

1 教育委員会



葛西教育長



渡邊委員



加藤委員



豊田委員



松崎委員

職名	氏名	就任年月日
教育長	葛西文雄	平成27. 8. 1
委員	渡邊悌爾	平成20.12.25
委員	加藤和則	平成25.10. 6
委員	豊田妙子	平成29.10. 6
委員	松崎稚弓	平成27. 3.23

(平成30年8月1日現在)

委員会審議事項

第1回（29. 1. 25）

- 四日市市国民体育大会等推進基金条例の制定について
- 工事請負契約の締結について
 - －中央緑地サッカー場整備工事－

第3回（29. 3. 2）

- 平成29年度教職員の人事異動について

第4回（29. 3. 22）

- 四日市市立幼稚園管理規則の一部改正について
- 四日市市教育委員会事務局処務規則の一部改正について
- 四日市市指定有形文化財（彫刻）の指定について
 - －木造阿弥陀如来坐像－
- 四日市市指定有形文化財（彫刻）の指定について
 - －木造薬師如来坐像－について

第5回（29. 4. 7）

- 専決処分の報告及び承認について
 - （平成29年4月1日付け市費支弁職員の人事異動について）
- 専決処分の報告及び承認について
 - （四日市市地区市民センター条例施行規則の一部改正について）

第7回（29. 4. 27）

- 四日市市就学支援委員会委員の委嘱又は任命について

第8回（29. 5. 25）

- 四日市市少年自然の家運営協議会委員の委嘱又は任命について
- 四日市市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱又は任命について
- 四日市市いじめ問題対策調査委員の委嘱について
- 四日市市社会教育委員の委嘱について
- 四日市市立図書館協議会委員の任命について
- 四日市市立博物館協議会委員の任命について
- 四日市市スポーツ推進審議会委員の任命について

第9回（29. 7. 20）

- 平成30年度使用小学校用「特別の教科 道徳」教科用図書の採択について

第10回（29. 8. 24）

- 四日市市文化財保護審議会への諮問（文化財指定：日永うちわ）について
- 工事請負契約の締結について
 - －中央緑地新体育館建設工事－

第13回（29. 11. 9）

- 四日市市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例の制定について
- 四日市市幼稚園保育料及び教育委託料徴収条例の廃止について
- 四日市市少年自然の家及び四日市市水沢市民広場の指定管理者の指定について
- 工事請負契約の締結について
 - －中央緑地サッカー場ナイター照明設備工事－

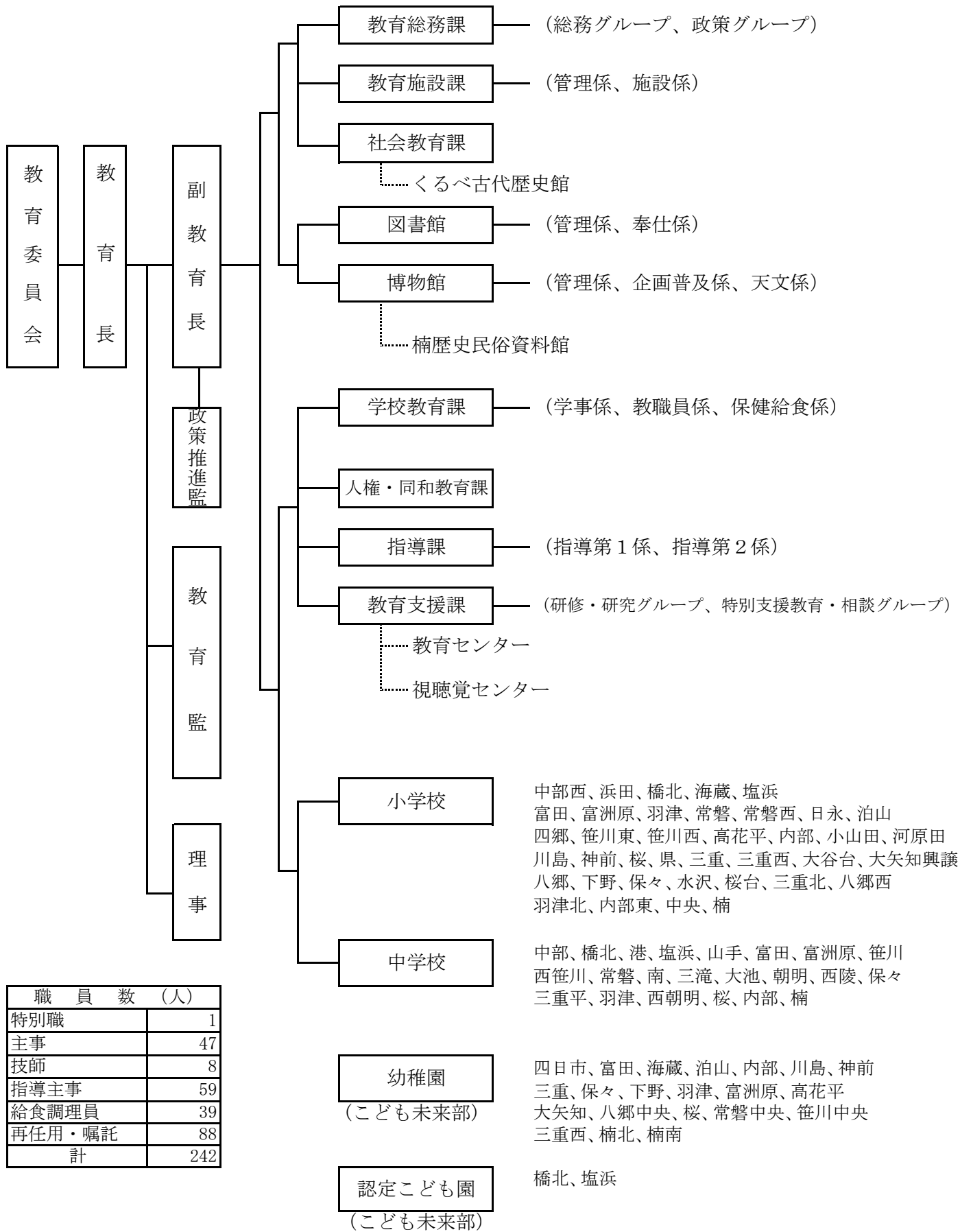
第14回（29. 11. 24）

- 四日市市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について
- 四日市市運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 四日市市久留倍官衙遺跡公園条例の制定について

第15回（29. 12. 5）

- 平成29年11月定例会月議会提出議案に対する意見聴取について

種別	制定	廃止	全部改正	一部改正
条例	4件	1件		1件
規則				2件
規程				
要綱				



職員数 (人)	
特別職	1
主事	47
技師	8
指導主事	59
給食調理員	39
再任用・嘱託	88
計	242

教育委員会事務局及び教育機関の主な事務分掌一覧表

課名	係名	主な事務分掌
教育総務課	総務グループ	市費支弁職員の人事・給与・福利厚生、嘱託の委嘱・解嘱、職員の服務・研修、規則・諸規程の制定改廃、議会の議決を得るべき議案、文書事務・公印管守、私立学校の助成、四日市市奨学会、小菅科学教育振興基金、委員会の庶務
	政策グループ	教育委員会会議、主要事業の企画調査、予算及び事務の調整、通学区、学校その他教育機関の設置・廃止、広報・統計、学校運営の指導助言
教育施設課	管理係	教育財産の取得・管理、教育財産の貸借、学校施設の国の負担に関すること
	施設係	教育施設の調査・計画、教育施設・設備の整備・補修
社会教育課	—	文化財の調査・研究、文化財の保存・活用、文化財の資料収集、国・県指定文化財の管理、市指定文化財の指定・解除並びに管理、文化財保護審議会、社会教育委員、学校施設（教室）開放
図書館	管理係	図書館運営の企画調整、施設及び設備の維持管理、図書管理システムの管理運営、図書館資料（以下「資料」という。）の収集計画及び統計、資料の収集及び整備、図書館協議会、広報、展示
	奉仕係	資料の利用、自動車文庫、相談事務、資料の複写、利用者の秩序維持、資料の選択・整理及び保管、講座及び行事、ボランティア団体、利用統計、その他図書館奉仕に関すること
博物館	管理係	博物館事業の調整及び運営、調査・統計及び報告、博物館協議会、施設の維持管理及び館内の秩序維持、施設の使用許可、観覧券の発売及び入館者の受付・案内等、楠歴史民俗資料館に関すること
	企画普及係	特別展示の企画及び開催、常設展示及び特別展示の利用者への説明・指導等、博物館資料の収集・保管・展示・貸出し及び利用、博物館資料の調査研究及び報告書の刊行頒布等、講演会・講習会・研究会等の開催、博物館資料の購入・受贈及び受託、博物館の広報
	天文係	プラネタリウムの映写及び天体観測、天文知識の普及及び啓発、天文資料の収集・保管・展示及び調査研究、移動天文車
学校教育課	学事係	市立小学校・中学校の運営管理、就学、学校運営に係る経費の計画・運用、就学援助・特支奨励
	教職員係	学校の組織、教職員の人事、教職員の免許、教職員の服務、
	保健給食係	学校の保健衛生、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、日本スポーツ振興センター、学校給食、学校保健会の事務局
人権・同和教育課	—	学校人権・同和教育に関する計画・立案・評価、学校人権・同和教育の推進、学校人権・同和教育に係る関係機関・団体との連絡調整
指導課	指導第一係	学習指導に係る指導助言、教育課程、教科書その他教材の取扱い、学習指導に関する資料の作成・刊行
	指導第二係	生徒指導に係る指導助言、生徒指導に係る調査・報告、児童・生徒の非行防止事業、生徒指導に係る相談業務、生徒指導に係る保護矯正機関との連絡調整、学校警察連絡制度に係る連絡協議
教育支援課	研修・研究グループ	教育関係職員の研修、教育課題に係る調査及び研究、三河教育研究協議会、ICT機器の整備及び運用支援、市立教育センター及び市立視聴覚センターの管理運営、視聴覚教材の貸出し、その他教育に関する調査、研究及び研修に関すること
	特別支援教育・相談グループ	特別支援教育に係る指導助言及び教職員研修、就学支援に係る相談及び調査、教育相談（来所・巡回）、不登校児童生徒支援（適応指導教室「ふれあい教室」）

※ 小学校、中学校は除く

2 教育財政

平成30年度教育予算編成方針と主要施策

学校教育分野においては、本市の教育の方向性を示す第3次学校教育ビジョンの基本目標に基づき、本市が目指す子どもの姿「輝く よっかいちの子ども」の実現に向けた各種施策の充実に努める。また、多忙化する学校や教職員の業務負担軽減を図るための取り組みを推進する。

さらに、普通教室における空調設備整備など、子どもたちを取り巻く教育環境の充実に努める。学校規模等適正化の取り組みにおいては、平成31年4月の笹川東小学校・笹川西小学校統合に向け、新校の開校準備を行う。

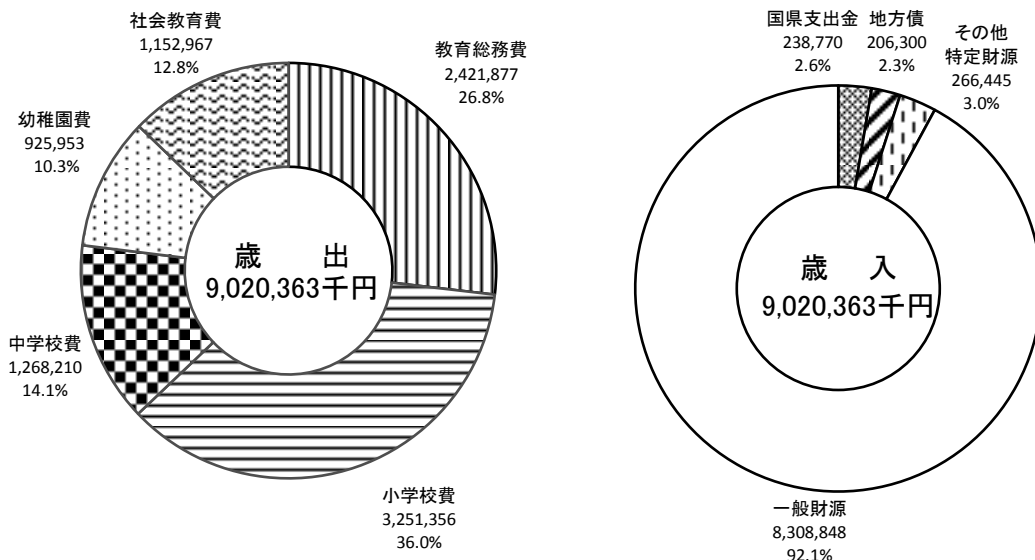
社会教育分野においては、国指定史跡である久留倍官衙遺跡の整備等、引き続き文化財の保存と魅力の発信に努める。また、図書館では、多様なニーズに対応できるように蔵書の充実に努め、市民が希望する図書・資料の提供に取り組む。博物館では、学習機会・情報提供の充実及び学習活動の支援を行うとともに、市民ニーズを踏まえた利用拡大に取り組む。

スポーツの振興では、スポーツ施設整備計画に基づき、今年開催される高校総体、平成33年に開催予定の三重とわか国体に向けたスポーツ施設整備を進めるとともに、地域スポーツ及び競技スポーツの充実に取り組む。

〔主な事業〕

事業名	予算	事業名	予算
少人数学級拡充事業	244,635千円	小・中学校大規模改修事業	335,600千円
学校英語教育充実事業	104,998千円	普通教育空調設備整備事業	20,260千円
教育課題研究・調査費	983千円	給食室改修事業	53,000千円
学校教育IT推進事業	43,328千円	窓ガラス飛散防止事業	61,000千円
教育情報通信システム運営費	199,247千円	避難施設等整備事業費	3,100千円
中学生スピーチコンテスト開催事業	339千円	通学路交通安全施設整備事業	24,200千円
四日市子ども広報発行事業	3,670千円	久留倍官衙遺跡整備事業	169,410千円
教職員研修費	2,311千円	久留倍官衙遺跡活用事業	5,371千円
大学及び企業等との連携による教師力向上事業	1,856千円	ユネスコ無形文化遺産普及推進事業	4,000千円
途切れのない指導・支援事業	196,496千円	旧四郷出張所を中心とした街並み啓発事業	500千円
いじめ等対策事業	4,210千円	旧四郷出張所維持管理事業	6,971千円
適応指導教室整備事業	4,600千円	天然記念物保存事業	1,653千円
道徳教育総合支援事業	600千円	指定文化財保存事業費補助金	1,038千円
学校図書館いきいき推進事業	39,246千円	埋蔵文化財発掘調査受託事業	38,997千円
学校づくりビジョン推進事業	34,001千円	図書資料整備費・人権啓発拠点推進事業費	29,507千円
中学校給食基本構想・基本計画策定事業	6,993千円	博物館特別展等開催費	35,640千円
中学校給食事業	197,429千円	プラネタリウム投映事業	21,110千円
特別支援教育推進事業	2,268千円	霞ヶ浦緑地運動施設整備事業(国体関係)	817,400千円
学校人権教育推進事業	1,960千円	中央緑地運動施設整備事業(国体関係)	4,992,000千円
子ども人権文化創造事業	4,599千円	霞ヶ浦緑地運動施設整備事業	313,000千円
自己実現支援事業	2,102千円	中央緑地運動施設整備事業	127,800千円
学校支援地域本部推進事業	1,800千円	霞ヶ浦緑地運動施設整備事業 (アセットマネジメント)	44,800千円
学びの一体化推進事業	32,578千円	その他運動施設整備事業 (アセットマネジメント)	45,200千円
学校づくりビジョン推進事業	34,001千円	その他運動施設整備事業	74,000千円
外国人幼児児童生徒教育事業	59,357千円	四日市市運動施設指定管理者指定管理料	223,279千円
四日市版コミュニティスクール推進事業	6,067千円	四日市ドーム指定管理者指定管理料	69,248千円
大学及び企業等との連携による教師力向上事業	1,856千円	桜運動施設指定管理者指定管理料	8,096千円
四日市子ども科学セミナー事業	2,972千円	スポーツイベント実施事業	6,600千円
海蔵小学校改築整備事業	471,130千円	学校開放事業	15,820千円
大矢知興譲小学校改築整備事業費	58,800千円		

平成30年度教育予算の概要



○教育費 90億2036万円3千円（前年度 118億7868万）対前年度比 75.9%
 一般会計に占める教育費の割合：8.3%（前年度 10.95%）
 （単位：千円）

費用	平成30年度	構成比	平成29年度	構成比	比較
教育費総額	9,020,363	100.0%	11,878,680	100.0%	△ 2,858,317
教育総務費	2,421,877	26.8%	2,329,943	19.6%	91,934
教育委員会費	3,192		2,986		206
事務局費	1,211,600		1,173,363		38,237
教育振興費	959,619		905,307		54,312
教育・視聴覚センター費	247,466		248,287		△ 821
小学校費	3,251,356	36.0%	2,290,400	19.3%	960,956
学校管理費	1,964,085		1,814,103		149,982
教育振興費	181,335		154,714		26,621
学校建設費	1,105,936		321,583		784,353
中学校費	1,268,210	14.1%	1,079,763	9.1%	188,447
学校管理費	946,146		810,126		136,020
教育振興費	104,116		108,458		△ 4,342
学校建設費	217,948		161,179		56,769
幼稚園費	925,953	10.3%	843,309	7.1%	82,644
社会教育費	1,152,967	12.8%	1,126,440	9.5%	26,527
社会教育総務費	627,703		615,694		12,009
青少年教育費	167,965		115,194		52,771
公民館費	18,877		3,057		15,820
図書館費	122,684		138,301		△ 15,617
博物館費	215,738		254,194		△ 38,456
保健体育費		0.0%	4,208,825	35.4%	△ 4,208,825
保健体育総務費			160,884		△ 160,884
体育振興費			113,749		△ 113,749
体育施設費			3,934,192		△ 3,934,192

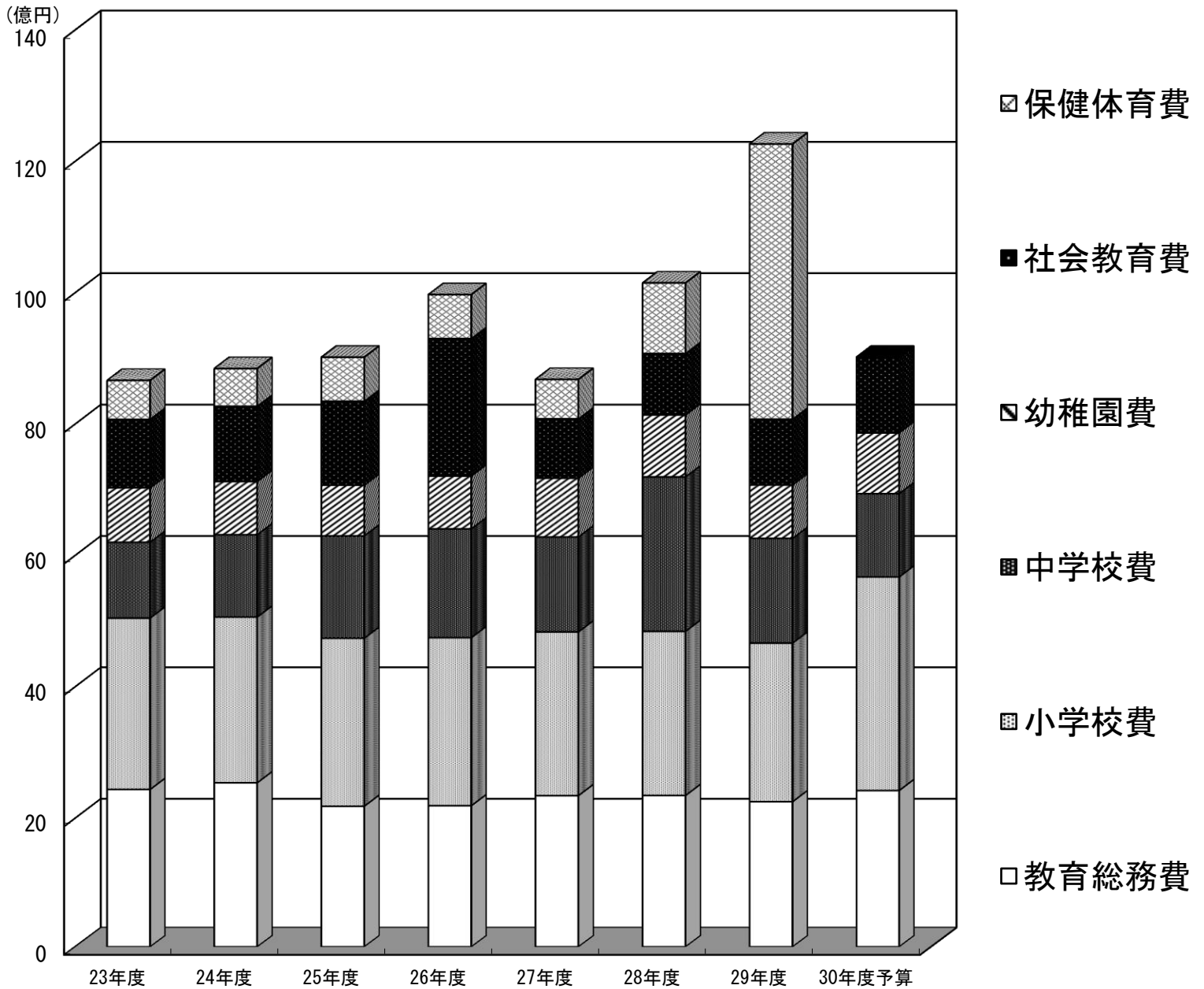
※平成30年度より、保健体育費（スポーツ・国体推進部予算）は総務費で計上
 ※数値は四捨五入のため合計が合わない場合があります。

各費目における年度別児童生徒園児1人当たりの教育費の推移 (単位：円)

費目/年度	25	26	27	28	29	30
小学校費	105,449	105,781	114,158	113,371	120,034	132,983
中学校費	102,948	92,383	92,402	102,063	105,067	132,609
幼稚園費	110,199	134,954	115,746	239,533	125,598	150,485

※いずれも建設関係費等を除いています。平成25年度～29年度は決算額、30年度は当初予算額。

年度別教育費の推移



(単位：千円)

	23	24	25	26	27	28	29	30
教育費(A)	8,665,713	8,846,326	9,018,606	9,972,191	8,680,438	10,149,384	12,265,475	9,020,363
教育総務費	2,438,380	2,539,574	2,182,164	2,190,517	2,344,494	2,346,127	2,251,985	2,421,877
小学校費	2,608,992	2,523,008	2,558,472	2,558,485	2,492,321	2,499,180	2,415,065	3,251,356
中学校費	1,154,309	1,253,723	1,557,701	1,657,083	1,445,681	2,350,991	1,593,385	1,268,210
幼稚園費	827,646	809,068	771,304	804,483	894,138	942,423	813,929	925,953
社会教育費	1,044,994	1,147,239	1,278,573	2,092,142	903,567	935,688	1,001,046	1,152,967
保健体育費	591,392	573,714	670,392	669,481	600,237	1,074,975	4,190,065	
一般会計歳出額(B)	103,351,966	101,317,614	104,340,174	108,962,376	118,622,112	107,640,341	109,493,361	116,846,000
一般会計の中で教育費の占める割合(A/B)	8.4%	8.7%	8.6%	9.2%	7.3%	9.4%	11.2%	7.7%

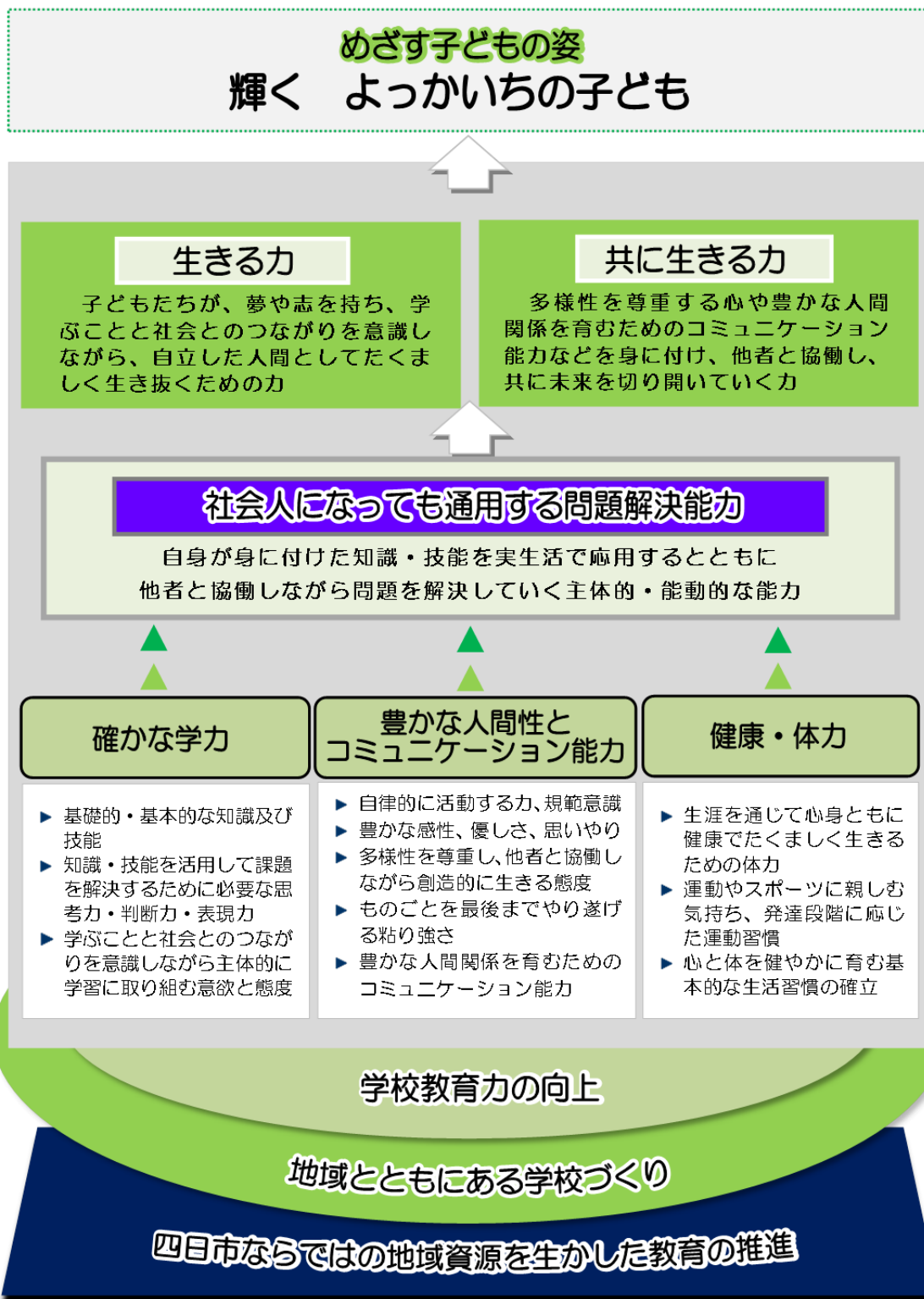
※ 平成23年度～平成29年度は決算額、平成30年度は当初予算額

※ 平成30年度より、保健体育費は総務費で計上

第3次学校教育ビジョン

第1次ビジョン（平成17年度策定）の「生きる力」「共に生きる力」や第2次ビジョン（平成23年度策定）の「輝くよっかいちの子ども」の理念を継承し、本市の教育の方向性を示した第3次ビジョン（平成28年度策定）を策定しました。

四日市市の教育理念を実現するための基本的な考え方



「輝く よっかいちの子ども」実現のための6つの基本目標

子どもに届けたい力

基本目標 1 確かな学力の定着

子どもたちが主体的に学習に取り組む姿勢と、基礎的・基本的な知識や技能及び思考力・判断力・表現力を養うことにより、確かな学力の定着を図ります。

基本目標 2 豊かな人間性と コミュニケーション能力の育成

学ぶことと社会とのつながりを意識した様々な活動を通して、基本的生活習慣や規範意識、自己有用感、他者と協調し思いやる心など、豊かな人間性を育みます。

また、子どもの自治能力や、他者との豊かな人間関係を形成するためのコミュニケーション能力の育成を図ります。

基本目標 3 健康・体力の向上

運動やスポーツに親しみ、運動習慣を身に付けることによって、たくましく生きるための体力の向上を図ります。

また、自他の健康・安全について実践していく力を養うことにより、健康で豊かな生活を送るための基礎を育みます。

基本目標 4 学校教育力の向上

学校経営の充実や教職員の資質・能力の向上、安全・安心な教育環境の整備を図るとともに、連携を生かした教育や個々のニーズに応じた教育を推進することにより、学校全体の教育力を高めめます。

基本目標 5 地域とともにある学校づくり

学校・家庭・地域がそれぞれの教育的な役割と責任を自覚し、生活リズムの向上など家庭の教育力向上を支援するとともに、家庭や地域と連携・協働した教育活動に取り組むことにより、「地域とともにある学校」の実現を目指します。

基本目標 6 四日市ならではの地域資源を 生かした教育の推進

産業と環境、文化が調和するまち四日市ならではの地域資源を教育に生かすことにより、ふるさと四日市に誇りと愛着を持ち、社会の一翼を担う人材「心豊かな“よっかいち人”」を育成するための教育を推進します。

子どもを支える学校へ

児童・生徒・園児・教職員数

小学校（公立）

※（ ）は特別支援学級：外数

		児 童 数													
		1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		計	
		児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級
1	中部西	(4)		(5)		(3)		(2)		(1)		(1)		(16)	(4)
		67	3	56	2	75	2	69	2	58	2	60	2	385	13
2	浜田	(1)		(3)		(2)		(3)		(2)				(11)	(2)
		78	3	67	2	71	2	63	2	80	2	89	3	448	14
3	橋北	(1)		(2)		(1)		(3)				(4)		(11)	(2)
		25	1	34	1	34	1	32	1	30	1	27	1	182	6
4	海蔵	(2)		(1)		(3)		(1)		(2)		(4)		(13)	(3)
		125	5	108	4	120	4	133	4	124	4	132	4	742	25
5	塩浜					(1)		(1)		(1)				(3)	(1)
		32	2	37	2	29	1	33	1	24	1	25	1	180	8
6	富田	(5)		(3)		(4)		(4)		(4)		(5)		(25)	(4)
		116	4	112	4	118	3	100	3	128	4	118	3	692	21
7	富洲原	(2)		(1)		(2)		(3)				(1)		(9)	(3)
		64	3	75	3	60	2	88	3	61	2	69	2	417	15
8	羽津	(3)		(2)		(1)				(2)		(2)		(10)	(2)
		95	4	80	3	87	3	107	3	76	2	98	3	543	18
9	常磐	(4)		(6)		(1)				(3)		(1)		(15)	(2)
		107	4	130	5	115	3	113	4	133	4	112	4	710	24
10	日永			(2)		(2)		(4)		(3)		(2)		(13)	(3)
		114	4	110	4	113	3	96	3	108	3	113	3	654	20
11	四郷	(6)		(3)		(3)		(3)		(1)				(16)	(4)
		74	3	70	2	72	2	73	2	67	2	81	3	437	14
12	内部	(1)		(1)		(1)		(1)				(2)		(6)	(1)
		78	3	78	3	82	3	83	3	92	3	99	3	512	18
13	小山田			(2)				(1)		(2)				(5)	(1)
		30	1	29	1	33	1	32	1	28	1	32	1	184	6
14	河原田	(2)		(2)		(2)		(1)						(7)	(2)
		47	2	43	2	36	1	29	1	45	2	50	2	250	10
15	川島			(3)		(3)				(4)		(6)		(16)	(2)
		103	4	119	5	127	4	145	4	141	4	145	5	780	26
16	神前	(2)				(2)		(1)		(2)		(1)		(8)	(2)
		36	2	38	2	44	2	26	1	29	1	31	1	204	9
17	桜			(2)		(4)		(1)				(1)		(8)	(2)
		56	2	54	2	69	2	60	2	45	2	76	3	360	13
18	県			(2)		(1)		(5)		(1)		(2)		(11)	(3)
		57	2	46	2	68	2	43	2	47	2	61	2	322	12
19	三重	(3)		(2)		(2)		(1)		(3)		(2)		(13)	(2)
		84	3	89	3	84	3	100	3	82	3	89	3	528	18
20	大矢知	(1)		(4)		(5)		(2)		(3)		(3)		(18)	(3)
	興讓	123	5	124	5	131	4	121	4	124	4	131	4	754	26
21	八郷			(2)		(2)		(2)		(2)		(1)		(9)	(2)
		67	3	60	2	56	2	68	2	61	2	56	2	368	13
22	下野	(1)		(2)		(5)		(2)		(3)		(1)		(14)	(3)
		72	3	78	3	73	2	78	3	59	2	69	2	429	15
23	保々	(2)		(1)		(1)		(1)		(1)		(3)		(9)	(2)
		57	2	55	2	61	2	63	2	50	2	57	2	343	12
24	水沢	(3)						(1)						(4)	(1)
		24	1	29	1	25	1	33	1	28	1	30	1	169	6
25	高花平	(1)		(2)				(1)		(1)		(3)		(8)	(2)
		26	1	39	2	33	1	31	1	38	1	43	2	210	8
26	泊山	(2)		(5)		(2)		(3)		(2)		(5)		(19)	(3)
		62	3	61	2	63	2	66	2	60	2	77	2	389	13
27	笹川東	(5)				(1)		(3)				(1)		(10)	(2)
		31	2	39	2	30	1	21	1	34	1	44	2	199	9
28	常磐西	(2)				(1)		(4)		(1)		(3)		(11)	(2)
		143	5	146	5	132	4	132	4	142	4	131	4	826	26
29	笹川西	(2)		(1)		(3)		(4)		(2)		(1)		(13)	(2)
		45	2	47	2	37	1	39	2	48	2	52	2	268	11
30	三重西	(1)		(2)		(1)		(1)		(3)		(1)		(9)	(2)
		69	3	73	3	56	2	61	2	51	2	59	2	369	14

小学校（公立）

小学校		教職員数															合計	
		県費職員											市費職員					
		校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭		講師		養護教諭	栄養教諭	学校養職	事務職員	計	調理員	用務員		計
男	女					男	女											
1	中部西	1	1	1	1	4	19			1	1		1	30		1	1	31
2	浜田	1	1		1	7	10		2	1		1	1	25	2	1	3	28
3	橋北	1	1			2	6		2	1			1	14	1	1	2	16
4	海蔵	1	2		1	12	19	1	2	1	1		1	41		1	1	42
5	塩浜	1	1			3	5		1	1			1	13	1	1	2	15
6	富田	1	1	1		6	23		2	1	1		1	37				37
7	富洲原	1	1		1	7	13	1		1			1	26	2	1	3	29
8	羽津	1	1			5	15		2	1		1	1	27	2	1	3	30
9	常磐	1	1	1	1	10	19		2	1	1		1	38		1	1	39
10	日永	1	1	1		9	17	1	2	1	1		1	35		1	1	36
11	四郷	1	1			6	13	1	1	1			1	25	2	1	3	28
12	内部	1	1		1	9	10	1	1	1	1		1	27		1	1	28
13	小山田	1	1			3	4	1		1			1	12	2	1	3	15
14	河原田	1	1			5	8	1		1			1	18	1	1	2	20
15	川島	1	2		1	9	18		3	2	1		1	38		1	1	39
16	神前	1	1			5	6		3	1			1	18	1	1	2	20
17	桜	1	1			6	13		2	1	1		1	26		1	1	27
18	県	1	1			5	11	1		1			1	21	2	1	3	24
19	三重	1	1			6	15		2	1			1	27	2	1	3	30
20	大矢知興讓	1	2		1	12	18	1	2	2	1		2	42	2	1	3	45
21	八郷	1	1			6	9		2	1	1		2	23		1	1	24
22	下野	1	1			5	13		2	1			1	24	2	1	3	27
23	保々	1	1			7	10	1	2	1			1	24	2	1	3	27
24	水沢	1	1			3	4	1		1			1	12	1	1	2	14
25	高花平	1	1			5	6		2	1			1	17		1	1	18
26	泊山	1	1		1	8	9		1	1			1	23	2	1	3	26
27	笹川東	1	1			3	8	1	1	1			1	17	1	1	2	19
28	常磐西	1	2			6	22	1	2	2	1		2	39		1	1	40
29	笹川西	1	1			7	7	1	2	1			1	21	2	1	3	24
30	三重西	1	1			5	12		2	1			1	23	2	1	3	26

		児 童 数													
		1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		計	
		児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級	児 童	級
31	大谷台	(1) 69	3	(2) 112	4	(1) 75	2	(2) 91	3	(1) 79	2	(2) 90	3	(9) 516	(2) 17
32	桜台	(2) 34	2	(1) 58	2	(3) 52	2	(1) 40	1	(4) 46	2	(2) 45	2	(10) 275	(3) 11
33	三重北	(2) 30	1	(1) 30	1	(1) 34	1	(1) 32	1	(2) 48	2	(2) 48	2	(3) 222	(1) 8
34	八郷西	(2) 26	1	(2) 33	1	(1) 25	1	(1) 29	1	(1) 35	1	(1) 35	1	(3) 183	(1) 6
35	羽津北	(3) 82	3	(4) 99	4	(2) 74	2	(1) 85	3	(3) 79	2	(2) 93	3	(15) 512	(4) 17
36	内部東	(3) 94	4	(4) 80	3	(2) 72	2	(5) 85	3	(1) 85	3	(3) 84	3	(13) 500	(3) 18
37	中央	(1) 22	1	(1) 13	1	(1) 22	1	(1) 17	1	(1) 29	1	(1) 33	1	(2) 136	(1) 6
38	楠	(2) 82	3	(2) 74	3	(6) 89	3	(1) 81	3	(2) 100	3	(3) 101	3	(13) 527	(2) 18
合 計		(65) 2546	103	(77) 2625	100	(71) 2577	80	(69) 2598	85	(61) 2594	84	(65) 2785	92	(408) 15725	(86) 544

※学級数には、みえ少人数、よっかいち30人学級、加配・独自学級含む

中学校（公立）

		生 徒 数							
		1 年		2 年		3 年		計	
		生徒	級	生徒	級	生徒	級	生徒	級
1	中部	(2) 96	4	(2) 90	3	(6) 117	3	(10) 303	(3) 10
2	橋北	(2) 29	1	(2) 30	1	(2) 33	1	(2) 92	(1) 3
3	港	(2) 65	3	(2) 83	3	(1) 72	2	(5) 220	(2) 8
4	塩浜	(2) 18	1	(2) 29	1	(2) 33	1	(4) 80	(1) 3
5	山手	(3) 203	7	(2) 219	7	(2) 227	6	(7) 649	(2) 20
6	富田	(3) 112	4	(1) 121	4	(3) 113	3	(4) 346	(1) 11
7	富洲原	(2) 54	2	(1) 76	3	(1) 77	3	(4) 207	(1) 8
8	笹川	(6) 137	5	(5) 167	5	(5) 136	4	(16) 440	(3) 14
9	南	(4) 188	7	(4) 157	4	(2) 189	5	(10) 534	(2) 16
10	三滝	(3) 125	5	(4) 149	4	(4) 152	4	(7) 426	(2) 13
11	大池	(1) 181	7	(6) 166	5	(3) 162	5	(10) 509	(2) 17
12	朝明	(5) 172	6	(2) 207	6	(3) 191	5	(10) 570	(2) 17
13	保々	(1) 52	2	(1) 77	2	(1) 74	2	(3) 203	(1) 6
14	常磐	(3) 209	7	(8) 216	6	(3) 208	6	(14) 633	(3) 19
15	西陵	(1) 50	2	(1) 61	2	(1) 75	2	(1) 186	(1) 6
16	西笹川	(4) 59	2	(6) 50	2	(4) 80	3	(14) 189	(3) 7
17	三重平	(3) 65	3	(3) 67	2	(2) 95	3	(5) 227	(2) 8
18	羽津	(3) 165	6	(3) 173	5	(1) 178	5	(7) 516	(2) 16
19	西朝明	(1) 102	4	(2) 92	3	(4) 90	3	(7) 284	(2) 10
20	桜	(1) 103	4	(1) 94	3	(1) 124	4	(2) 321	(1) 11
21	内部	(1) 180	7	(2) 179	5	(4) 173	5	(7) 532	(2) 17
22	楠	(4) 83	3	(5) 96	4	(3) 109	4	(12) 288	(2) 11
合 計		(55) 2,448	92	(52) 2,599	80	(54) 2,708	79	(161) 7,755	(41) 251

※()は特別支援学級;外数

		教職員数															合計	
		県費職員											市費職員					
		校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭		講師		養護教諭	栄養教諭	学校養職	事務職員	計	調理員	用務員		計
男	女					男	女											
31	大谷台	1	1			5	15		1	1		1	1	26		1	1	27
32	桜台	1	1			3	10		1	1			1	18	3	1	4	22
33	三重北	1	1			3	6	1		1			1	14	2	1	3	17
34	八郷西	1	1			4	4		1	1			1	13		1	1	14
35	羽津北	1	1		1	9	12		2	1	1		1	29		1	1	30
36	内部東	1	1			6	16	1	1	1	1		1	29		1	1	30
37	中央	1	1			2	6		2	1	1		1	15	1	1	2	17
38	楠	1	1		1	10	11		2	1	1		1	29	2		2	31
		38	42	4	11	228	442	16	55	41	15	3	41	936	40	36	76	1012

※代替の臨時的任用(講師、養護教諭、栄養教諭、学校栄養職員、事務職員、調理員、用務員)を除く

中学校(公立)

		教職員数												合計
		県費職員										市費職員		
		校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭		講師		養教	事職	計	用務員	
男	女					男	女							
1	中部	1	1			8	12	1	1	1	2	27	1	28
2	橋北	1	1			4	4			1	1	12		12
3	港	1	1			9	7			1	1	20		20
4	塩浜	1	1			5	2		1	1	2	13	1	14
5	山手	1	2		1	17	16		1	1	1	40	1	41
6	富田	1	1		1	9	9	1		1	1	24	1	25
7	富洲原	1	1			7	7			1	1	18	1	19
8	笹川	1	1		1	11	11	1	3	1	1	31	1	32
9	南	1	1	1		12	14	1	2	1	1	34		34
10	三滝	1	1			10	10	2	2	1	1	28	1	29
11	大池	1	1	1		12	10	1	4	1	1	32	1	33
12	朝明	1	1			15	14	2		1	1	35	1	36
13	保々	1	1			8	4		1	1	1	17	1	18
14	常磐	1	1	1	1	20	15		2	1	2	44	1	45
15	西陵	1	1			6	5	1		1	1	16	1	17
16	西笹川	1	1			9	7	1	3	1	1	24	1	25
17	三重平	1	1			6	9			1	1	19	1	20
18	羽津	1	1			10	16		2	1	1	32	1	33
19	西朝明	1	1			9	8	1	1	1	1	23	1	24
20	桜	1	1		1	7	10		1	1	1	23	1	24
21	内部	1	1			17	8		3	1	1	32	1	33
22	楠	1	1			8	9	2		1	1	23	1	24
		22	23	3	5	219	207	14	27	22	25	567	19	586

幼稚園（公立）

		園児数								教職員数					
		3歳児		4歳児		5歳児		計		園長	教諭		用務員	計	
		園児	級	園児	級	園児	級	園児	級		園児	級		園児	級
1	四日市			9	1	19	1	28	2	1	2	(2)	(1)	3	(3)
2	富田			9		16	1	25	1	1	1	(3)	(1)	2	(4)
3	海蔵			19	1	26	1	45	2	1	3	(3)	(1)	4	(4)
4	泊山			35	2	35	1	70	3	1	3	(5)	(1)	4	(6)
5	内部			26	1	31	1	57	2	1	2	(2)	(1)	3	(3)
6	川島			7		12	1	19	1	1	1	(2)	(1)	2	(3)
7	神前			12		9	1	21	1	1	2	(1)	(1)	3	(2)
8	三重			10	1	22	1	32	2	1	2	(3)	(1)	3	(4)
9	保々			12		7	1	19	1	1	2	(2)	(1)	3	(3)
10	下野			15	1	19	1	34	2	1	2	(3)	(1)	3	(4)
11	羽津			21	1	22	1	43	2	1	2	(4)	(1)	3	(5)
12	富洲原			14		16	1	30	1	1	1	(3)	(1)	2	(4)
13	高花平			8		8	1	16	1	1	1	(2)	(1)	2	(3)
14	大矢知			18	1	21	1	39	2	1	3	(3)	(1)	4	(4)
15	八郷中央			9		17	1	26	1	1	1	(1)	(1)	2	(2)
16	桜			13		13	1	26	1	1	1	(3)	(1)	2	(4)
17	常磐中央			31	1	24	1	55	2	1	3	(4)	(1)	4	(5)
18	笹川中央			23	1	21	1	44	2	1	2	(4)	(1)	3	(5)
19	三重西			6		13	1	19	1	1	1	(2)	(1)	2	(3)
20	楠北			32	1	29	1	61	2	1	3	(4)	(1)	4	(5)
21	楠南					2	1	2	1		1	(1)	(1)	1	(2)
計				329	12	382	21	711	33	20	39	(57)	(21)	59	(78)

富田・川島・神前・保々・富洲原・高花平・八郷中央・桜・三重西は混合1で算出(学級数は5歳児を含む)

楠南は5歳児のみで園長は楠北の園長が兼務

()は、嘱託、期限付、支援加配(非常勤を含む)で外数

□

認定こども園(公立)

		園児数													
		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		計	
		園児	級	園児	級	園児	級	園児	級	園児	級	園児	級	園児	級
1	橋北	5	1	20	1	23	1	35	2	40	2	38	2	161	9
2	塩浜			11	1	10	1	15	1	25	1	25	1	86	5
計		5	1	31	2	33	2	50	3	65	3	63	3	247	14

		教職員数						計	
		園長	副園長	保育教諭	用務員	看護師			
1	橋北	1	1(2)	10(16)	(1)	(1)		12	(20)
2	塩浜	1	(2)	7(8)	(1)			8	(11)
計		2	1(4)	17(24)	(2)	(1)		20	(31)

()は、嘱託、期限付、支援加配(非常勤を含む)で外数

教員の推移(校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭)

小学校

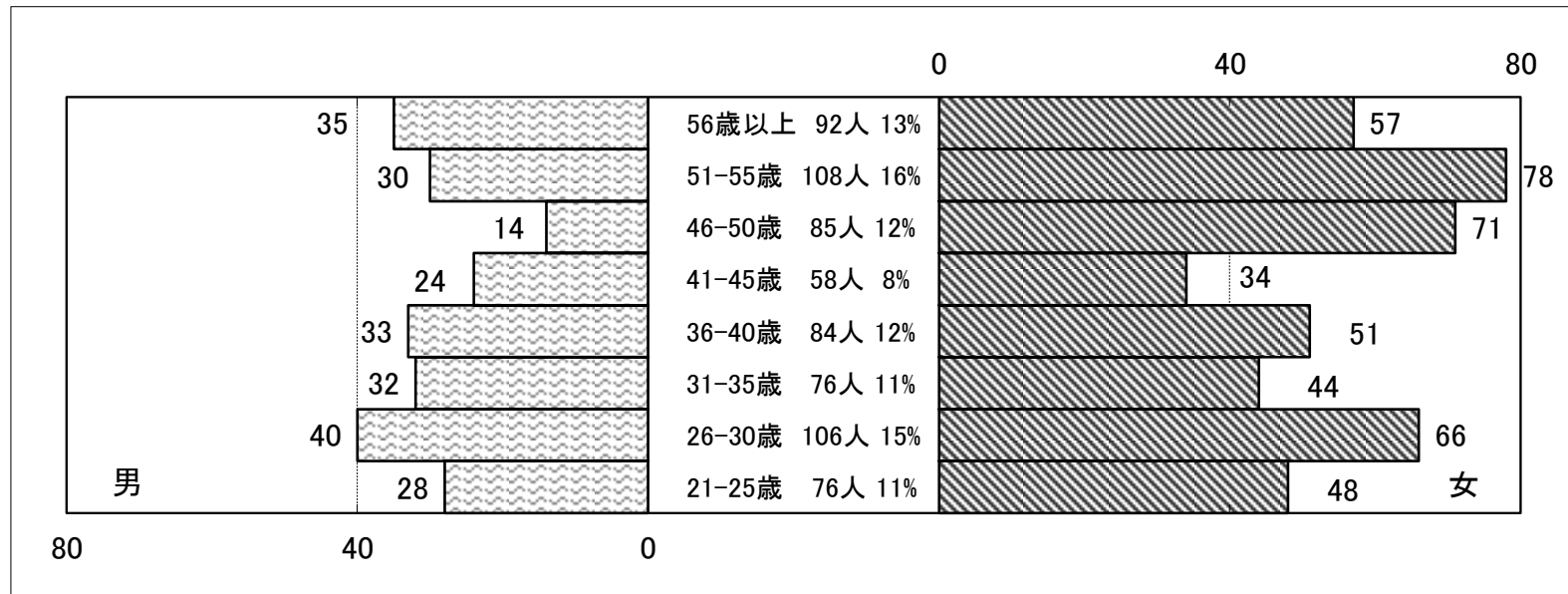
年度	男		女		計
15	298人	37.91%	488人	62.09%	786人
16	303人	38.21%	490人	61.79%	793人
17	312人	37.32%	524人	62.68%	836人
18	310人	36.73%	534人	63.27%	844人
19	306人	36.17%	540人	63.83%	846人
20	304人	36.32%	533人	63.68%	837人
21	310人	36.99%	528人	63.01%	838人
22	314人	37.65%	520人	62.35%	834人
23	314人	38.00%	512人	62.00%	826人
24	312人	38.57%	497人	61.43%	809人
25	310人	38.13%	503人	61.87%	813人
26	306人	38.15%	496人	61.85%	802人
27	301人	38.25%	486人	61.75%	787人
28	295人	38.26%	476人	61.74%	771人
29	295人	37.87%	484人	62.13%	779人
30	293人	38.30%	472人	61.70%	765人

中学校

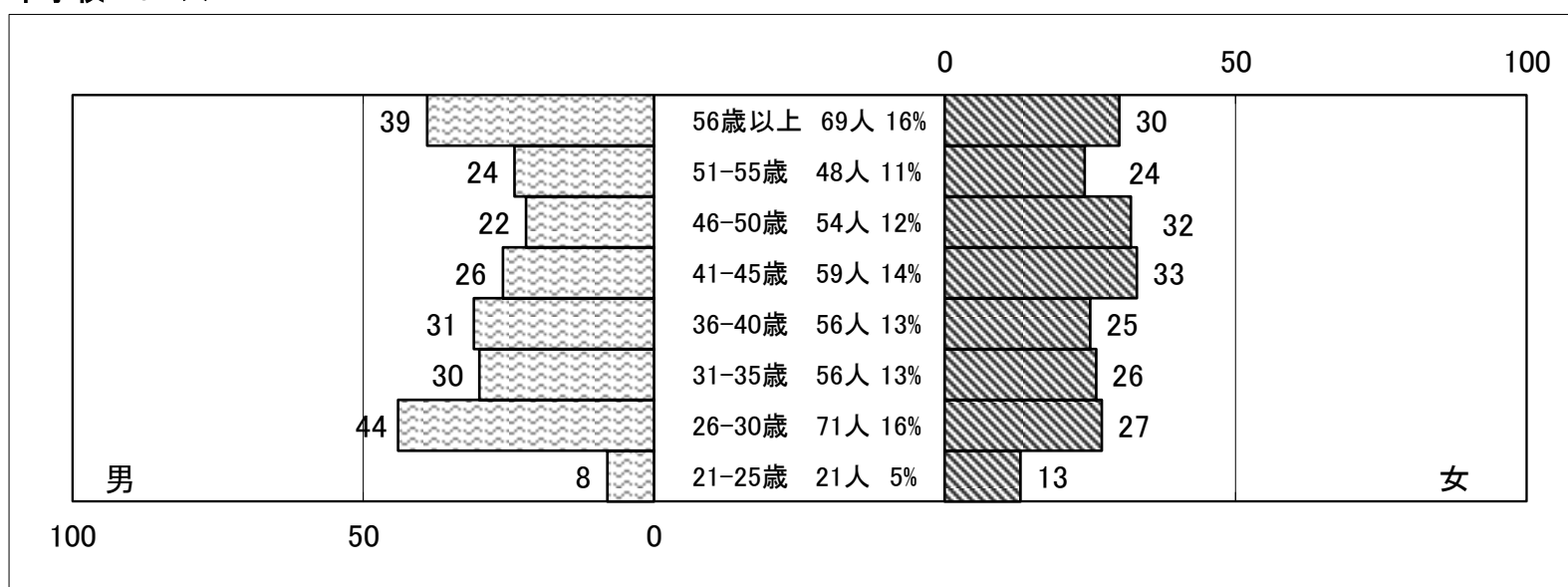
年度	男		女		計
15	281人	58.91%	196人	41.09%	477人
16	273人	57.84%	199人	42.16%	472人
17	282人	57.79%	206人	42.21%	488人
18	292人	58.63%	206人	41.37%	498人
19	296人	58.50%	210人	41.50%	506人
20	286人	56.75%	218人	43.25%	504人
21	286人	56.52%	220人	43.48%	504人
22	286人	56.97%	216人	43.03%	502人
23	283人	57.29%	211人	42.71%	494人
24	279人	56.36%	216人	43.64%	495人
25	281人	55.98%	221人	44.02%	502人
26	272人	55.28%	220人	44.72%	492人
27	271人	53.35%	237人	46.65%	508人
28	276人	54.55%	230人	45.45%	506人
29	275人	55.11%	224人	44.89%	499人
30	268人	55.95%	211人	44.05%	479人

教員の男女別年齢構成(主幹教諭・指導教諭、教諭)

小学校 685人



中学校 434人



※H30.4.1の年齢で集計(単位:人)

教諭1人当たりの児童・生徒数

小学校	中学校	幼稚園	こども園(4,5歳)
23.6人	18.2人	18.2人	21.3人



中学生スピーチコンテスト“THE BENRON”：中学校

小中学校教育

基本方針

■ **生きる力 共に生きる力をはぐくむ教育（輝くよっかいちの子どもをめざして）**

- 「第3次四日市市学校教育ビジョン」や平成30年度からの「学校教育指導方針」にある「めざす子どもの姿」の実現にむけ、「生きる力」「共に生きる力」をはぐくむという基本理念のもと、各学校での取り組みの充実を図る。
- 各学校の学校づくりビジョンの実現や教育課題の解決をめざした教育課程・指導方法の工夫を促すとともに、学びの一体化を推進し、学習指導・生徒指導等の充実を図る。また、読書活動を推進するため、学校図書館の活用の充実を図る。
- 『学校安全』充実のための手引」や「危機管理マニュアル」、「四日市市学校防災対策ガイドライン」（平成30年3月改訂）にもとづき、教育活動全体を通して安全学習や安全指導を行う。
- 外国人英語指導員等を活用し、英語を使うための環境づくりを整え、外国語活動及び英語教育の充実を図る。
- 外国人児童生徒の学校生活への円滑な適応が図られるように適応指導員等の配置を行う。また、教科の学習を進める上で必要な日本語能力をつける手立てを工夫し、学習指導や進路指導を行う。
- 国際化に伴い、国籍や文化のちがいを豊かさとして生かし、互いに認め合い、尊重し合って共に生きていこうとする態度や能力を育てる多文化共生教育の充実を図る。
- 教職員の使命感の高揚と専門的資質を高めるため、当面する教育課題に応じた研修を強化し、OJTの推進に努める。
- 多様な課題をもつ児童生徒に対する教育相談活動の充実を図るため、教育相談室等の整備並びに、教職員のカウンセリング能力の向上及び関係機関との連携強化に努める。
- 特別な支援を必要とする児童生徒の適正な就学を促すため、就学相談を充実させるとともに、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育的支援の充実を図る。
- 当面する教育課題に応えるため、先進的な教育実践研究・教材開発を推進するとともに、教育資料・図書等の充実を図り、教育支援課と学校現場との交流を一層深める。
- 教材、教具及び管理備品の充実・整備を図るとともに、適正な学校運営経費の確保に努める。

- 学校保健活動や学校給食の整備を図るとともに、心と体の健康教育の指導を充実する。
- 就学援助の適正な実施に努める。
- 安全で快適な学校施設の整備・充実を図る。
- 学校、家庭、地域社会が協働し、「地域とともにある学校づくり」の推進に努める。

具体的方針と重点

I 確かな学力の定着

- 1 生きて働く基礎的・基本的な知識・技能
- 2 問題解決能力を支える「思考力・判断力・表現力等」
- 3 グローバル化社会に向けた外国語活動・英語教育
- 4 ねらいに応じた少人数指導
- 5 教育効果を高めるICTの活用
- 6 何が身についたか ～ 指導と評価の一体化 ～
- 7 学びに向かう力を育む家庭学習
- 8 遊びを通しての「学び」

II 豊かな人間性とコミュニケーション能力の育成

- 1 生き方をみつめる学習を通して育む道徳性
- 2 組織で取り組む生徒指導
- 3 人権を尊重する行動力を育成するための人権教育
- 4 学校図書館の機能を生かした読書活動
- 5 子どもの発達段階に応じたキャリア教育
- 6 自己と集団の資質・能力を養う特別活動

III 健康・体力の向上

- 1 生涯にわたって運動に親しむための体力・運動能力
- 2 心と体を一体としてとらえた健康教育
- 3 健やかな心身と豊かな人間性を育むための食育
- 4 日常生活に生かす安全教育

IV 学校教育力の向上

- 1 マネジメント機能を高めた特色ある学校・園経営
- 2 確かな教師力を持った教職員
- 3 幼こ保小中の連携を生かした教育「学びの一体化」
- 4 特別な教育的支援 ～途切れない支援～
- 5 共に学び、共に生きる力を育む多文化共生教育
- 6 現代的な諸課題に対応する教育

V 地域とともにある学校づくり

- 1 子どもたちの豊かな成長を促す家庭・地域の教育力
- 2 地域と協働する四日市版コミュニティスクール

VI 四日市ならではの地域資源を生かした教育の推進

- 1 歴史・文化・自然を活用した教育
- 2 高度なものづくり産業と連携した教育
- 3 身近な素材から出発し社会参加につながる環境教育

英語教育

- 本市中学校における英語教育の充実と学校教育における国際理解教育の推進を目的に、今年度は1名増の13名の外国人英語指導員を招致する。その内訳は、姉妹都市であるロングビーチ市（米国カリフォルニア州）から8名と、国のJETプログラムから5名である。
市内全中学校に外国人英語指導員を派遣し、英語科教員とのティーム・ティーチングによる英語の指導を行う。
また教科外でも、学活、部活動、学校行事など幅広い教育活動に参加し、生徒との交流を深める。
- 小学校段階から、世界に目を向け、国際感覚を身につけた豊かな心を持つ子どもを育成するため、小学校に外

国人英語指導員を派遣し、小学校段階にふさわしい体験的な外国語活動を実施する。

また、平成32年度からの小学校の英語教科化を見据え、校内の英語指導体制を構築するため、今年度から市内全小学校に英語専科教員を置き、第5・6学年で学級担任とのティーム・ティーチングによる外国語活動の授業を実施する。

- 就学前教育では、幼稚園やこども園において、英語の歌や絵本の読み聞かせ、外国の文化を紹介するなど英語の楽しさを体感させながら、担任と外国人英語指導員による授業等を学期に1回程度実施する。

小・中学校自然教室

- 野外活動を通して、自然に触れる楽しさを味わうとともに、集団生活を通して人間的なふれ合いを深め、相互の理解と信頼を高めることを目的としている。また、

様々な体験活動を通して、生きる力の基盤となる自己判断力、自律性、協調性が身につく機会としている。

区分	実施期間	対象校	実施場所
小学校	5月25日～11月16日	38校(2,657人)	○四日市市少年自然の家
中学校	4月16日～2月7日	22校(2,503人)	○四日市市少年自然の家 ○鈴鹿青少年センター

児童・生徒の文化活動

- 各種展覧会
 - ・三泗小中学校科学展 (9月8日～10日)
 - ・三泗小中学校社会科作品展 (9月8日～10日)
 - ・三泗小中学校美術展 (1月25日～1月31日)
 - ・三泗小中学校書写展 (1月19日～22日)
- 各種発表会
 - ・四日市市中学生スピーチコンテスト “THE BENRON” (8月18日)
 - ・科学研究発表会 (10月6日)
 - ・三泗中学校英語スピーチコンテスト・英作文コンテスト (11月12日)
 - ・三泗小中学校特別支援学級学習発表会 (2月8・9日)
- 音楽会
 - ・三泗小学校音楽会 (11月17・18日)
 - ・三泗中学校音楽会 (11月8・9日)

文部科学省・県等指定校

区分	教科・領域	指定地域・学校名	期間
文部科学省 指定研究校	道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業	羽津小学校、桜中学校	1年
	就学を支援する外国人児童生徒受入促進事業	四日市市	1年
	人権教育研究指定校事業	内部中学校	1年
三重県指定 研究校	体力向上推進事業	常磐小学校	1年
	学校支援地域本部推進事業	西笹川中学校区、三重平中学校区 中部中学校区、大池中学校区	1年
	「わかる授業」確かな実践事業実践推進校	小山田小学校、笹川東小学校、笹川西小学校、 八郷小学校、泊山小学校、楠小学校、 富洲原小学校、常磐西小学校、保々小学校、 常磐中学校	1年
	子ども支援ネットワーク・グローイングアップ事業	橋北中学校区、山手中学校区、富田中学校区、 西朝明中学校区、桜中学校区、楠中学校区	1年
四日市市指定	読書活動推進校	常磐小学校、三重西小学校、塩浜小学校 保々小学校、南中学校、朝明中学校	2年 (2年次)
	教育実践研究推進校区	笹川中学校区(四郷小学校、高花平小学校、 笹川中学校)	2年 (2年次)
	中学校区英語教育推進校	西笹川中学校区(笹川西小学校、笹川東小学校、 西笹川中学校)	1年
	小学校英語実践推進校	笹川東小学校、笹川西小学校、中央小学校、 中部西小学校、富田小学校、泊山小学校、 河原田小学校、日永小学校、橋北小学校、 内部小学校、常磐小学校、常磐西小学校	1年

平成30年度 使用教科用図書一覧

1 小学校

教科	学年	発行者		教科書名(シリーズ)	
		番号	略称		
国語	国語	1～6年	38	光村	こくご一上 かざぐるま、こくご一下 ともだち、 こくご二上 たんぼぼ、こくご二下 赤とんぼ、国語三上 わかば、国語三下 あおぞら、 国語四上 かがやき、国語四下 はばたき、国語五 銀河、国語六 創造
	書写	1～6年	2	東書	新編 あたらしいしよしゃ一、新編 新しいしよしゃ二、新編 新しい書写三、四、五、六
社会	社会	3～6年	116	日文	小学社会3・4年上下、小学社会5年上下、小学社会6年上下
	地図	4～6年	46	帝国	楽しく学ぶ小学生の地図帳4・5・6年
算数		1～6年	2	東書	新編 あたらしいさんすう1上 さんすうだいすき!、新編 あたらしいさんすう1下、 新編 新しい算数2上下、3上下、4上下、5上下、新編 新しい算数6 数学へジャンプ!
理科		3～6年	61	啓林館	わくわく理科3、4、5、6 わくわく理科プラス3、4、5、6
	生活	1・2年	116	日文	わたしとせいかつ上 みんな なかよし、わたしとせいかつ下 ふれあい だいすき
音楽		1～6年	27	教芸	小学生のおんがく1、小学生の音楽2、3、4、5、6
図画工作		1～6年	116	日文	(1・2年生) ずがこうさく1・2上下 たのしいな おもしろいな (3・4年生) 図画工作3・4上下 見つけたよ ためたよ (5・6年生) 図画工作5・6上下 見つめて 広げて
家庭		5・6年	9	開隆堂	小学校 わたしたちの家庭科 5・6
保健		3～6年	2	東書	(3・4年生) 新編 新しいほけん3・4 (5・6年生) 新編 新しい保健5・6
道徳		1～6年	208	光文	しょうがくどうとく ゆたかなこころ 1ねん、小学どうとく ゆたかなこころ2年 小学どうとく ゆたかなこころ3年、4年、小学道徳 ゆたかなこころ5年、6年

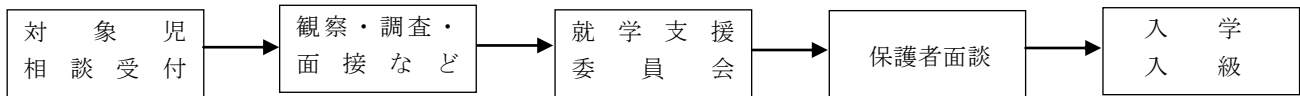
2 中学校

教科	学年	発行者		教科書名(シリーズ)	
		番号	略称		
国語	国語	1～3年	38	光村	国語1、2、3
	書写	1～3年	2	東書	新編 新しい書写 一・二・三年用
社会	地理的分野	1・2年	46	帝国	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
	歴史的分野	1～3年	2	東書	新編 新しい社会 歴史(1・2年生使用) 新しい社会 歴史(3年生使用)
	公民的分野	3年	116	日文	中学社会 公民的分野
	地図	1～3年	46	帝国	中学校社会科地図
数学		1～3年	61	啓林館	未来へひろがる数学1、2、3 未来へひろがる数学 MathNaviブック1、2、3
	理科	1～3年	61	啓林館	未来へひろがるサイエンス1、2、3 未来へひろがるサイエンス1、2、3 マイノート
音楽	音楽一般	1年	27	教芸	中学生の音楽 1
		2・3年			中学生の音楽 2・3上下
	器楽合奏	1～3年			中学生の器楽
美術		1年	116	日文	美術1 出会いとひろがり
		2・3年			美術2・3上 学びの深まり 美術2・3下 美の追求
保健体育		1～3年	50	大修館	保健体育
技術家庭	技術分野	1～3年	2	東書	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology
	家庭分野	1～3年	2	東書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
英語		1～3年	15	三省堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition1、2、3

※特別支援学級児童生徒については、能力や教育内容に応じて、上記教科書の替わりに盲・聾・養護学校用教科書や一般図書を使用している場合もあります。

特別支援教育・相談

特別支援学校及び特別支援学級への入学、入級手順



就学支援委員：障害や課題の状況及び程度を把握し、就学支援委員会に報告する。

<就学支援委員会>

障害の種別や就学先の判断に加え、就学後の課題や配慮事項など、個別の教育支援計画につなげるための教育的支援の在り方について審議する。

<構成>

- | | |
|---------------------|-----|
| 1 学識経験者 | 1名 |
| 2 専門医 | 2名 |
| 3 児童福祉施設職員 | 2名 |
| 4 特別支援学校担当者 | 2名 |
| 5 市内公立保育園・幼稚園・学校関係者 | 16名 |
| 6 市教委等職員 | 2名 |

★特別支援学級の設置状況（平成30年5月1日現在）

学級の種類	小学校		中学校	
	校数	学級数	校数	学級数
知的障害	32	34	20	23
自閉症・情緒障害	37	43	15	15
肢体不自由	7	7	2	2
弱視	1	1	0	0
難聴	1	1	1	1
通級指導教室 （言語）	3	7	0	0
通級指導教室 （情緒等）	4	6	1	1

★特別支援学級在籍児童生徒数（平成30年5月1日）

区分	知的障害	自閉症 情緒	肢体 不自由	弱視	難聴	計
小学校	174	216	9	2	7	408
中学校	102	58	3	0	2	165
計	276	274	12	2	9	573

★特別支援学級在籍学年別児童生徒数（平成30年5月1日）

校種	小学校						中学校			計
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	
児童・生徒数	65	77	71	69	61	65	55	56	54	573

★特別支援学校の状況（平成30年5月1日）

県立西日野にじ学園（知的障害）

区分	児童・生徒数	左のうち市内在住者数
小学部	66	57
中学部	51	39
高等部	144	120
計	261	216

県立北勢さらら学園（肢体不自由）

区分	児童・生徒数	左のうち市内在住者数
小学部	48	23
中学部	28	19
高等部	28	19
計	104	61

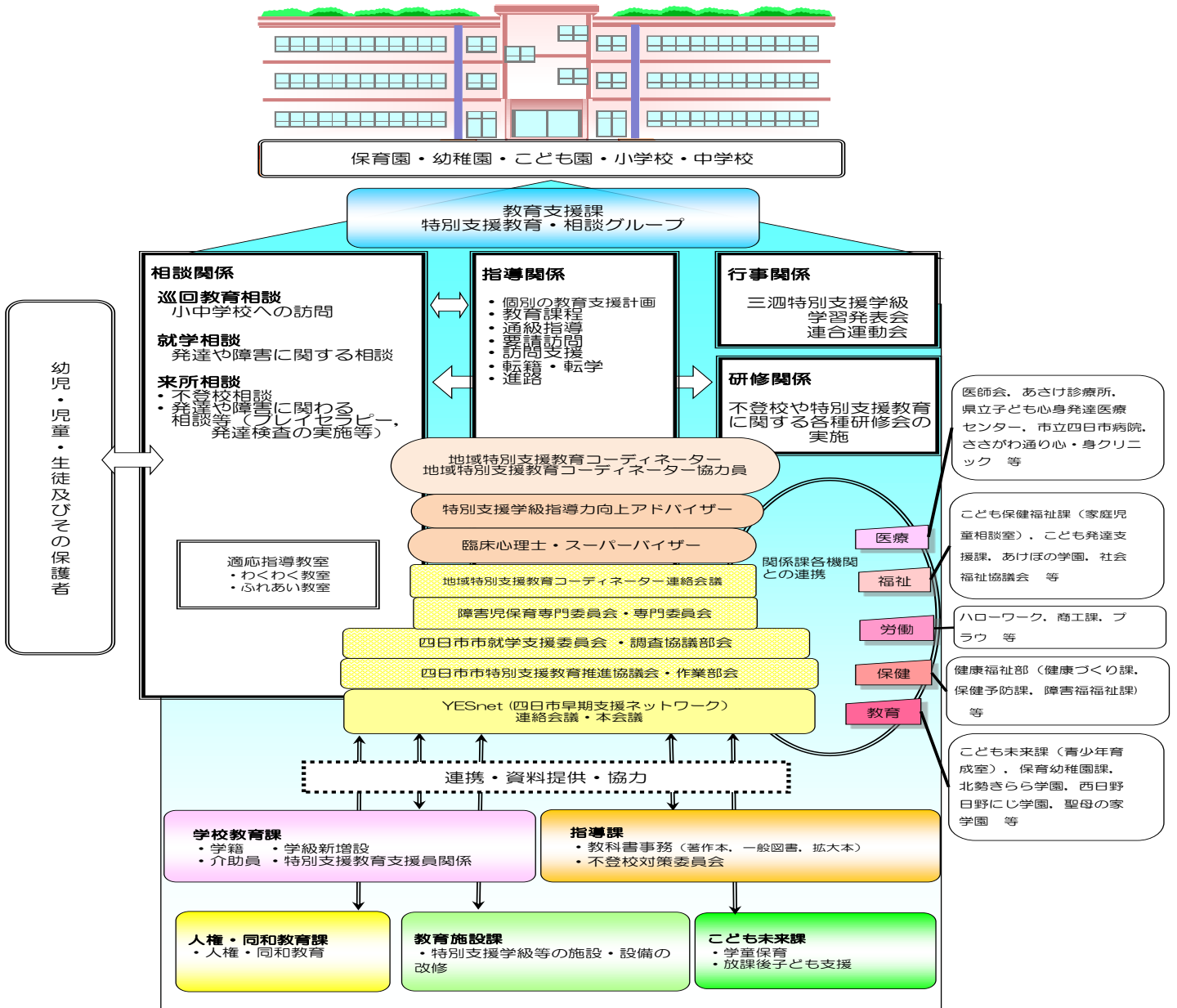
私立聖母の家学園（知的障害）

区分	児童・生徒数	左のうち市内在住者数
小学部	15	7
中学部	18	6
高等部本科	39	25
高等部専攻科	28	13
計	100	51



<平成29年度 三泗特別支援学級連合運動会>

○特別支援教育・相談グループの業務に関する構造図



教育相談事業

(1) 教育相談【来所相談】

(平成 30 年 3 月 31 日)

年度	相談 件数 〔新規〕	来所 件数	相談 回数	相談の内訳〔新規〕			
				発達・ 障害	行動 情緒	家庭 環境等	その他
28	220	744	2170	74	116	12	18
29	238	879	2357	76	122	19	21

(注) 相談回数は相談員とセラピストが担当した相談実働回数を表す

(2) 適応指導教室

(平成 30 年 3 月 31 日)

年度	開級 日数	通 級 生 (人)				
		小	中1	中2	中3	合計
25	194	1	11	18	24	54
26	195	2	12	19	18	51
27	192	4	10	20	22	56
28	194	5	11	31	24	71
29	196	12	11	28	35	86

【巡回教育相談】

(平成 30 年 3 月 31 日)

年 度	巡回教育相談 (回数) ・教育支援課職員 ・巡回教育支援員	学校・園訪問 (回数) ・地域特別支援教育 コーディネーター	合計
28	609	498	1107
29	567	497	1064

幼児教育

基本方針

■ 生きる力・共に生きる力の基礎の育成

具体方針と努力点

○生きる力・共に生きる力の基礎を育成する

- 1 「遊び」を通しての総合的な指導
- 2 環境を通して行う教育
 幼児の主体的な活動が展開できる教材の工夫と、物的・空間的環境構成の工夫
- 3 一人一人の幼児の特性に応じた指導
 - (1) 発達の課題の把握

- (2) 見通しを持った指導の工夫
- 4 教育活動の充実に向けた体制づくり
 - (1) チームとしてのカリキュラムマネジメント
 - (2) 園と家庭、地域、専門機関との連携・協働による子どもの成長を支えていく体制づくり
- 5 「学びの芽生え」から「自覚的な学び」への円滑な接続



幼稚園保育料（公立）（円）

年 度		月 額
昭和 35～36		400
37～41		700
42～50		900
51～52		2,000
53		2,700
54～55	4歳児	3,500
	5歳児	3,200
56～57	4歳児	4,000
	5歳児	3,700
58～59		4,200
60～61		4,500
62		4,900
63		5,200
平成元		5,500
2		5,800
3		6,100
4～6		6,400
7～29		6,900
30		0～18,200 (応能負担)

就園状況

年齢別	*1 該当児 (人)	幼稚園				保育園				認定こども園	
		公立		私立		公立		私立		公立	
		園児数 (人)	就園率 (%)	園児数	就園率	園児数	就園率	園児数	就園率	園児数	就園率
5歳児	2,737	382	14.0	1,129	41.2	558	20.4	555	20.3	63	2.3
4歳児	2,622	329	12.5	1,091	41.6	546	20.8	554	21.1	65	2.5
0～3歳児	9,974	—	—	1,078	10.8	1,166	11.7	1,534	15.4	119	1.2
計	15,333	711	4.6	3,298	21.5	2,270	14.8	2,643	17.2	247	1.6

(平成30年5月1日)

- ・*1については、平成30年4月1日現在
- ・就園率は、参考数値

人権教育

人権問題を解決する行動力を育成するための人権教育の充実

人権問題を自らの問題と捉え、身近なことから取り組むとともに、主体的に自己選択・自己決定し、問題を解決する行動力の育成を図ることにより、子どもたちの現在及び将来における自己実現を目指します。また、教職員の人権意識を高め、人権教育における指導力向上を図るとともに、学校・家庭・地域が一体となった人権教育の推進を図ります。

- ① 「四日市市人権教育・啓発基本方針」「第3次四日市市学校教育ビジョン」「平成30・31年度学校教育指導方針」を踏まえ、各校園の人権教育推進計画の策定・充実に努める。
- ② 各中学校区の「子ども人権フォーラム」でねらいとする【子どもにつけたい力】が、それぞれの小中学校の全ての学年に系統的に位置づけられた人権教育年間指導計画（人権教育カリキュラム）の作成に努める。
- ③ 校内研修において教職員の学習機会の充実のため、学校人権教育推進人材バンク登録者（人権教育リーダー育成研修修了者）等を活用し、OJTの促進を図る。
- ④ いじめや差別のない学校づくりに向けて、教職員・保護者を対象に一人一人の人権意識を高める研修を継続する。
- ⑤ 中学校区単位で、子ども人権フォーラム・授業交流・情報交換会等の実践を通じて、校園や地域関係組織との連携を一層深める。
- ⑥ 人権センター・人権プラザと連携し、部落問題や外国人・障害者・女性・子ども・性的少数者等個別の人権問題の解決に向けた四日市市全域を含むネットワークを構築することで、差別をなくし、子ども・保護者が安心できる教育環境づくりを推進する。
- ⑦ 人権3法（障害を理由とする差別の解消に関する法律、本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律、部落差別の解消の推進に関する法律）の学校等への周知を徹底し、教職員一人一人の理解を深める。

□幼児・児童・生徒の人権活動

- ・人権啓発ポスターの募集
(対象：保育園・幼稚園児、小学生、中学生／
募集締切：9月14日)
- ・人権作文の募集
(対象：小学生、中学生／募集締切：1月11日)
- ・中学校区子ども人権フォーラム
(対象：小学生、中学生／22中学校ブロックで随時開催)
- ・人権のひろば展
(開催予定：12月8日／展示内容：人権ポスター)

□教職員人権教育研修派遣事業

期間：5月～2月末日
対象：小学校、中学校教職員

□教職員研修

- ・人権教育推進委員研修会
(対象：小・中学校推進委員／開催日5月11日)
- ・人権教育実践研修会
(対象：小・中学校教員／開催日7月31日)
- ・人権教育初任者、転入者研修会
(対象：新採教職員及び転入者教員全員
／開催日8月24日)
- ・人権教育リーダー育成研修会
(対象：小・中学校教員33名／研修日3回)
- ・人権教育リーダーフォローアップ研修会
(対象：小・中学校教員約50名／開催日12月25日)

□市人権教育指定校等

指定・委託事業名	学 校 名 等	期間
市 人 権 教 育 推 進 校 園	日永小学校、川島小学校、神前小学校、大矢知興譲小学校、保々小学校、大谷台小学校、三重北小学校、八郷西小学校、南中学校、三滝中学校	1年
中学校ブロック人権文化創造事業	22中学校ブロック	1年
子 ども 人 権 文 化 創 造 事 業 (自己実現支援 事業を含む)	日永地区、常磐地区 保々地区、神前地区 子ども人権文化育成協議会	1年

□県人権教育事業

委託・補助事業名	学 校 名 等	期間
子ども支援ネットワーク・グロウイングアップ事業	橋北中学校区、山手中学校区、富田中学校区、西朝明中学校区、桜中学校区、楠中学校区	1年
学 校 支 援 地 域 本 部 推 進 事 業	西笹川中学校区 三重平中学校区 中部中学校区 大池中学校区	1年

□いじめや差別をなくす人権意識向上事業

- ・リーフレット「いっしょに考えよう～いじめ問題～」
(保護者編)の改訂

●人権・同和教育関係施設状況

施設名	所在地	電話番号	概要
人権プラザ赤堀	赤堀三丁目1番21号	351-7609	1階 事務室、料理実習室、談話室、 相談室 2階 ホール
赤堀児童集会所			1階 ホール、幼児室、事務室 2階 図書室、学習室
人権プラザ天白	日永二丁目5番15号	346-2803	1階 事務室、料理実習室、談話室 2階 ホール
天白児童集会所			ホール、学習室 図書室、幼児室
人権プラザ小牧	市場町1041番地24	339-0909	1階 事務室、相談室、料理実習室 2階 ホール、図書室
小牧西児童集会所		339-1287	学習室、図書室、集会室
人権プラザ神前	寺方町2281番地	326-0840	1階 事務室、料理実習室、 相談室、談話室 2階 ホール、図書室
寺方児童集会所	寺方町2251番地	326-5022	ホール、学習室、図書室 幼児室、職員室
神前柔道教室	曾井町494番地3	326-4236	柔道場、相撲場

学校保健

基本方針

- 児童・生徒・幼児の健康管理と安全教育の徹底を図る
- 学校環境衛生基準に基づく定期的諸検査を実施し、指導の充実に努める

年齢別体位と平均値（29年度）

区分		男 子				女 子			
		身長 (cm)		体重 (kg)		身長 (cm)		体重 (kg)	
		全 国	四日市	全 国	四日市	全 国	四日市	全 国	四日市
幼	5	110.3	109.2	18.9	18.2	109.3	108.6	18.5	18.0
	6	116.5	116.0	21.4	21.1	115.7	115.3	21.0	20.7
小	7	122.5	122.2	24.1	23.8	121.5	121.0	23.5	23.2
	8	128.2	127.7	27.2	26.9	127.3	127.2	26.4	26.2
	9	133.5	133.4	30.5	30.3	133.4	133.1	29.9	29.7
	10	139.0	138.6	34.2	33.8	140.1	139.8	34.0	34.1
	11	145.0	144.4	38.2	38.0	146.7	146.5	39.0	38.8
中	12	152.8	153.2	44.0	43.8	151.8	151.2	43.6	42.8
	13	160.0	160.0	49.0	48.7	154.9	155.0	47.2	46.5
	14	165.3	165.0	53.9	53.7	156.5	156.9	50.0	49.9

独立行政法人日本スポーツ振興センター（旧日本体育学校健康センター）適用の事故災害発生件数・医療費給付額の推移（障害・死亡見舞金を含む）

校 種	平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年	
	件数	給 付 額	件数	給 付 額	件数	給 付 額	件数	給 付 額	件数	給 付 額
小学校	998	9,395,597	1,036	28,388,129	985	10,414,950	862	9,971,904	864	7,133,306
中学校	1,274	17,176,680	1,264	16,447,605	1,332	17,425,079	1,247	16,053,089	1,154	14,654,355
幼稚園	26	313,952	42	281,768	37	267,905	34	353,166	37	430,647
計	2,298	26,886,229	2,342	45,117,502	2,354	28,107,934	2,143	26,378,159	2,055	22,218,308

保健担当者一覧

H30

区 分	配 置 状 況	人 員
学 校 医	一校・園1人、児童・生徒数660人以上の学校は2人配置	58人
学校歯科医		74人
学校薬剤師	一校・園1人	34人
保 健 主 事	各小中学校に1人	60人
養 護 教 諭	各小中学校に1人（川島小学校2人）（大矢知興譲小学校2人）（常磐西小学校2人） （海蔵小学校巡回養護を含み2人）	64人

疾病異常被患率

(%)

区 分 項 目		幼稚園、認定こども園（5歳）				小 学 校				中 学 校			
		男		女		男		女		男		女	
		H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
栄養 状態	痩 せ	0	0.00	0.41	1.42	1.62	1.42	1.51	1.33	3.20	2.70	4.62	4.30
	肥 満	1.94	1.62	2.06	1.42	7.02	7.15	6.17	6.19	7.98	8.55	6.31	5.99
脊 柱 異 常		0	0	0	0	1.64	1.36	1.82	1.15	4.76	4.64	4.45	4.15
胸 か く 異 常		0	0	0	0	0.11	0.12	0.11	0.09	0.09	0.17	0.07	0.15
目	視力(裸眼または矯正で0.9以下)	13.77	13.53	16.53	18.01	26.71	28.38	32.35	32.95	45.62	49.63	50.66	55.97
	流行性結膜炎	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0
	結膜炎	-	-	-	-	2.19	3.55	1.93	3.26	1.41	1.96	1.03	0.89
	アレルギー性結膜炎	-	-	-	-	4.93	5.90	4.03	4.22	7.25	8.50	5.20	4.74
	その他(眼疾)	-	-	-	-	3.47	2.06	3.00	2.00	4.67	3.91	3.79	4.05
耳	難聴の疑い	-	-	-	-	2.24	1.80	2.08	2.02	1.65	1.05	1.33	0.42
	中耳炎	-	-	-	-	0.03	0	0.02	0.03	0.03	0.04	0.04	0.02
	滲出性中耳炎	-	-	-	-	0.17	0.14	0.05	0.14	0	0	0.04	0
	耳垢栓塞	-	-	-	-	4.22	4.50	4.86	5.41	6.21	6.20	2.56	2.17
	その他(耳疾)	-	-	-	-	0.03	0.12	0.07	0.12	0.03	0.11	0.14	0
鼻	鼻炎	-	-	-	-	7.65	8.45	3.68	4.78	5.04	4.45	1.89	0.88
	アレルギー性鼻炎	-	-	-	-	7.68	8.22	3.47	3.77	10.21	11.32	6.69	3.54
	副鼻腔炎	-	-	-	-	0.79	0.79	0.49	0.45	0.30	0.34	0.11	0.05
	その他(鼻疾患)	-	-	-	-	0.96	0.68	0.30	0.42	1.51	1.20	0.14	0.33
いん 頭	扁桃肥大	-	-	-	-	0.80	0.60	0.83	0.61	0.20	0.22	0.07	0.04
	アデノイド	-	-	-	-	0.08	0.02	0.07	0.10	0	0	0	0
	扁桃炎	-	-	-	-	0.32	0.19	0.14	0.10	0	0	0	0
	その他(いん頭疾患)	-	-	-	-	0.49	0.57	0.16	0.17	0.10	0.11	0.07	0
歯 むし歯	処置完了	12.79	12.76	10.79	12.98	23.13	23.63	21.04	21.37	21.53	17.96	23.69	19.08
	未処置	27.13	20.99	27.80	19.71	30.36	30.00	27.89	27.66	20.69	21.72	23.00	24.54
尿 蛋 白		0	0	0	0	0.12	0.08	0.10	0.17	0.37	0.50	0.33	0.54
寄 生 虫 卵		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝 染 性 皮 膚 疾 患		0	0	0	0	0.04	0.17	0.01	0.09	0	0	0	0
ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎		3.88	1.21	1.65	0.95	1.99	1.57	1.75	1.48	1.15	1.11	0.87	0.81
心 臓 疾 患		1.16	2.02	1.23	0.48	0.59	0.76	0.67	0.83	2.46	2.01	3.61	3.22
ぜ ん 息		0.39	0.81	1.23	0	0.42	0.36	0.37	0.28	0.55	0.73	0.19	0.42
腎 臓 疾 患		0	0	0	0.47	0	0	0.03	0.01	0	0.02	0.05	0.10
身 体 虚 弱		0	0	0	0	0.01	0.04	0.03	0.03	0.02	0	0	0
そ の 他 の 疾 患		1.55	0.81	0.82	0	1.68	1.14	1.30	1.03	1.08	1.73	1.79	1.74

学校給食

基本方針

- 学校給食の教育的意義とその役割を正しく認識するように努める
- 給食指導が健康指導、生活指導につながった活動や指導の場となるよう努める
- 楽しい学校給食の実施と食事内容の充実を図り、給食器具等の整備を図るとともに給食関係職員の健康安全管理と資質の向上に努める

学校給食実施状況

【小学校】

単独校調理方式による完全給食を実施している。

平成13年度より三重北小・八郷西小の2校、平成16年度より小山田小・高花平小の2校でなかよし給食（親子方式）を実施している。また、平成20年1月より調理業務民間委託を実施し、平成29年度末現在、合計13校で実施している。

米飯給食は、昭和52年度から開始して、昭和56年6月から週2回、平成14年度から週2.5回、平成24年10月から週3回実施している。

副食には、旬のもの、出来るだけ地場産物を使用し、日本の伝統料理や郷土料理を取り入れている。また、通常の給食以外に外で食べる弁当メニュー給食や全国学校給食週間メニュー、6年生を対象にした卒業祝膳会のセレクト給食等、特色ある学校給食を実施している。

平成8年「病原性大腸菌O157」による食中毒事故が全国各地で起こり、大きな被害をもたらされた。それにとまぬい当市も学校給食の衛生管理を根本から見直すことになり、調理員の意識改革、食材料配送の見直し、機械器具の充実や給食室の改修を進めている。

【中学校】

昭和40年度から楠中以外の21校でミルク給食を実施していた。

中学校給食制度については、そのあり方について検討を重ねてきたが、平成20年11月より、デリバリー方式による給食を中部中・山手中・三重平中・大池中・三滝中の5校で先行的に実施し、その他の16校（楠中を除く）は平成22年1月より、楠中は平成24年4月より、デリバリー方式による給食を実施した。

中学校給食については、成長期にある中学生によりふさわしい給食を提供するとともに、給食を通じて食育や地産地消を推進するため、全員喫食を前提とした食缶方式の導入を目指して、平成29年度からの2カ年で基本構想・基本計画を策定している。平成29年度は、四日市市中学校基本構想・基本計画策定委員会を設置し、中学校給食の基本的な考え方や給食実施方式などの検討を行った。

衛生管理

食品の衛生管理は、子どもの健康ひいては生命にかかわるものだけに、食中毒・赤痢等の発生防止には平成8年に衛生基準も見直し、未然防止に更に努力している。給食従事者は毎月2回、検便による赤痢菌やO157等の培養検査の実施、関係者の衛生講習会の開催、その他保健所衛生監視員による衛生検査の実施等を行っている。

平成30年度

区 分		小学校	中学校
実施校数		38校	22校
対象人員		16,133人	7,916人
年実施予定回数		189回	180回
給食費	高学年	月額4,600円	1食300円
	低学年	月額4,400円	

平成30年度

調理員数内訳	
正職	38人
再任用職	1人
パート	89人
民間委託	120人

平成30年度

小学校給食費内訳（低・高平均）			
主食	パン	54円06銭	主食平均 58円27銭
	米飯	62円48銭	
牛乳		49円68銭	
副食	パン	158円15銭	副食平均 153円94銭
	米飯	149円74銭	
1食当たり		261円90銭	

学校給食の変遷

小学校給食

年 月	給食費 (月額)		週回数	摘 要
	低学年	高学年		
昭和22年 1月	5円		2回	} 補助給食 (味噌汁給食)
5月	7		2	
7月	10		2	
10月	20		2	
11月	40		2	
23年 4月	40		4	週4回脱脂ミルク (12校実施)
26年 2月	150		5	完全給食開始
27年 4月	200		5	調理員市雇用
30年 4月	280		5	
32年 4月	330		5	
37年 4月	420	480	5	10月から牛乳に切替え (180cc) 4月から乳量の変更 (200cc) 9月からパンの多様化
40年 4月	550	600	5	
42年 6月	650	700	5	
44年10月	800	850	5	
45年 4月	950	1,000	5	
46年10月	1,060	1,110	5	
48年 7月	1,400	1,460	5	
49年 5月	1,800	1,870	5	
11月	1,920	2,000	5	
51年 5月	2,300	2,400	5	
53年10月	2,500	2,630	5	54年4月から週1回米飯実施
56年 5月	2,850	3,000	5	6月から週2回米飯実施
59年 6月	3,050	3,200	5	四日市市学校給食問題検討会発足
63年 7月	〃	〃	5	
平成 元年 4月	〃	〃	5	消費税の導入
2年10月	〃	〃	5	四日市市学校給食問題検討会専門委員会発足 (～3年11月)
11月	〃	〃	5	弁当メニュー給食実施 (野外給食・花見給食等)
3年 3月	〃	〃	5	祝膳セレクト給食の試行
10月	3,350	3,500	5	給食費7年3ヶ月ぶりに値上げ (消費税分も含む)
5年 3月	〃	〃	5	祝膳セレクト給食の開始実施
5月	〃	〃	5	焼き物機導入
8年 4月	3,650	3,800	5	万古焼「給食器」をランチルームに導入
9年 4月	〃	〃	5	消費税5%に改定
13年 4月	〃	〃	5	塩浜小・三浜小でなかよし給食 (親子方式) 開始
14年 1月	〃	〃	5	三重北小・八郷西小でなかよし給食 (親子方式) 開始
4月	〃	〃	5	全小学校の給食費を四日市市学校給食協会が一括管理する。 米飯給食週2.5回実施
15年 3月	3,650	3,800		米飯学校給食環境整備支援事業により強化磁器の小皿を全校に配付
16年 9月	〃	〃		小山田小・高花平小でなかよし給食 (親子方式) 開始

年	月	給食費（月額）		週回数	摘 要
		低学年	高学年		
17年	2月	3,650	3,800	5	楠小学校も市町村合併に伴い統一献立実施
18年	4月	〃	〃	5	楠小学校の給食費も四日市市学校給食協会が一括管理する。
20年	1月	〃	〃	5	中部西小・大谷台小で調理業務民間委託の開始
20年	9月	〃	〃	5	富田小・八郷小で調理業務民間委託の開始
21年	4月	4,100	4,300	5	給食費17年6ヶ月ぶりに値上げ（消費税分も含む）
					内部小・羽津北小で調理業務民間委託の開始
22年	1月	〃	〃	5	常磐小・川島小・内部東小で調理業務民間委託の開始
23年	1月	〃	〃	5	海蔵小・日永小・桜小で調理業務民間委託の開始
24年	3月	〃	〃	5	楠学校給食共同調理場の廃止に伴い、楠小・楠中の共同調理場方式の給食廃止
24年	4月	〃	〃	5	楠小で単独調理場方式の給食開始
24年	10月	〃	〃	5	週3回米飯実施
25年	1月	〃	〃	5	常磐西小で調理業務民間委託の開始
26年	3月	〃	〃	5	塩浜小・三浜小のなかよし給食（親子方式）廃止
	4月	〃	〃	5	消費税8%に改定
29年	4月	4,400	4,600	5	給食費8年ぶりに値上げ（消費税分も含む）

中学校給食（ミルク給食）

昭和40年	4月	350円（年額3,850円）	全中学校ミルク給食開始
56年	5月	358円（年額4,000円）	
59年	6月	391円（年額4,300円）	
平成21年	12月		デリバリー方式の給食開始に伴い全中学校ミルク給食廃止

中学校給食（デリバリー方式）

平成20年	11月	1食300円	中部中・山手中・三滝中・大池中・三重平中でデリバリー方式の給食開始
平成22年	1月	〃	橋北中、港中、塩浜中、富洲原中、富田中、笹川中、南中、西陵中、朝明中、保々中、常磐中、西笹川中、羽津中、西朝明中、桜中、内部中でデリバリー方式の給食開始
平成24年	4月	〃	楠中学校でデリバリー方式の給食開始

めざす子どもの姿 : **輝く よっかいちの子ども**

「第3次四日市市学校教育ビジョン」

めざす教師の姿

教育への情熱を持ち、豊かな人間性を備え、自己相互研鑽を積み、
確かな教師力を持った教職員を目指します。

教育支援課

四日市市教育委員会 教職員研修講座

基本研修

各担当者研修

専門研修

ライフステージ別研修
教科等研修
領域等研修
重点教育課題研修

特別研修

アカデミック・社会研修
夏季教育セミナー

「教師力向上のために」等を
活用した研修の推進

- ・ライフステージ(若手・ミドルリーダー)や職務に応じた教員研修の充実
- ・OJTを含む校内外研修と、校外研修を関連させた効果的な研修
- ・三重大学や企業・JAXA等との連携による校内外研修の充実

出前研修の推進

- ・ICTの活用による授業改善
- ・初任者研修や若手教員への訪問支援

研究事業の推進

- ・教育課題に対応した研究の推進(課題研究)
- ・研究成果の全市への普及

基本目標1 確かな学力の定着 ③ ICTを活用した教育の充実・発展

基本目標4 学校教育力の向上 ② 教職員の資質・能力の向上

⑤ 特別支援教育の充実

「第3次四日市市学校教育ビジョン」

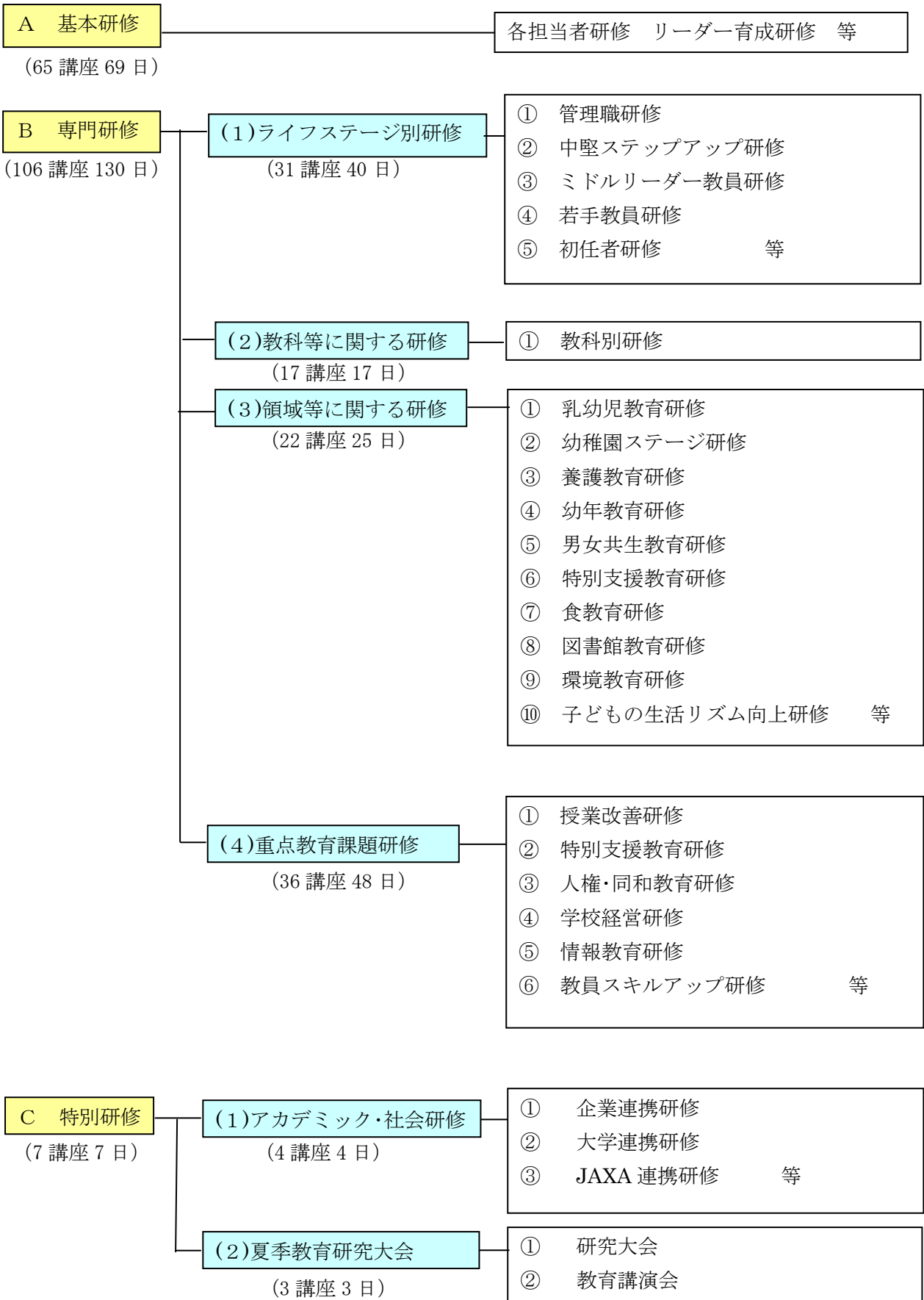
1 研究事業

○ 課題研究

	主 題	研 究 内 容 の 概 要
1	自ら考え、議論する道徳の指導に関する研究 －意見や議論の可視化に重点をおいて－	今年度から「特別の教科 道徳」がスタートし、「考え、議論する道徳」への授業改善が求められている。道徳的価値「相互理解・寛容」を取り上げ、子どもたちが課題を多面的、多角的に考え、主体的に意見交換ができる、道徳科の指導法の研究を行う。 子どもたちの議論が活発に行われるための手立てとして、個々の意見やグループでの議論を可視化することを取り入れる。意見や議論を可視化させながら授業を展開することが、道徳的価値の理解を深めることに有効であることを検証する。
2	中学校数学科における問題解決能力向上のための授業づくりに関する研究 －「四日市モデル」第2プロセスに 視点をおいて－	この数年間の全国学力・学習状況調査の結果を見ると、本市の子どもたちは「基礎的な知識・技能の定着は見られるものの、身につけた知識・技能を活用する力に課題がある」ことが明らかになっている。この課題を解決するには、問題解決能力を向上させることが重要であると考える。そのために、問題解決のための見通しを持つ第2プロセスの指導を充実させた授業づくりについて研究する。子どもたちが問題を解決するために、どのように見通しを持たせることが有効であるかを検証する。
3	小学校における不登校未然防止に関する一考察 －日常場面に生かす ストレスマネジメント教育を通して－	不登校発生率は、中1で小6での約3倍になるが、さまざまな調査により、中1で不登校になる生徒の約8割は、小学校時代に不登校の経験や傾向があることがわかった。そこで、不登校の背景にある児童生徒の特性の1つ「耐性の欠如」に着目し、小学校でストレスに対する耐性を高める授業を実践することで、中学進学時におけるさまざまなストレス（学業・友人関係・部活など）に自ら対処し、適応できる力が育つのではないかと考えた。本研究では、小学校でストレスマネジメント教育を実施し、ストレスに対処するスキルが高まるかどうかを検証する。

2 研修事業

○ 平成30年度 四日市市教育委員会 教職員研修講座 (178講座206日)



就学奨励・私学助成

奨学資金

四日市市民またはその子で経済的な理由により修学が困難な方に対して、奨学資金の貸与を行う。なお、専修学校生に対しても高校生・大学生に準じた奨学資金の貸与を実施している。

奨学資金貸与月額 (平成 29 年度)

区分	額	貸与額
高校・専修学校高等課程		12,000 円
大学・専修学校専門課程		23,000 円

奨学資金新規貸与者数 (人)

区分	年度	21	22	23	24	25	26	27	28
高校生		13	20	10	17	21	20	15	12
大学生		16	23	26	18	12	14	13	13
専修学生		2	9	4	2	4	5	6	3

私学助成

私立学校の教育条件の維持向上を図り、私学教育の振興に寄与する。

(平成 29 年度)

区分	幼稚園	小・中学校	高等学校
運営費	400,000円(200,000円) $\left\{ \begin{array}{l} +100円 \times \text{園児数} \\ +440円 \times \text{園児数} \\ +670円 \times \text{園児数} \end{array} \right.$	市内学校 市内在住生徒一人当たり 3,800円 市外学校 市内在住生徒一人当たり 3,000円	市内在住生徒一人当たり 3,800円 市内在住生徒一人当たり 3,000円
研修費	(園長+教員数) ×10,000円	—	—
建設費	要綱補助	予算補助	予算補助

就園奨励

幼稚園教育の振興に資するため、市内の公立私立幼稚園に就園する園児の保護者に対し世帯の経済状況に応じ、以下の基準により、入園料・保育料の減免措置を講じている。

なお、全ての公立幼稚園及び一部の私立幼稚園は、子ども・子育て支援制度による給付制度に移行しており、国の補助対象外となっている。

保育料等補助基準 (平成 30 年度)

(園児一人当たり年額)

世帯区分 措置区分	生活保護	市民税所得割										
		非課税	48,600円未満	62,851円未満	77,101円未満	110,631円未満	144,151円未満	177,681円未満	211,201円未満	211,201円以上		
公立※1	国庫補助制度による措置 (満3・3・4・5歳児)	第1子	子ども・子育て支援制度による、応能負担									
		第2子	子ども・子育て支援制度による、応能負担									
		第3子以降※2	子ども・子育て支援制度による、応能負担									
私立	市単独制度による措置 (満3・3・4・5歳児)	第1子	308,000円	272,000円	187,200円			62,200円				
		第2子	308,000円		247,000円			185,000円			154,000円	
		第3子以降※2	308,000円									
公立※1	市単独制度による措置 (満3・3・4・5歳児)	第1子	子ども・子育て支援制度による、応能負担									
		第2子	子ども・子育て支援制度による、応能負担									
		第3子以降※3	全額補助									
私立	市単独制度による措置 (満3・3・4・5歳児)	第1子	8,700円									
		第2子	8,700円									
		第3子以降※3	8,700円 (別途、国庫補助制度の308,000円を上限とする補助金有)									

※1 公立には、公立幼稚園と子ども・子育て支援制度による給付制度に移行した私立幼稚園を含む。

公立幼稚園は、4・5歳児。私立幼稚園は、満3～5歳児。

※2 第3子以降とは、小学校3年生を上限に、兄・姉を有している場合、最年長者を第1子目として数え、在園児が第3子目以降となる園児をいう。

※3 第3子以降とは、兄・姉を有している場合、最年長者を第1子目として数え、在園児が第3子目以降となる園児をいう。

4 学校・幼稚園施設



※ 写真は平成29年度に竣工した笹川中学校です。

～安全の確保と学習環境に配慮した学校施設をめざして～

基本方針

- 学校施設は、児童・生徒にとって学習・生活の場であることから、適切な維持管理・整備の実施により良好な学習環境の確保を図るとともに、時代のニーズに対応した機能の追加を図る。
- 総合計画に基づき、児童生徒数の動向も踏まえながら、改築によらなければ学習環境の改善を図ることができない老朽校舎を計画的に改築するとともに、他の校舎については計画的修繕により良好な施設環境の確保と長寿命化を図る。
- 児童・生徒の安全を確保し、また大規模災害に備え、市民のだれもが安心して利用できるよう、防災機能強化を推進する。

校舎校地の現状

区 分		小学校	中学校		
校 舎	校 舎 面 積	1 学 校 当 たり	5,561㎡	5,865㎡	
		児童・生徒1人当たり	13.12㎡	16.31㎡	
	保 有 教 室 数	普通教室	1 学 校 当 たり	17.8室	15.0室
		特別教室	1 学 校 当 たり	6.5室	8.9室
校 地 面 積	1 学 校 当 たり	20,474㎡	25,789㎡		
	児童・生徒1人当たり	48㎡	72㎡		
校 地	う ち 運 動 場 面 積	1 学 校 当 たり	7,823㎡	12,299㎡	
		児童・生徒1人当たり	18.45㎡	34.21㎡	

幼稚園の現状

園 数	21園	保育室数	72室
学級数	33学級	遊戯室数	21室

認定こども園の現状

園 数	2園	保育室数	14室
学級数	14学級	遊戯室数	2室

屋内運動場の現状

構 造	小学校	中学校
鉄筋コンクリート造	37校	18校
鉄 骨 造	1校	4校
児童・生徒1人あたりの面積	1.71㎡	2.83㎡

給食室の現状

構 造	小学校
鉄筋コンクリート造	12校
鉄骨造	26校

プールの現状

構 造	小学校	中学校
アルミプール	35校	15校
コンクリートプール	0校	2校
ステンレスプール	1校	1校
F・R・Pプール	2校	4校

武道場の現状

構 造	中学校
鉄筋コンクリート造	3校
鉄 骨 造	19校

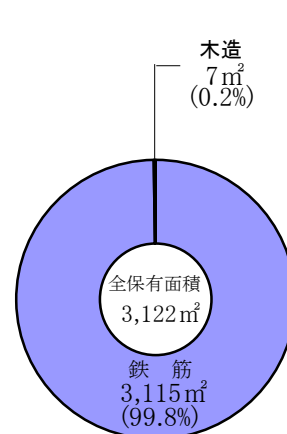
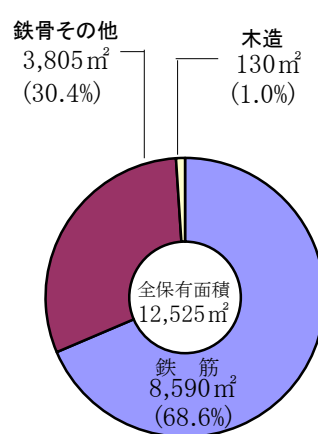
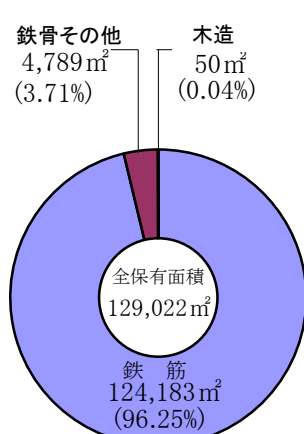
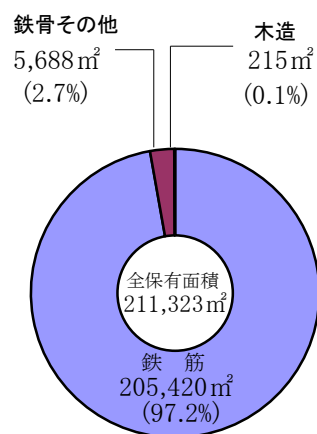
校舎保有面積構成別比率

小 学 校

中 学 校

幼 稚 園

認 定 こ ど も 園



学校教育施設状況

小 学 校

		学級数		保有教室数								校舎面積 (㎡)	
				普通教室 RC・S造	特 別 教 室								計
					理科	音楽	図工	家庭	パソコン	図書	計		
1	中 部 西	(4)	13	13	1	1	1	1	1	1	1	6	5,674
2	浜 田	(2)	14	18	1	2	1	1	1	1	1	7	6,402
3	橋 北	(2)	6	9	1	1	1	1	1	1	1	6	3,716
4	海 蔵	(2)	26	27	1	1	1	1	1	1	2	7	5,463
5	塩 浜	(1)	8	14	1	1	1	1	1	1	1	6	5,754
6	富 田	(4)	21	26	1	2	1	1	1	1	1	7	8,000
7	富 洲 原	(3)	15	21	1	2	1	1	1	1	2	8	5,482
8	羽 津	(2)	18	20	1	1	1	1	1	1	2	7	5,962
9	常 磐	(2)	22	27	1	2	1	1	1	1	1	7	6,944
10	日 永	(3)	20	23	1	1	1	1	1	1	1	6	6,251
11	四 郷	(4)	14	16	1	1	1	1	1	1	1	6	4,199
12	内 部	(1)	18	24	1	2	1	1	1	1	1	7	5,610
13	小 山 田	(1)	6	10	1	1	1	1	1	1	1	6	4,109
14	河 原 田	(2)	10	10	1	1	1	1	1	1	1	6	4,345
15	川 島	(2)	25	28	1	1	1	1	1	1	1	6	6,515
16	神 前	(2)	9	11	1	1	1	1	1	1	1	6	4,658
17	桜	(2)	12	18	1	1	1	1	1	1	2	7	6,571
18	県	(3)	12	21	1	1	1	1	1	1	1	6	6,095
19	三 重	(2)	18	18	1	1	1	1	1	1	1	6	4,285
20	大矢知興譲	(3)	26	26	1	2	1	1	1	1	1	7	6,291
21	八 郷	(2)	13	20	1	1	1	1	1	1	1	6	7,185
22	下 野	(3)	14	18	1	1	1	1	1	1	2	7	5,459
23	保 々	(2)	12	17	1	2	1	1	1	1	1	7	5,022
24	水 沢	(1)	6	10	1	1	1	1	1	1	1	6	3,682
25	高 花 平	(2)	8	11	1	1	1	1	1	1	1	6	3,079
26	泊 山	(3)	13	18	1	1	1	1	1	1	1	6	5,174
27	笹 川 東	(2)	9	10	1	1	1	1	1	1	1	6	4,887
28	常 磐 西	(2)	26	27	1	1	1	1	1	1	1	6	6,420
29	笹 川 西	(2)	10	20	1	2	1	1	1	1	1	7	5,500
30	三 重 西	(2)	14	21	1	2	1	1	1	1	1	7	6,529
31	大 谷 台	(2)	17	20	1	1	1	1	1	1	2	7	5,673
32	桜 台	(3)	11	15	1	1	1	1	1	1	2	7	5,450
33	三 重 北	(1)	8	12	1	1	1	2	1	1	1	7	4,844
34	八 郷 西	(1)	6	9	1	1	1	1	1	1	1	6	4,404
35	羽 津 北	(4)	17	17	1	1	1	1	1	1	1	6	5,088
36	内 部 東	(3)	18	20	1	1	1	1	1	0	1	5	6,184
37	中 央	(1)	6	10	1	2	1	1	1	1	2	8	6,848
38	楠	(2)	18	22	1	2	1	1	1	1	2	8	7,569
計	38校	(85)	539	677	38	49	38	39	37	47	248	211,323	

() は特別支援学級数：外数

普通教室には、特別支援学級に使用している教室は含んでいない。

屋内運動場			給食室			プール A:アルミ F:FRP C:コンクリート S:ステンレス		学校用地(m ²)		
構造	面積(m ²)	建築年	構造	面積(m ²)	建築年	構造	建築年	運動場	建物敷地ほか	計
R	737	S55	R	179	S57	A	S55	5,837	6,295	12,132
R	737	S61	R	290	H10	A	S47	4,495	5,543	10,038
R	606	S52	S	171	S57	A	S52	4,902	5,340	10,242
R	748	S63	S	230	S50	A	S52	8,088	10,287	18,375
R	756	H01	R	225	H03	A	S51	11,320	8,808	20,128
R	737	S55	R	368	H18	A	S52	5,958	13,110	19,068
R	749	H03	S	239	S53	A	S58	7,905	12,664	20,569
R	737	S56	S	171	S50	A	S55	9,029	10,649	19,678
R	737	S54	R	192	S59	S	H18	9,354	9,664	19,018
R	902	H01	R	211	S62	A	S60	6,470	8,674	15,144
R	743	S61	S	179	S54	A	S52	6,722	10,677	17,399
R	737	S55	S	201	S55	A	S52	7,021	8,924	15,945
R	737	S56	S	200	S53	A	S55	9,772	14,836	24,608
R	740	S58	S	153	S53	A	S59	5,250	9,161	14,411
R	606	S51	S	163	S49	A	S53	10,430	19,766	30,196
R	737	S55	R	166	S56	F	H05	6,329	10,328	16,657
R	737	S56	S	167	S52	A	S55	8,296	14,612	22,908
R	737	S54	S	172	S51	A	S54	8,313	11,833	20,146
R	712	S54	S	166	S55	A	S51	6,612	10,052	16,664
R	906	S59	S	210	S52	A	S55	7,967	11,205	19,172
R	737	S57	R	236	S58	A	S55	6,120	7,643	13,763
R	737	S55	S	184	S52	A	S53	8,033	9,257	17,290
R	737	S55	S	178	S51	A	S51	7,704	8,516	16,220
R	751	H04	R	180	H05	A	S52	3,951	6,237	10,188
R	606	S49	R	186	S60	A	S53	5,708	9,043	14,751
R	606	S49	S	174	S47	A	S50	7,498	10,145	17,643
R	606	S50	S	145	S48	A	S51	8,370	11,763	20,133
R	712	S53	S	199	S49	A	S50	7,775	18,122	25,897
R	606	S52	S	171	S50	A	S50	5,673	13,560	19,233
R	712	S53	S	214	S50	A	S51	8,700	18,096	26,796
R	606	S52	S	181	S50	A	S50	11,128	14,432	25,560
R	712	S53	S	179	S52	A	S52	9,676	19,053	28,729
R	737	S54	S	203	S53	A	S54	9,872	25,226	35,098
R	737	S54	S	168	S53	A	S54	12,000	25,570	37,570
R	737	S58	S	202	S57	A	S57	9,033	13,351	22,384
R	741	S59	R	224	S59	A	S59	10,110	42,487	52,597
R	737	S62	R	193	H08	F	H08	5,874	7,134	13,008
S	928	S46	S	486	H04	A	S55	9,987	8,676	18,663
	27,583			7,756				297,282	480,739	778,021

中 学 校

	学級数	保有教室数											校舎面積 (㎡)	
		普通教室 RC・S造	特 別 教 室											
			理科	音楽	美術	技術	被服	調理	パソコン	図書	計			
1 中 部	(3)	10	11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	7,843
2 橋 北	(1)	3	8	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	5,229
3 塩 浜	(1)	3	10	2	1	1	2	1	1	1	1	1	10	4,349
4 港	(2)	8	11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	5,851
5 山 手	(2)	19	20	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	6,040
6 富洲原	(1)	6	14	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	6,066
7 富 田	(1)	11	16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	5,615
8 笹 川	(3)	14	18	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	6,127
9 南	(2)	16	22	2	2	2	1	1	1	1	1	1	11	8,411
10 西 陵	(1)	6	11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	4,265
11 三 滝	(2)	13	15	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	6,673
12 大 池	(2)	17	20	2	2	1	1	1	1	1	1	1	10	6,621
13 朝 明	(2)	17	21	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	5,823
14 保 々	(1)	6	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	4,044
15 常 磐	(3)	19	19	2	2	2	1	1	1	1	1	1	11	5,592
16 西笹川	(3)	6	15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	6,594
17 三重平	(2)	8	11	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	5,312
18 羽 津	(2)	16	16	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	5,177
19 西朝明	(2)	10	14	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8	5,122
20 桜	(1)	11	17	2	2	1	1	1	1	1	1	1	10	6,490
21 内 部	(2)	17	17	2	1	1	1	1	1	1	1	1	9	6,152
22 楠	(2)	9	14	2	1	1	2	1	1	1	1	1	10	5,626
計 22校	(41)	245	329	34	26	24	24	22	22	22	22	22	196	129,022

() は特別支援学級数：外数

普通教室には、特別支援学級に使用している教室は含んでいない。

幼 稚 園

	学級数	園 舎										幼稚園用地 (㎡)		
		保 有 室				遊戯室	園 舎				運 動 場	建物敷地(ほか)	計	
		RC造	S造	W造	計		RC造	S造	W造	計				
1 四日市	2		3		3	S		462	15	477	1,014	1,032	2,046	
2 富 田	1	4			4	R	631	17	15	663	1,293	1,001	2,294	
3 海 蔵	2	4			4	R	534	6	15	555	1,766	1,422	3,188	
4 泊 山	3	4			4	R	625	16		641	2,141	1,425	3,566	
5 内 部	2	4			4	R	588	16	10	614	1,640	712	2,352	
6 川 島	1	2			2	R	499	16		515	1,980	1,739	3,719	
7 神 前	1	2	1		3	R	486	84		570	1,478	1,896	3,374	
8 三 重	2		3		3	S		482		482	586	1,396	1,982	
9 保 々	1	4			4	S	459	178		637	1,488	1,651	3,139	
10 下 野	2	3			3	R	528	43		571	1,044	978	2,022	
11 羽 津	2	4			4	R	590	16		606	1,474	1,735	3,209	
12 富洲原	1	2	1		3	R	528	87	12	627	2,313	1,538	3,851	
13 高花平	1		3		3	S		442	15	457	826	1,103	1,929	
14 大矢知	2		2		2	S		322	15	337	594	1,885	2,479	
15 八郷中央	1		2		2	S		350	15	365	1,827	1,034	2,861	
16 桜	1	3	1		4	R	540	110		650	1,203	968	2,171	
17 常磐中央	2	4			4	R	586		15	601	1,080	881	1,961	
18 笹川中央	2	3	1		4	R	538	104	3	645	780	1,286	2,066	
19 三重西	1	4			4	R	590	21		611	2,220	1,380	3,600	
20 楠 北	2	4			4	R	868	27		895	1,037	1,917	2,954	
21 楠 南	1		4		4	S		519		519	1,100	1,595	2,695	
計 21園	33	51	21		72		8,590	3,318	130	12,038	28,884	28,574	57,458	

認 定 こ ど も 園

	学級数	園 舎										認定こども園用地 (㎡)		
		保 有 室				遊戯室	園 舎				運 動 場	建物敷地(ほか)	計	
		RC造	S造	W造	計		RC造	S造	W造	計				
1 橋 北	9	9				R	2,328			2,328	798	3,562	4,360	
2 塩 浜	5	5				R	787		7	794	1,954	977	2,931	
計 2園	14	14					3,115		7	3,122	2,752	4,539	7,291	

屋内運動場			武道場			プール A:アルミ F:FRP C:コンクリート S:ステンレス		学校用地(m ²)		
構造	面積(m ²)	建築年	構造	面積(m ²)	建築年	構造	建築年	運動場	建物敷地ほか	計
S	1,212	S40	R	443	H03	A	H04	11,432	9,295	20,727
R	904	S61	S	373	H11	A	S51	10,063	12,643	22,706
S	876	S45	S	275	S44	C	S43	9,212	8,700	17,912
S	1,219	S44	S	368	H07	A	H05	8,849	13,627	22,476
R	904	S60	R	370	H05	A	S62	12,350	13,815	26,165
S	925	S39	R	360	H03	F	H06	13,286	7,104	20,390
R	1,228	H01	S	347	S60	A	H01	11,926	10,653	22,579
R	1,229	H01	S	378	H25	A	S61	9,098	12,038	21,136
R	1,225	H17	S	358	S63	F	H17	10,859	15,167	26,026
R	904	S52	S	369	H04	A	S50	10,850	17,205	28,055
R	1,188	S62	S	734	S58	F	H05	14,371	12,529	26,900
R	1,191	S63	S	729	S43	A	H02	14,691	17,254	31,945
R	904	S53	S	366	H05	C	S41	11,825	14,214	26,039
R	898	S51	S	358	H01	A	H09	19,671	10,120	29,791
R	898	S51	S	367	S61	A	S51	10,966	15,679	26,645
R	904	S52	S	486	H24	A	S51	9,239	16,036	25,275
R	904	S53	S	366	S63	F	S52	13,480	18,008	31,488
R	931	S55	S	368	H02	A	S54	9,586	16,623	26,209
R	939	S55	S	366	S63	A	S54	13,472	14,834	28,306
R	904	S58	S	366	H04	A	S57	17,170	11,582	28,752
R	904	S60	S	363	H03	A	S60	15,358	19,635	34,993
R	1,200	S54	S	396	H25	S	S56	12,814	10,031	22,845
	22,391			8,906				270,568	296,792	567,360

平成30年度学校施設整備主要事業

事業名	学校名	事業概要	備考
校舎改築整備事業	海蔵小学校	ベランダ型校舎の改築を行い、学習環境の改善を図る。 ・海蔵小学校：平成28～32年度継続事業	鉄筋コンクリート4階建
普通教室空調整備事業	各小・中学校	PFI事業方式による普通教室等への空調設備整備に向け、事業者の選定を行う。	
大規模改修事業	泊山小学校	良好な学習環境の確保と施設の長寿命化を図るため大規模改修による整備を行う。	

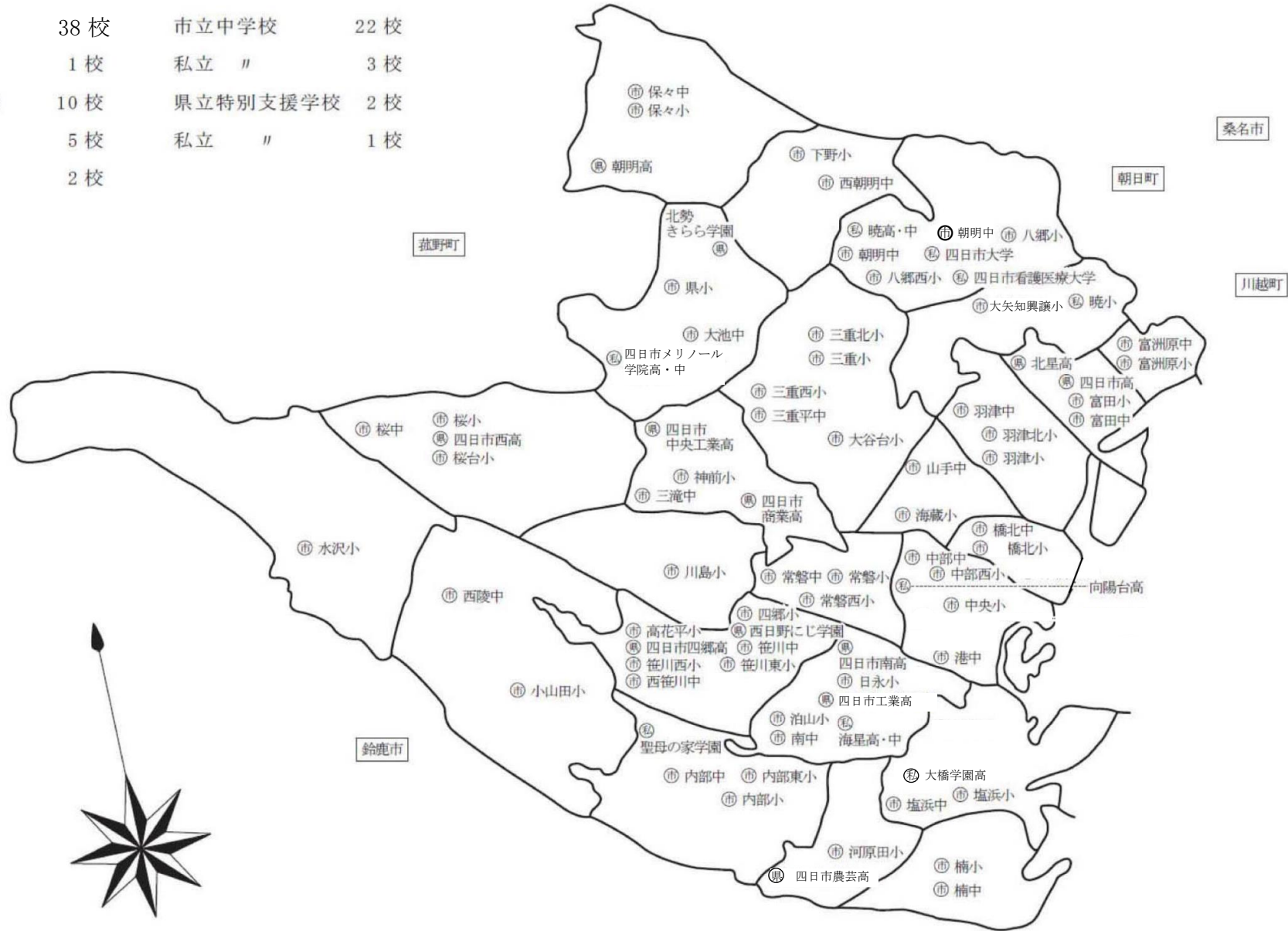
年度別学校施設整備状況（主要建設事業）

（単位：千円）

事業	年度	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		校	事業費	校	事業費	校	事業費	校	事業費	校	事業費	校	事業費
小学校	校舎新增築	1	265,339	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	吊天井崩落対策事業	6	105,520	-	-	-	-	5	68,013	-	-	-	-
	空調整備事業	-	-	-	-	34	112,244	34	109,253	32	96,778	37	16,773
	大規模改修	1	96,467	3	405,977	3	347,609	2	142,326	2	197,997	1	144,099
	用地取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2,475
	給食室改修	-	-	-	102,021	-	-	1	52,821	1	40,146	3	61,884
中学校	校舎新增築	-	-	1	301,572	1	525,937	1	175,700	1	969,098	1	350,704
	吊天井崩落対策事業	-	-	-	-	10	52,930	10	82,975	-	-	-	-
	空調整備事業	-	-	-	-	18	56,219	18	54,633	14	42,017	22	8,335
	大規模改修	-	-	-	-	-	-	1	189,251	2	278,619	1	190,915
	武道場建設	2	132,060	1	60,168	-	-	-	-	-	-	-	-
	用地取得	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3,027	-	-
幼稚園	園舎等整備	1	8,326	-	-	3	29,084	2	102,631	3	144,182	2	28,063
こども園	園舎等整備	-	-	-	-	-	-	-	-	1	398,969	-	373
小	PFI事業	1	39,275	1	39,309	1	39,344	1	39,380	1	39,416	1	33,557
中	PFI事業	3	82,691	3	82,763	3	82,838	3	82,915	3	82,993	3	71,331

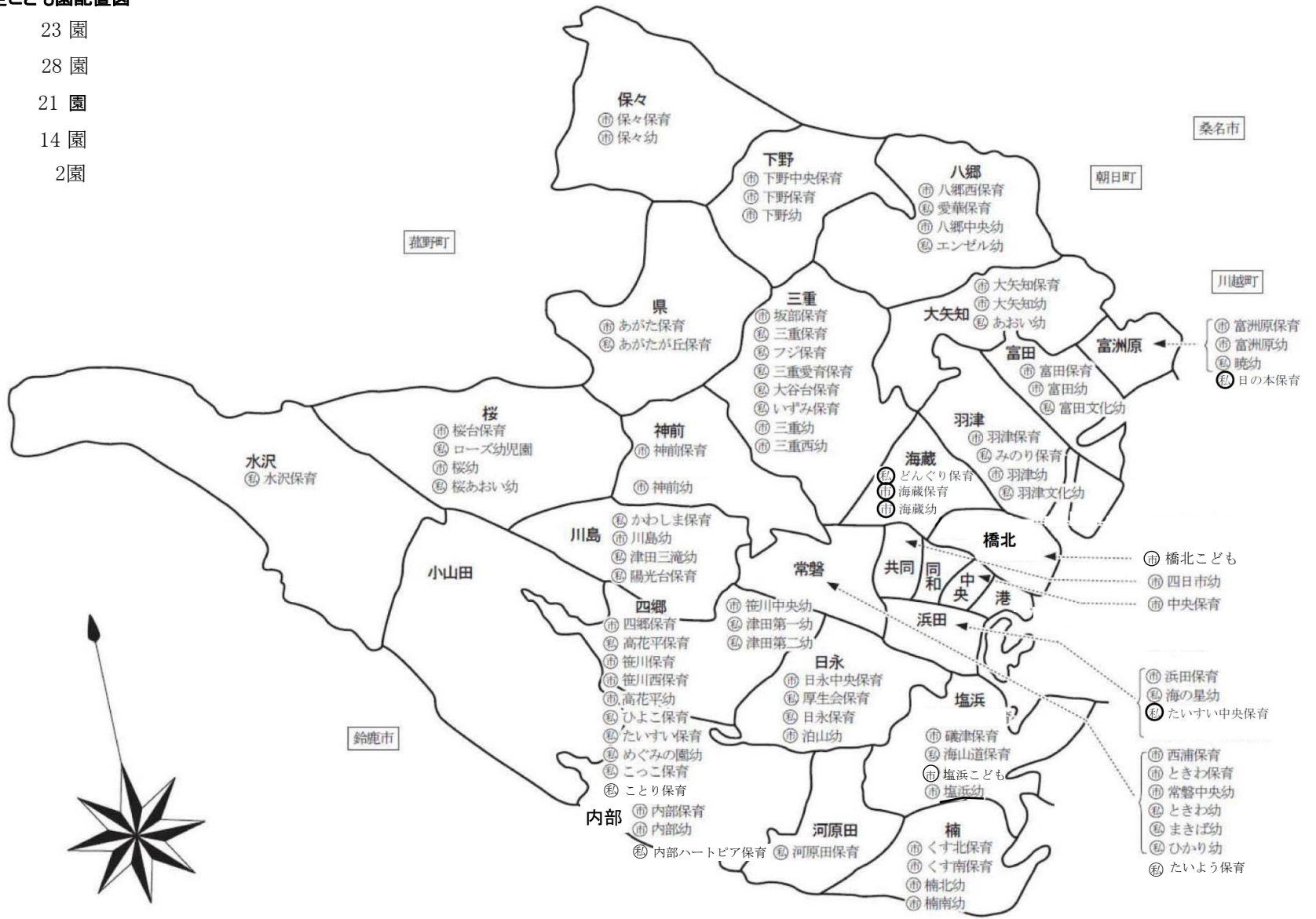
学校配置図

市立小学校	38校	市立中学校	22校
私立 "	1校	私立 "	3校
県立高等学校	10校	県立特別支援学校	2校
私立 "	5校	私立 "	1校
私立大学	2校		



幼稚園・保育園・認定こども園配置図

- ① 市立保育園 23 園
- ② 私立 〃 28 園
- ③ 市立幼稚園 21 園
- ④ 私立 〃 14 園
- ⑤ 認定こども園 2 園



社会教育

学校施設開放の状況（平成 29 年度）

地域住民の学習活動及びコミュニティづくりの場として、41小中学校で、学校施設の教室開放を行った。

平成 29 年度教室開放利用実績

開放学校数	延べ利用回数	延べ利用人数
41小中学校	4,208 (2,760)	94,316 (70,219)

() は PTA の利用除く

四日市まちじゅうこども図書館事業（平成 29 年度）

「四日市市子どもの読書活動推進計画」（平成 17 年 3 月策定、平成 26 年 8 月改訂）では、「子どもの手の届くところに本があり、生活の中で自然に本に触れられるような環境」を目指している。

まちじゅうで、子どもが自然に本に触れられる環境づくりを行うことで、子どもの読書活動の推進及び本を通じた多世代交流を図るため、四日市まちじゅうこども図書館を、平成 27 年度から市内の店舗や医院、金融機関、事業所等約 100ヶ所で開館している。平成 29 年度は引き続き四日市まちじゅうこども図書館の P R に努めるとともに、読み聞かせ会を 2 回開催した。

子どもの読書活動推進事業（平成 29 年度）

これまでの「子どもの読書活動推進計画推進会議」を見直し、取組みの輪を広げ、社会全体として子ども読書を推進することを目的として、新たに「子ども読書ネットワーク協議会」を設置した。

社会教育関係団体の指導・育成

PTA 連絡協議会に対し、運営のための助言等を行った。

公民館活動（平成 29 年度）

地区市民センターでの公民館活動については、平成 17 年度から市民文化部市民生活課が所管（補助執行）している。地域における生涯学習活動の中核として、24 の地区市民センターがそれぞれの地域に応じた事業を展開し、地域に根ざした生涯学習を推進するとともに、よりよい地域社会づくりをめざす活動への支援を行った。主な事業は以下のとおりである。

（1）子育て支援事業

小さな子どもをもつ親同士の交流も兼ねた、読み聞かせや親子遊びなどが定着してきている。また、陶芸、木工工作、親子料理、天文教室などの「夏休みこども教室」を、多くのセンターが工夫を凝らして開催した。

（2）男女共同参画講座

男性を対象とした料理教室は、開催を望む声も多く、男女共同参画のきっかけとなるよう、今年も引き続き開催した。また、男女共同参画の視点から考える防災とまちづくりの講座も開催した。

（3）福祉講座

高齢者を対象とした、料理教室、音楽教室、体操教室、健康管理講座を開催し、他の参加者とコミュニケーションを図れるよう、工夫をした。また、世代間交流をはかる講座や、手話講座も開催した。

（4）環境講座

子どもから大人まで環境問題への関心は高く、今年度もエコ工作講座やグリーンカーテンづくり講座、自然観察会、ダンボールコンポスト講座に多くの参加があった。

地区市民センター生涯学習事業実施状況
(平成 29 年度)

学級・講座		回数	人数
対象別	青少年	131	4,182
	女性	16	392
	成人	115	2,371
	高齢者	51	2,197
	全住民	187	5,158
内容別	家庭教育・子育て	110	4,045
	環境	88	1,845
	男女共同参画	43	922
	人権・同和	7	984
	福祉	55	2,602
	I T 情報	9	72
	趣味・生活技術	91	1,622
	文化活動	46	943
	スポーツ・レクリエーション	14	325
	交通	5	92
	その他	32	848

地区市民センター施設利用状況
(平成 29 年度)

利用種別	回数	延人数
サークル活動	16,625	173,908
社会教育関係団体活動	3,836	81,300
その他団体活動	5,394	99,508
センター事業	690	14,605
公用	1,581	40,944
合計	28,126	410,265

公民館施設状況（平成30年度）

施設名 <TEL>	所在地	設置建設 年月日	構造	面積		概要	職員数		
				敷地 m ²	建設延 m ²		常勤 人	嘱託等 人	計 人
中部地区 市民センター <354-0336>	西浦一丁目 8-3	設置 S26.3.23 建設(竣工) S54.3.31	RC造 4F	971.45	2,386.73	事務室、会議室、和室、図書室、料理室、 茶室、美術室、音楽室	2	3	5
常磐地区 市民センター <351-1751>	城西町 8-11	設置 S27.12.27 建設(竣工) S57.3.31 増築 H4.3.30	RC造 2F	2,637.54	772.32	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	3	5
羽津地区 市民センター <331-4465>	大宮町 13-12	設置 S26.3.23 建設(竣工) S54.3.31	RC造 3F	1,120.89	667.23	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	2	4
橋北地区 市民センター <331-3787>	新浜町 14-11	設置 S54.7.16 建設(竣工) S54.6.12	RC造 2F	1,381.59	567.81	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	1	3
海蔵地区 市民センター <331-3284>	大字 東阿倉川 622-1	設置 S26.3.23 建設(竣工) S59.6.5	RC造 2F	2,956.75	658.69	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	2	4
塩浜地区 市民センター <345-2403>	塩浜本町 一丁目1-2	設置 S33.6.24 建設(竣工) S58.10.14	RC造 2F	1,323.76	688.66	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	2	4
富田地区 市民センター <365-1141>	富田一丁目 24-47	設置 S55.4.1 建設(竣工) S57.3.31	RC造 2F	1,070.61	1,111.52	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	2	4
富洲原地区 市民センター <365-1136>	富洲原町 31-46	設置 S55.4.1 建設(竣工) S56.10.20	RC造 2F	2,025.32	672.50	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	2	4
八郷地区 市民センター <365-0259>	千代田町 267-1	設置 S29.6.29 建設(竣工) S56.3.31	RC造 2F	2,425.00	669.44	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	2	4
下野地区 市民センター <337-0001>	朝明町 914-3	設置 S29.6.29 建設(竣工) S52.2.14 増築 H4.3.30	RC造 2F	1,616.86	631.19	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	1	3
保々地区 市民センター <339-0001>	市場町 3039-5	設置 S32.3.30 建設(竣工) S53.3.21 増築 H6.7.22	RC造 2F	2,015.65	647.67	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	1	3

施設名 〈TEL〉	所在地	設置建設 年月日	構造	面積		概要	職員数		
				敷地 m ²	建設延 m ²		常勤 人	嘱託等 人	計 人
神前地区 市民センター 〈326-2751〉	高角町 2977	設置 S 29. 6. 29 建設(竣工) S 56. 3. 31	RC 造 2F	2,776.62	587.01	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	1	3
川島地区 市民センター 〈321-3020〉	川島新町 1	設置 S 29. 6. 29 建設(竣工) S 61. 9. 3	RC 造 2F	2,439.61	653.00	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	2	4
三重地区 市民センター 〈331-3276〉	東坂部町 71-2	設置 S 29. 6. 29 建設(竣工) S 49. 3. 30 増築 H1. 3. 23	RC 造 2F	3,087.90	834.55	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	3	5
桜地区 市民センター 〈326-2051〉	桜町 1399	設置 S 29. 6. 29 建設(竣工) S 60. 9. 11	RC 造 2F	4,451.36	702.40	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	3	5
県地区 市民センター 〈326-0001〉	赤水町 957	設置 S 29. 6. 29 建設(竣工) S 59. 9. 3	RC 造 2F	1,569.20	588.12	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	1	3
日永地区 市民センター 〈345-3197〉	日永西 三丁目 2-18	設置 S 30. 3. 30 建設(竣工) S 55. 3. 31	RC 造 2F	2,383.65	656.84	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	2	4
内部地区 市民センター 〈345-3951〉	采女町 857-1	設置 S 26. 3. 23 建設(竣工) S 47. 11. 6 増築 S 58. 3. 31	RC 造 2F	2,014.19	738.94	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	2	4
河原田地区 市民センター 〈345-5020〉	河原田町 159	設置 S 29. 6. 29 建設(竣工) S 51. 3. 31 増築 H2. 3. 31	RC 造 2F	1,519.39	478.50	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	1	3
四郷地区 市民センター 〈321-2021〉	室山町 645-1	設置 S 26. 3. 23 建設(竣工) S 54. 3. 31	RC 造 2F	3,034.92	798.39	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	3	4	7
小山田地区 市民センター 〈328-1001〉	山田町 1373-3	設置 S 29. 3. 31 建設(竣工) S 55. 3. 31	RC 造 2F	7,486.34	537.19	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	1	3
水沢地区 市民センター 〈329-2001〉	水沢町 2109-2	設置 S 32. 3. 30 建設(竣工) S 58. 11. 4	RC 造 2F	1,634.20	569.69	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	1	3
大矢知地区 市民センター 〈364-8704〉	下さざらい町 1-3	設置 S 29. 6. 29 建設(竣工) S 63. 2. 12	RC 造 2F	2,475.83	685.44	事務室、会議室、和室、図書室、料理室	2	2	4
楠地区 市民センター 〈398-3111〉	楠町北五味塚 2060-72	設置 H17. 2. 7 建設(竣工) S 57. 10. 15	RC 造 4F	3,734.04	2,960.71	事務室、会議室	2	2	4

文化財保護（平成 29 年度）

国史跡「久留倍官衙遺跡」整備事業

平成 31 年度の完成を目指し、整備を進めている久留倍官衙遺跡公園について、史跡地地区では、一部遺構表示と外灯の敷設などの整備工事及び、史跡地地区とエントランス地区を結ぶ連絡地下道の舗装工事を行い、エントランス地区では、駐車場の舗装を行った。また、久留倍官衙遺跡公園条例及び施行規則を制定し、ガイダンス施設「くるべ古代歴史館」を平成 30 年 3 月 25 日に開館した。

普及・公開活動

市内の指定文化財・登録文化財をホームページで公開している。久留倍官衙遺跡独自のホームページを更新して、遺跡やイベント及びくるべ古代歴史館の PR を行っている。

「鳥出神社の鯨船行事」が平成 28 年 12 月 1 日にユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念して大四日市まつりに 4 艘揃って出演した。また、行事を広く発信するための独自のホームページの制作や、街歩き用の小冊子の作成、及び行事を将来にわたって伝えていくための継承マニュアルの作成を行った。そのほか、行事の担い手の確保のための講座の開催や、四日市大学の COC との連携も図っている。

また、発掘調査の成果や指定文化財等を幅広く活用し、市民に公開するために、以下の事業を行った。

(1) くるべ古代歴史館

年月日	内容	来館者
H30. 3. 25	内覧会・オープニングセレモニー・一般公開	480 名
H30. 3. 26～31	一般公開	309 名

・開館記念展示 壬申の乱ゆかりの地 ～吉野・宮滝～

期間	H30. 3. 25～5. 13
内容	久留倍官衙遺跡にゆかりの壬申の乱に関連する遺跡について出土遺物と写真パネルなどを展示

(2) ユネスコ無形文化遺産・国指定無形民俗文化財

「鳥出神社の鯨船行事」

年月日	内容	参加者
H29. 5. 28、6. 25、7. 23	サポーター講座（講師：中島組保存会 会長 加藤正彦氏）	のべ 60 名
H29. 8. 15	見学と体験ツアー	49 名
H29. 11. 11	シンポジウム（三重テラス）	50 名

県パネル展共催（そらんぽ四日市 1 F ロビー）

市写真展（総合会館・市役所・三浜文化会館）

(3) 遺物展示

・第 20 回発掘展 夏休み！子どものための考古学

期間	H29. 7. 26～9. 24	場所	四日市市立図書館
内容	久留倍官衙遺跡や四日市代官所跡から出土した遺物や写真パネルなどを展示		

・久留倍官衙遺跡出土品展

期間	H29. 10. 7～12. 22	場所	あさけプラザ
内容	古代の朝明郡・三重郡の遺跡から出土した遺物の展示		

・ロビー展示

期間	H29. 4～H30. 3	場所	市役所 1 階ロビー
内容	四日市市埋蔵文化財コレクション ① 四日市代官所跡出土 唐草文コレクション編 ② 久留倍遺跡出土 弥生土器コレクション編 ③ 久留倍遺跡出土 須恵器コレクション編		

(4) パネル展示

期間	H29. 4～H30. 3	場所	市役所 1 階ロビー
内容	御池沼沢植物群落 「今月の様子」		

(5) 施設利用・遺跡見学等

年月日	施設・遺跡	利用団体等
H29. 6. 1	久留倍官衙遺跡	大矢知興譲小学校
H29. 6. 2	久留倍官衙遺跡	関ヶ原歴史を語る会
H29. 6. 14	文化財整理作業所	小学校社会科教育研究協議会
H29. 6. 19	久留倍官衙遺跡	古事記学会大会実行委員会
H29. 7. 20	久留倍官衙遺跡	飯田市教育委員会
H29. 7. 21	文化財整理作業所	個人（研究）
H29. 8. 3	文化財整理作業所	個人（研究）
H29. 9. 25	久留倍官衙遺跡	朝明中学校
H29. 10. 8	久留倍官衙遺跡	市教委スポーツ課
H29. 10. 16	文化財整理作業所	海蔵地区まちづくり協議会
H29. 10. 20	文化財整理作業所	個人（研究）
H29. 12. 4	久留倍官衙遺跡	宮城県多賀城跡調査研究所
H29. 12. 5	文化財整理作業所	個人（研究）
H29. 12. 25	文化財整理作業所	個人（研究）

(6) 出前講座等

年月日	利用団体等
H29. 5. 30	海蔵小学校
H29. 6. 16	大矢知興譲小学校
H29. 7. 30	吉野町教育委員会
H29. 9. 22	朝明中学校

H29. 11. 10	八郷地区連合社会福祉協議会
H29. 10. 7、10. 14、 10. 28	久留倍官衙遺跡連続講座 (あさけプラザ)
H29. 11. 3	久留倍遺跡まつりシンポジウム
H29. 11. 25、12. 9、 12. 23、H30. 1. 13、1. 27、 2. 17、3. 3	久留倍官衙遺跡公園ボランティア養成 講座(くるべ古代歴史館、市立博物館)
H29. 11. 25、H30. 2. 3	斎宮跡・久留倍官衙遺跡連携協定関連 事業(市立博物館、さいくう平安の杜)
H29. 5. 10、5. 11、10. 25 H30. 3. 17	御池沼沢環境保全ボランティア講座 (文化財整理作業所、葦毛湿原)

(7) 現地説明会

年月日	発掘場所	参加者
H29. 8. 5	横谷遺跡	40名

(8) 国指定天然記念物「御池沼沢植物群落」観察会等

年月日	内容	参加者
H29. 5～10	自然観察会(月1回)	計70名
H29. 8. 11	食虫植物子ども観察会	29名

(9) 市指定有形文化財「旧四日市市役所四郷出張所(四郷村役場)」

年月日	内容	参加者
H29. 10. 29	四郷ふるさとの道ウォーキング	台風のため中止

(10) 出土遺物貸出

港中3回、海蔵小2回、富田小学校、大矢知興譲小学校、高花平小、浜田小、朝日小

朝日町歴史博物館2回、鈴鹿市考古博物館

<長期貸出>

朝日町歴史博物館、うつべ町かど博物館、東海道日永郷土資料館、四日市市立博物館

文化財の維持管理等

環境整備 (剪定・草刈・清掃)	国指定天然記念物	御池沼沢植物群落、東阿倉川イヌナシ自生地、西阿倉川アイナシ自生地
	県指定史跡	広古墳A群、天武天皇迹太川御遷葬所跡
	市指定天然記念物	桜町シデコブシ群落
	市指定史跡	大膳寺跡、茂福城跡、冠山茶の木原
	市指定有形文化財(建造物)	旧四日市市役所四郷出張所(四郷村役場)
	保々の中世旧跡、永井遺跡公園、貝野遺跡公園	
説明板・案内板・道標		

新設	市指定有形民俗文化財	椿岸神社獅子頭
	国指定重要文化財	不動明王立像
補修	四郷ふるさとの道	神楽酒造前(道標)
	県指定史跡	伊勢安国寺跡
	市指定無形民俗文化財	お諏訪おどり
移設	国指定天然記念物	西阿倉川アイナシ自生地(案内板)
	国指定天然記念物	西阿倉川アイナシ自生地

第64回文化財防火デー

1月26日の文化財防火デーを中心に査察46カ所、消防訓練4カ所を1月22日～1月26日に実施した。

埋蔵文化財の発掘調査等

開発行為計画地内に所在する埋蔵文化財で、事前協議の結果、試掘調査、工事立会を行い、前年度までに発掘調査をした箇所について報告書作成を実施した。

[発掘調査]

No.	遺跡名	所在地	調査原因
1	尾平宮前遺跡	尾平町	住宅
2	横谷遺跡	西坂部町	北勢バイパス建設

[試掘調査]

No.	遺跡名	所在地	調査原因
1	尾平宮前遺跡	尾平町	住宅
2	辻垣内遺跡	尾平町	住宅
3	大膳寺跡	南いかるが町	住宅
4	水ノ角遺跡	南小松町	太陽光発電
5	下之宮遺跡	下之宮町	住宅
6	赤堀城跡	城西町	その他建物
7	久留倍遺跡	大矢知町	史跡整備
8	羽津広遺跡	大矢知町	店舗
9	山奥遺跡	大矢知町	店舗
10	貝野遺跡	西坂部町	造成
11	貝野遺跡	東坂部町	住宅
12	辻垣内遺跡	尾平町	住宅
13	登城山遺跡	大字日永	造成
14	山の越遺跡	日永西四丁目	住宅
15	尾平宮前遺跡	尾平町	住宅
16	天白川河床遺	東日野町	造成
17	斑鳩B遺跡	大字羽津広	造成
18	下之宮遺跡	下之宮町	住宅
19	下之宮南遺跡	下之宮町	住宅
20	下之宮南遺跡	下之宮町	造成
21	下之宮南遺跡	大字茂福	造成

[工事立会]

No.	遺跡名	所在地	調査原因
1	間ノ田遺跡	広永町	住宅
2	江田川遺跡	西坂部町	電柱
3	岩名遺跡	尾平町	住宅
4	辻子遺跡	広永町	住宅
5	大膳寺跡	大字羽津	住宅
6	貝野遺跡	東坂部町	建物
7	小古曾城跡	小古曾5丁目	電柱
8	市場城跡	市場町	住宅
9	坪ノ内遺跡	高角町	住宅
10	東坂部城跡	東坂部町	電柱
11	岩名遺跡	尾平町	住宅
12	貝野遺跡	坂部が丘5丁目	住宅新築
13	上野遺跡	大字西阿倉川	住宅
14	上野遺跡	大字西阿倉川	住宅
15	貝野遺跡	東坂部町	住宅
16	大膳寺跡	南いかるが町	住宅
17	茂福城跡	茂福町	電柱
18	海星学園内遺跡	追分1丁目	住宅
19	采女城跡	采女町	防護柵
20	観音寺跡	大字羽津	污水管渠
21	上里遺跡	久保田2丁目	住宅
22	貝野遺跡	西坂部町	住宅
23	大膳寺跡	大字羽津	住宅
24	石田遺跡	采女町	造成
25	間ノ田遺跡	広永町	電柱
26	観音寺跡	大字羽津	污水管渠
27	中島遺跡	下海老町	住宅
28	一ノ高丘遺跡	桜町	仮設建物
29	百合谷城跡	曾井町	電柱
30	上野遺跡	大字西阿倉川	住宅
31	観音寺跡	垂坂町	住宅
32	宮の西遺跡	中川原2丁目	その他建物
33	上野遺跡	大字西阿倉川	説明板
34	久留倍遺跡	大矢知町	電柱
35	尾平宮前遺跡	尾平町	電柱
36	中ヶ谷遺跡	尾平町	住宅
37	宮ノ前遺跡	芝田2丁目	ガス管
38	風呂田遺跡	東日野町	住宅
39	中島遺跡	下海老町	電柱
40	下之宮南遺跡	下之宮町	ガス管
41	中ヶ谷遺跡	尾平町	住宅
42	中島遺跡	下海老町	電柱

43	浜田城跡	鶉の森	電柱
44	茂福遺跡	茂福町	電柱
45	大垣外遺跡	南小松町	電柱
46	蒔田城跡	蒔田	住宅
47	小牧大谷遺跡	小牧町	住宅
48	平戸山遺跡	青葉町	住宅
49	市場城跡	市場町	住宅
50	大膳寺跡	南いかるが町	住宅
51	上野遺跡	大字西阿倉川	住宅
52	下之宮南遺跡	大字茂福	造成
53	八反田遺跡	室山町	住宅

[報告書作成]

No.	報告書名	発行年月日
1	上野遺跡3・上野1号墳	平成30年3月31日
2	一般国道1号北勢バイパス埋蔵文化財発掘調査概報XIII	平成30年3月31日

指定文化財の保存整備

国・三重県・四日市市の指定文化財で、保存を図るために必要な事業を行った。

国指定天然記念物「御池沼沢植物群落」の乾燥化・陸地化を制御し、多様な植物群落の回復を目指すため、天然記念物再生事業（環境改善）を行った。その一環として、公募ボランティアを募集して、年間29回の環境保全活動を行った。また、タケノコの掘り取り、竹の伐採など、竹林の増殖をとどめる活動を行った。さらに、湿地際や湿地内に生育する樹木の伐採抜根などの植生再生作業を行った。観察環境保全のため、観察路の補修工事を行った。また、不足する湧水を補うために設置している井戸が老朽化しているため、井戸の状況調査を行った。

国指定天然記念物「西阿倉川アイナシ自生地」の指定木周辺の樹木伐採及び密生を緩和するため、不要な観察木の伐採及び剪定を行うとともに、アイナシ自生地内の観察路を整備した。

また、国指定重要文化財（建造物）「末広橋梁（旧四日市港駅鉄道橋）」の機械室修理工事に補助金を支出した。

29年度の文化財指定・登録

種別	名称	員数	所在地	技術保持者	登録・指定日	登録証・指定書
市指定無形文化財（工芸技術）	日永うちわの製作技術	1	日永地区 日永四丁目	稲垣和美	平成30年 3月22日	無形第3号

文化財関連会議

(1)文化財保護審議会

教育委員会の諮問に応じて文化財の調査や保存・活用について審議し、必要と認めることを建議する。

開催日	場所	内容
第1回文化財保護審議会 平成29年8月17日	四日市市役所	・文化財保護事業について（平成28年度報告及び29年度予定） ・未指定文化財について
第1回天然記念物部会 平成29年7月27日	アイナシ自生地・御池沼沢・桜町シデコブシ・四日市市役所	・アイナシ自生地の現状調査及びその保全について ・御池沼沢植物群落の現状調査及び環境改善事業について ・桜町シデコブシの現地調査
第2回天然記念物部会 平成29年9月20日	アイナシ自生地・御池沼沢・文化財整理作業所	・アイナシ自生地の環境整備事業内容について ・御池沼沢植物群落の環境改善事業の内容とその効果について
第2回文化財保護審議会 平成30年2月6日	四日市市役所	・文化財保護事業について（平成29年度報告及び30年度予定） ・市指定文化財の指定及び未指定文化財の調査について

(2)北勢四市文化財協議会

四日市・桑名・鈴鹿・亀山の4市の文化財保護審議会委員相互の連携を保ち、文化財保護事業の推進を図る。

開催日	場所	内容
平成29年8月17日	四日市市	・鳥出神社の鯨船（山車蔵）の見学 ・無形民俗文化財（行事の継承）の現状と課題、事例報告

(3)文化財パトロール調査員打合せ

埋蔵文化財や記念物などの管理及び環境保全の現状について調査を行う文化財パトロール調査員の打合せ

開催日	場所	内容
平成29年4月28日	四日市市役所	・平成29年度パトロール調査員の委嘱 ・平成28年度パトロール実施報告 ・平成29年度パトロール実施計画 ・文化財関係主要事業について（平成28年度報告・平成29年度予定）

国・県・市指定文化財、登録文化財種別別・指定別一覧表

（平成30年3月31日現在）

種別 指定別	有形文化財							無形文化財		民俗文化財		選 択 保 存	記念物			伝 統 的 建 造 物 群	計
	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	古文書	考古資料	芸能	工芸技術	有形	無形		史跡	名勝	天然記念物		
国指定	2	—	3	1	1	—	—	—	—	—	1	1	1	—	3	—	13
県指定	—	5	9	5	1	—	1	—	—	3	1	1	6	—	1	—	33
市指定	5	4	9	2	5	1	4	—	3	4	14	—	10	—	3	—	64
計	7	9	21	8	7	1	5	0	3	7	16	2	17	0	7	0	110

地域を定めず指定されている国指定特別天然記念物カモシカ・天然記念物コクガンは除く。（旧）重要美術品等ノ保存ニ関スル法律で認定を受けている文化財を除く。

種別・登録別	建造物	計
国登録	40	40

国・県・市指定文化財、登録文化財種類別・指定別一覧表

◆文化財保護法で指定・登録されている文化財(国指定文化財)

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日	
有形文化財	建造物	1	四日市旧港港湾施設 四日市市(四日市港管理組合)	明治26・27年に築造の近代化遺産(港湾)。旧港北・西防波堤、波止場改築記念碑、稲葉三右衛門君彰功碑。平成8年12月10日指定。	
		2	末広橋梁(旧四日市港駅鉄道橋) 日本貨物鉄道株式会社	現役で稼働する国内最古の鉄道可動橋であり、「鉄の橋百選」にも選ばれている。平成10年12月25日指定。	
	彫刻	3	木造慈恵大師坐像 観音寺	南北朝時代。木造桧材寄木造で、像高80.3cm。胎内に「観応2年(1351)大仏師大口法橋兼賢」の墨書。大正2年8月20日指定。	
		4	木造不動明王立像 大聖院	平安時代後期。木造桧材一木造で、像高95cm。小さく穏やかな目鼻立ちにより刻みだされた忿怒の相で端正な気品を表す。大正4年8月10日指定。	
		5	木造阿弥陀如来立像 像内納入文書 善教寺	鎌倉時代前期。木造桧材寄木造で、玉眼・漆箔を施す。像高79cm。胎内に願文、作善日誌、摺仏を納入する。昭和34年12月18日指定。	
	工芸品	6	十六間四方白星兜鉢 鶴森神社	平安時代末期。径23cm。16枚の黒漆塗りの鉄板を組み合わせた兜鉢。その四方と眉庇(まびさし)に鍍金が施される。俵藤太(藤原秀郷)伝承を持ち、江戸時代に由来のある同社へ寄贈。昭和30年2月2日指定。	
	書跡	7	榮花物語(富岡本) 個人(四日市市立博物館)	鎌倉時代。胡蝶装、唐草文緞子表紙、大型本。本文は10行ないし12行、平仮名まじりの寄合書で傍書校異の書入れがあり、異本系の最古本。富岡鉄斎の旧蔵したものといわれる。昭和34年6月27日指定。	
民俗文化財	無形	8	鳥出神社の鯨船行事 富田鯨船保存会連合会	富田地区・東富田町ほか	鳥出神社の例大祭への奉納行事で、神社丸・神徳丸・感應丸・権現丸の4艘があり、同様の行事の中の典型例として、平成9年12月15日指定。全国33の「山・鉦・屋台行事」の一つとして、ユネスコ無形文化遺産に平成28年12月1日登録。
	選択保存	9	北勢・熊野の鯨船行事 各鯨船山車保存会	富田・中部・塩浜・楠地区	尾鷲市のハラソ祭とともに、北勢地域に偏在する陸上の模擬捕鯨行事について、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として、平成元年2月27日選択。そのうち、「鳥出神社の鯨船行事」が平成9年に国指定無形民俗文化財に、平成28年ユネスコ無形文化遺産に登録。
記念物	史跡	10	久留倍官衙遺跡 四日市市・国土交通省ほか(四日市市)	大矢知地区・大矢知町	飛鳥～平安時代中期。主な遺構は古代の官衙施設で、他の官衙にはみられない東を向く政庁・正倉院・その他施設を伴い、官衙の全体像や変遷を知ることができる全国的にも貴重な遺跡。壬申の乱や聖武天皇の東国行幸との関連も指摘される。平成18年7月28日指定。
		11	東阿倉川イヌナシ自生地 四日市市・個人(四日市市)	海蔵地区・大字東阿倉川	明治35年4月に発見され、世界の植物学界に紹介された。日本の野生ナシの中で最も原始的な種である。大正11年10月12日指定。
	天然記念物	12	西阿倉川アイナシ自生地 四日市市	海蔵地区・大字西阿倉川	明治36年6月に発見された非常に珍しいナシ。イヌナシと栽培されているナシの中間の種。大正11年10月12日指定。
		13	御池沼沢植物群落 四日市市	三重地区・西坂部町	東部沼沢地に暖地性ミクリガヤの草木群落、西部沼沢地に寒地性ヤチヤナギの灌木群落がある。昭和27年10月11日指定。昭和51年3月31日、昭和54年6月25日追加指定。

◆三重県文化財保護条例で指定を受けている文化財(県指定文化財)

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日	
有形文化財	絵画	14	絹本着色仏涅槃図 大樹寺(四日市市立博物館)	保々地区・市場町	南北朝時代。縦169.5cm。横122.5cm。画面に「詫磨法眼栄賀筆」の款記があり、南北朝時代の託磨派の遺品として貴重である。昭和27年3月13日指定。
		15	絹本着色真源大沢禪師像 大樹寺(四日市市立博物館)	保々地区・市場町	室町時代。縦97.5cm。横49.5cm。右手に拈子を持ち、法被をかいた曲ろくに坐した斜右向きの像。昭和27年3月13日指定。
		16	絹本着色禅源大済禪師像 大樹寺(四日市市立博物館)	保々地区・市場町	室町時代。縦96.3cm。横49.3cm。画像の法被は折蘆描。袈裟は鉄線描で、顔と手の部分は写実的な柔らかい細線描。昭和27年3月13日指定。
		17	絹本着色仏涅槃図 観音寺	大矢知地区・垂坂町	室町時代。縦159cm。横122cm。軸木の墨書の銘文によって、南都絵所、芝座の法眼尊仲が永禄4年(1561)3月5日に完成したものと判る。昭和32年3月29日指定。
		18	絹本着色釈迦三尊十六善神像 大聖院	日永地区・日永二丁目	鎌倉時代。縦111.7cm横55.7cm。四日市市に現存する絵画としては最古の作品であり、鎌倉時代の仏教画の作風を伝えるものとして貴重。平成17年3月17日指定。

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日	
有形文化財	彫刻	19	木造地藏菩薩坐像 羽津地区・羽津山町 正法寺	鎌倉時代。木造桧材寄木造で、彩色・玉眼を施している。総高29cm。胎内に2点の納入物があるが、江戸初期の修理時のもの。昭和29年4月1日指定。	
		20	木造誕生釈迦仏立像 大矢知地区・垂坂町 観音寺	平安時代。木造桧材一木造で、総高35.5cm。礼拝仏として作られたものと考えられる、誕生仏としては珍しい木彫像。昭和30年4月7日指定。	
		21	木造地藏菩薩坐像 大矢知地区・垂坂町 観音寺	鎌倉時代。木造桧材寄木造で、玉眼を施し、右手に錫杖を持つ半迦趺座の坐像。像高80cm。膝前材裏面の墨書銘により法橋慶田作(1531年)と知られる。昭和31年5月2日指定。	
		22	木造阿弥陀如来坐像 四郷地区・西日野町 顕正寺	平安時代後期。木造桧材一木割削造で、金泥、着衣部を漆箔仕上げとし、像内内割面に金銀の漆箔を押し。彫眼で、肉髻、螺髪を表す。像高53.5cm。昭和32年3月29日指定。	
		23	木造仏頭 四郷地区・西日野町 顕正寺	平安時代後期。木造桧材。三道下端より上部を残す菩薩頭部。錆漆地の漆箔像で口唇に朱彩を施す。総長23.6cm。昭和32年3月29日指定。	
		24	木造毘沙門天立像 三重地区・生桑町 千福寺	鎌倉時代。木造桧材寄木造で、玉眼・彩色を施している。総高111.5cm。彫技、彩色ともに優れた造像で、慶派仏師の本格的作例とみられる。昭和38年1月11日指定。	
		25	木造薬師如来立像 大矢知地区・垂坂町 観音寺	平安時代後期。木造桧材寄木造で、彫眼・布貼り錆下地を施し、漆箔仕上げとしている。総高151cm。昭和39年10月16日指定。	
		26	木造如意輪観音坐像 日永地区・大字六呂見 観音寺	平安時代後期。木造樺材寄木造で、彩色・漆箔を施さない素地仕上げ檀像様の作例。胎内墨書により久安元年(1149年)作と知られる。像高29.8cm。平成11年3月17日指定。	
		27	木造阿弥陀如来立像 附 像内納入文書1巻19枚 富洲原地区・富田一色町 龍泉寺	鎌倉時代。木造桧材割削造で、漆箔・玉眼を施す宋風の彫像で本来は齒吹きの阿弥陀であったが、修理により塞がれた。像高36.9cm。胎内に経巻1巻、摺仏19枚が納められていた。平成16年10月18日指定。	
	工芸品	28	太刀(銘 一永仁四年七月日 助光作) 中部地区 個人(徳川美術館)	鎌倉時代。刀長78.5cm、反り2.8cm。呂針穴2個。備前国助光の作。助光は、吉岡一文字一派の代表的な刀工。腰反り深く力強い、優美な姿でよく冴える。昭和27年3月13日指定。	
		29	陶製灯籠 中部地区・安島二丁目 四日市市(四日市市文化会館)	江戸時代。高さ174cm、上笠の径50cm。沼波弄山の萬古焼が途絶えた後、竹川竹斎が再興した射和萬古で、薄緑色の釉薬が流れ、風雅な姿を保つ。竿の正面に「竹川彦三郎政悌」、裏面に「奉納 万延元年庚申年十月 射和萬古製」の彫銘。昭和57年4月27日指定。昭和10年12月18日国認定重要美術品。	
		30	林コレクション萬古焼 中部地区・安島一丁目 四日市市(四日市市立博物館)	江戸時代中期～明治時代前期の萬古焼作品のコレクション。古萬古30点を中心に、古安東5点、有節萬古13点、射和萬古2点、再興安東1点、四日市萬古2点から構成され、萬古焼の系譜を大観できる資料内容。平成18年3月17日指定。	
		31	短刀 銘 藤正 中部地区・安島一丁目 四日市市(四日市市立博物館)	室町時代。長さ26.3cm。茎は、「藤正」の銘をもち、「村正一派」特有の張り出した形をしている。刃文は、波を打ったようによく乱れている。平成18年3月17日指定。	
		32	槍 銘 雲林院住包治 中部地区・安島一丁目 四日市市(四日市市立博物館)	室町時代。長さ40.4cm。身幅5.5cm。身幅広く姿の整った堂々たる槍である。赤羽刀の一つであるが作風は大和の手搔派より相州伝に近いものがある。平成19年3月27日指定。	
	書跡	33	紙本墨書大般若経 保々地区・市場町 大樹寺(四日市市立博物館)	平安～鎌倉時代。286.263.265.430の4巻に「永禄十二年己巳菊月日 日照首座修補之」の銘記がある。現状では数種の経巻が混在し、143帖と残欠3帖及び版本10帖からなる。昭和27年3月13日指定。	
		34	銅鐸 八郷地区・伊坂町 菟上耳利神社 (四日市市立博物館)	弥生時代。総高40.3cm。文久2年(1862)3月21日に朝明郡伊坂村・菟上耳利神社西方の重地山で発見された、扁平鈕式六区袈裟襷文銅鐸。身の内側に舌によって擦れた痕跡がある。昭和27年3月13日指定。	
	民俗文化財	有形	35	蝠堂民俗玩具 富田地区・富田一丁目 個人	収集・保有されている民俗玩具は、種類も多種多様で、日本をはじめ中国・韓国などのものもある。昭和31年5月2日指定。
			36	鯨船山車 中部地区・南納屋町 南納屋町鯨船保存会	鯨船の起源については明らかではないが、安永年間(1772～1780)頃の記録に「鯨つき」という名で出ている。昭和31年12月5日指定。
			37	大入道山車 中部地区・中納屋町 中納屋町大入道保存会	文化2年(1805)に名古屋の人形師竹田寿三郎・藤吉父子によって製作されたといわれる精巧なカラクリ人形。当初は首の伸び縮みだけであったが、明治2年(1869)に改良が加えられ、現在の様にS字に曲がり、表情を出せるようになった。大入道の由来については諸説あるが、「伊勢四日市諏訪明神御祭礼聖物」に「百物語」と記されており、「轆轤首」伝承が最も古いとみられる。昭和51年3月31日指定。
		無形	38	東日野・西日野の大念仏 四郷地区・東日野町、西日野町 東日野町大念仏保存会・ 西日野町大念仏保存会	西日野町の西明寺に起こった魔障を禁圧するために祈念したという故事にならって行われる仏教的な行事。口誦念仏にかえて大太鼓・大鉦、笛、ほら貝で表現する。平成25年3月25日指定。
		選択保存	39	立阪神社獅子舞 大矢知地区・垂坂町 立阪神社獅子保存会	箕田流獅子舞の流れを汲み、激しい動きの獅子舞である。花の舞で手鞠を指定するのは他に見られない演技もある。平成25年12月27日選択。

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
記念物	史跡	40	富田の一里塚跡 富田文化財保存会	富田地区・富田三丁目 富田文化財保存会 三ツ谷・日永・采女とともに、東海道の四日市における一里塚跡の一つ。富田は桑名宿と四日市宿の間で立場(たてば)がおかれていた。昭和12年11月10日指定。
		41	日永の追分 四日市市日永地区連合自治会	日永地区・追分三丁目 四日市市日永地区連合自治会 東海道と伊勢街道の分岐点。桑名七里の渡しの「一の鳥居」に対して、伊勢参宮の「二の鳥居」と称す。昭和13年4月12日指定。
		42	日永一里塚跡 個人(四日市市)	日永地区・日永五丁目 個人(四日市市) 日永は四日市宿と石薬師宿の間に位置し、「間の宿(あいのしゅく)」と言われていた。昭和23年4月12日指定。昭和27年7月9日所在変更。
		43	天武天皇迹太川御遥拝所跡 個人(四日市市大矢知町齊宮自治会)	大矢知地区・大矢知町 個人(四日市市大矢知町齊宮自治会) 大海人皇子(のちの天武天皇)が壬申の乱の際、ここから伊勢神宮を遥拝されたと言い伝える。昭和16年5月21日指定。
		44	伊勢安国寺跡 日野神社(四日市市西日野町自治会)	四郷地区・西日野町 日野神社(四日市市西日野町自治会) 南北朝時代。夢窓疎石の勧めにより、足利尊氏・直義兄弟が元弘の乱(1331)以降の戦死者と後醍醐天皇の冥福を祈るため、全国に寺と利生塔を設けたもの。伊勢の安国寺は平安時代からの旧名五位鳥山西明寺を利用して建てられた。元弘2年(1332)に改称。昭和16年9月26日指定。
	45	広古墳A群 四日市市	下野地区・大鐘町 四日市市 古墳時代。古墳は2群に分かれ、A群は小型の方墳2基、円墳2基、B群は中型の方墳2基と小型の円墳1基。このうちA群の1・2号墳が昭和44年3月28日指定。	
天然記念物	46	川島町のシデコブシ群落 個人	川島地区・川島町 個人 丘陵斜面の湧水池付近に樹高4mの成木が約30株、比較的密な群生をなしている。平成3年3月26日指定。	

◆四日市市文化財保護条例で指定している文化財(市指定文化財)

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
有形文化財	建造物	47	観音寺山門 観音寺	大矢知地区・垂坂町 観音寺 江戸時代。本柱を中心とする構架式の構造で、切妻造、本瓦葺の四脚門である。昭和52年3月23日指定。
		48	龍王山宝性寺 四日市市蒔田町第一自治会	大矢知地区・蒔田二丁目 四日市市蒔田町第一自治会 江戸時代。木造二重屋根御堂造瓦葺で、本堂は上棟木札によると、享保4年(1719)己亥6月に建立。昭和52年10月6日指定。
		49	旧四日市市役所四郷出張所(四郷村役場) 四日市市	四郷地区・西日野町 四日市市 明治時代の建築様式の面影を伝える擬洋風の木造2階建一部3階建塔屋付建物。大正10年に伊藤伝七(十世)の寄付をもとに、四郷村役場として建設された。昭和57年2月16日指定。
		50	顕正寺山門 顕正寺	四郷地区・西日野町 顕正寺 江戸時代。旧神戸城大手門を明治9年に解体・移築。高麗門形式で、近世城門の典型をなしている。平成2年3月30日指定。
		51	旧庄屋岡田邸 四日市市	楠地区・楠町本郷 四日市市 江戸時代～大正時代。主屋・立会所は木造平屋建、蔵は木造2階建。北勢地方でも現存する数少ない庄屋建物である。立会所は明治3年(1870)に建設され、大正初期に主屋の改築にあわせて改築されている。平成14年6月28日指定(追加指定:平成14年12月25日)
	絵画	52	広山和尚画像 大樹寺(四日市市立博物館)	保々地区・市場町 大樹寺(四日市市立博物館) 江戸時代。縦109cm、横51.5cm。画像の上に広山和尚自筆の賛があり、生前に制作された寿像であることが知られる。昭和34年3月25日指定。
		53	仏涅槃図 建福寺(四日市市立博物館)	中部地区・北町 建福寺(四日市市立博物館) 室町時代。縦215.2cm、横166.3cm。函の蓋に「涅槃像大幅兆殿司筆東溟山建福寺什物天文五年春王毅旦」の墨書があり、天文15年(1536)に東福寺の兆殿司(名は吉山、字 明兆、号を破草鞋)と伝承する。昭和35年3月28日指定。
		54	釈迦三尊十六善神図 大樹寺(四日市市立博物館)	保々地区・市場町 大樹寺(四日市市立博物館) 室町時代。釈迦如来を中心に二菩薩と十六神図が描かれた仏画。平成24年8月23日指定。
	彫刻	55	蓮華図 大樹寺(四日市市立博物館)	保々地区・市場町 大樹寺(四日市市立博物館) 室町時代。大輪を咲かせたハスの花が写実的に描かれた2幅1対の掛け軸。平成24年8月23日指定。
		56	薬師如来坐像 薬師堂	日永地区・日永四丁目 薬師堂 鎌倉時代。木造桧材寄木造で、玉眼、漆箔を施す。像高87.5cm。胎内背面に修理の際の墨書がある。昭和31年2月18日指定。
		57	大日如来坐像 大日寺	神前地区・寺方町 大日寺 平安時代後期。木造桧材寄木造で、彫眼、漆箔を施し、総高314cmの丈六の坐像。昭和31年2月18日指定。
		58	地藏菩薩坐像 馳出・宮東・宝町自治会	塩浜地区・馳出町一丁目 馳出・宮東・宝町自治会 平安時代後期。木造桧材一木造で、玉眼(現状)、漆箔を施し、像高43.9cm。左手に宝珠、右手に錫杖を持ち蓮華台に座す。昭和33年2月6日指定。
		59	釈迦如来坐像 光輪寺	小山田地区・六名町 光輪寺 鎌倉時代。木造桧材寄木造で、通有の如来形像。像高76.5cm。平成3年6月24日指定。
		60	釈迦如来坐像 上品寺	内部地区・貝家町 上品寺 平安時代前期。本像は市内最古の作例で、木造樟材一木造、彫眼、漆箔を施す。像高98.9cm。江戸時代後補の膝前材裏面に、修理の際の墨書がある。平成14年1月31日指定。
		61	釈迦如来坐像 山田町釈迦如来坐像・十一面観音菩薩立像保存会	小山田地区・山田町(曉覚寺) 山田町釈迦如来坐像・十一面観音菩薩立像保存会 鎌倉時代。木造桧材寄木造で、金泥が残るが、元は漆箔を施していたと考えられる。像高89.0cmで玉眼を施す。本像は近在の万松寺より移されたと伝える。平成16年8月19日指定。

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
有形文化財	彫刻	62	十一面観音菩薩立像 小山田地区・山田町(安性寺) 山田町釈迦如来坐像・十一面観音菩薩立像保存会	平安時代後期。木造桧材寄木造で、金泥が残るが、元は漆箔を施していたと考えられる。本像も万松寺より移座したものと伝える。像高104.3cm。平成16年8月19日指定。
		63	木造阿弥陀如来坐像 小山田地区・堂ヶ山町(遠生寺) 宗教法人遠生寺	平安時代後期。遠生寺本尊で木造寄木造、彫眼。布貼錆漆地に後補の金泥、漆箔が施されている。像高88.2cm。本像は亀山市の陰涼寺が移建された本尊と伝える。平成29年3月22日指定。
		64	木造薬師如来坐像 小山田地区・堂ヶ山町(遠生寺) 宗教法人遠生寺	鎌倉時代初期。遠生寺薬師堂の本尊、一木割別造で、玉眼。近年に彩色が施される。像高51.5cm。本像は亀山市の陰涼寺が移建されたものと伝える。平成29年3月22日指定。
	工芸品	65	志野焼狛犬 羽津地区・大宮町 志氏神社	志氏神社の社宝。約300年前の製作と推定されている。昭和31年2月18日指定。
		66	古萬古赤絵斗鶏文雪輪手鉢 古萬古灰釉鶴亀陽刻文茶碗 古萬古赤絵龍文大鉢 中部地区 個人	江戸時代中期。いずれも古萬古の作例である。昭和55年6月25日指定。
	書跡	67	羽津・阿倉川土地紛争の判決文書 海蔵地区 四日市市(四日市市立博物館)	江戸時代。縦190.8cm、横215.5cm。寛延3年(1750)に羽津・阿倉川村で起こった地境紛争の際の判決文書。昭和31年2月18日指定。
		68	水沢・堂ヶ山野境紛争の判決文書 小山田地区・堂ヶ山町 四日市市堂ヶ山町自治会	江戸時代。縦250cm、横340cm。宝暦年中(1751~1764)に水沢・堂ヶ山村で起こった野境紛争の際の判決文書。昭和34年3月25日指定。
		69	六名町古文書 小山田地区・六名町 四日市市六名町自治会 (四日市市立博物館)	江戸時代。当時の六名村の古文書。土地台帳、検見・貢租・宗門・普請関係などの史料がある。昭和34年3月25日指定。
		70	井島文庫 中部地区・安島一丁目 四日市市(四日市市立博物館)	江戸時代。井島家所蔵の検地・貢租・廻船・絵図・地図など。昭和35年3月28日指定。昭和60年1月19日追加指定。
		71	古文書 保々地区 個人(四日市市立博物館)	江戸時代。天春家所蔵の古文書。土地・貢租・宗門・証文・新田開発など300点の史料がある。昭和39年5月28日指定。
	古文書	72	四日市宿本陣清水家文書 中部地区 個人(四日市市立博物館)	江戸時代～昭和初期。四日市宿の一番本陣を務めた清水太兵衛家に関わる文書群843点。平成19年8月16日指定。
	考古資料	73	志氏神社古墳出土品 羽津地区・大宮町 志氏神社	古墳時代。嘉永5年(1852)3月に発見。出土品には車輪石・勾玉・管玉・小玉・内行花文鏡(断片)がある。昭和31年2月18日指定。
74		茶臼山古墳群出土品(須恵器群・埴輪群) 日永地区・大字泊村 四日市市(文化財整理作業所)	古墳時代。平成5年に行った4号墳の発掘調査と平成9年の1号墳の発掘調査で検出した須恵器群・埴輪群32点。平成18年2月23日指定。	
75		御池古墳群出土品(装飾須恵器・特殊須恵器) 三重地区・西坂部町 四日市市(文化財整理作業所)	古墳時代。平成3年に行った発掘調査で検出した装飾須恵器と特殊須恵器5点。須恵器有蓋三足壺・須恵器装飾付壺などがある。平成18年2月23日指定。	
76		装飾須恵器 台付三連壺(北中寺遺跡出土) 常磐地区・石塚町 四日市市(文化財整理作業所)	古墳時代。平成4年に行った発掘調査で検出した台付三連壺。器高38.8cm。6世紀前半頃のものと考えられる。平成18年2月23日指定。	
無形文化財	工芸技術	77	四日市萬古焼 橋北地区・京町 〔保持団体〕四日市萬古焼伝統技術保存会	伝統的技術・技法の手ろくろ成形・押型成形・手びねり成形・素地模様付け・上絵付けを指定。平成5年8月3日指定・認定。
		78	四日市萬古焼(手ろくろ成形) 富田地区・茂福町 〔保持者〕伊藤 敏(号 美月)	手ろくろ成形において非常に優れた技術・技法を習得し、かつ後継者育成に大変貢献している。平成5年8月3日指定・認定。
		79	日永うちわの製作技術 日永地区・日永四丁目 〔保持者〕稲垣 和美	日永うちわの製作技術において貴重な伝統製作技法を習得し、かつ後継者育成に力を入れている。平成30年3月22日指定・認定。
民俗文化財	有形	80	椿岸神社獅子頭 桜地区・智積町 椿岸神社	「2人立ち」獅子舞の獅子頭として通有の形態をしている。舌裏に永正6年(1509)の墨書銘がある。平成5年5月10日指定。
		81	算額 川島地区・川島町 神明神社	江戸時代。絵馬の一種で、和算学者が数学の新しい問題や解法を得た際に額に表して奉納したもので、寛政2年(1790)県内最古、天保15年(1844)、文久3年(1864)の3面がある。平成11年9月28日指定。
		82	四日市蕉風連中奉納歌仙額 大矢知地区・垂坂町 観音寺	江戸時代。巻末に「元文三年(1738)正月」の墨書銘があり、一二吟歌仙一巻に収める。平成13年7月19日指定。
	無形	83	奉納御座船模型 富田地区・富田二丁目 鳥出神社	江戸時代に将軍、大名などが乗った御座船の10分の1の模型。奉納例は全国的にも珍しい。平成15年8月21日指定。
		84	日永つんつく踊り 日永地区・日永三丁目 日永つんつくおどり保存会	古くから日永地区に伝わる郷土色豊かな踊り。毎年8月の第2土曜・日曜日の2日間行われる。昭和31年2月18日指定。
		85	お諏訪おどり 水沢地区・水沢町 お諏訪踊り保存会	毎年7月31日に足見田神社で奉納される水祭り。起源は足見田神社由緒によると、享保5年(1720)。昭和48年1月17日指定。
86	北野町獅子舞 県地区・北野町 北野町獅子舞保存会	御館獅子舞と同じ椿山本流の直伝で、演舞についても、素朴な中にも高度の芸術性を保持している。昭和49年4月17日指定。		

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
民俗文化財	無形	87 御館獅子舞	三重地区・西坂部町 御館獅子舞保存会	椿山本流の直伝で、古式をよく伝えている。昭和49年4月17日指定。
		88 市場町獅子舞	保々地区・市場町 市場町獅子舞保存会	豊年の祈願として市場町に伝わる箕田流の獅子舞で、毎年10月9日の殖栗神社祭りで演舞される。昭和49年4月17日指定。
		89 大名行列	中部地区・元町 奴会	戦前は久六町の上りと比丘尼町の下りがあったが、現在では比丘尼町(現・元町)のみが残っている。平成4年6月30日指定。
		90 椿岸神社獅子舞	桜地区・智積町 椿岸神社獅子舞保存会	一時途絶えていたのが、戦後復活された「鳥差しの舞」という他所に見られない舞が伝承されている。平成4年6月30日指定。
		91 磯津の鯨船行事	塩浜地区・大字塩浜 磯津鯨船保存会	鯨船本体などを旧東袋町から購入し、大正9年(1920)から塩崎神社の祭礼として演じられている。平成7年6月30日指定。
		92 立阪神社獅子舞	大矢知地区・垂坂町 立阪神社獅子舞保存会	箕田流獅子舞の流れを汲み、激しい動きの獅子舞である。花の舞で手鞠を指定するのは他に見られない演技もある。平成10年7月27日指定。
		93 生桑長松神社の大鏡餅神事	三重地区・生桑町 四日市市生桑町自治会	特殊な形状の大鏡餅を奉納して新年の祝いと一年の無事を祈る神事。平成14年8月29日指定。
		94 南楠鯨船行事	楠地区・楠町南五味塚 南楠鯨船保存会	鯨船が出されるようになったのは、明治頃といわれる。祭礼の中心となるのは南御見東神社で、鯨船は「龍神丸」と呼ばれる。平成8年8月29日指定。
		95 浜田大山車の舞獅子	中部地区・中浜田町、南浜田町 四日市祭浜田大山車の舞獅子保存連合会	箕田流獅子舞の流れを汲み、戦前の諏訪神社の祭礼である四日市祭に出ていた大山車の伝統を伝えている。平成20年7月24日指定。
		96 富士の巻狩り	中部地区・南浜田町 南浜田町自治会	地域の故事に関わり無く古典に採題したもの。諏訪神社の祭礼に奉納される練り物の一つで、近世都市祭礼における「風流」を示す。平成22年3月4日指定。
97 富田の石取祭(北村石取祭・茂福石取祭・富田西町石取祭)	富田地区・南富田町、大字茂福、茂福町、東茂福町、富田三丁目、富田四丁目 若宮八幡神社北村石取り祭車保存会・茂福祭車保存会・富田西町連合自治会	富田地区では、北村・茂福・富田西町で石取祭が行われている。これらは地域の伝統的な祭礼行事を踏まえて石取祭車を採用し、それを祭りの中心として独特な民俗を今に伝えており、桑名では見られない特色ある伝統が存在している。富田3町の石取祭は、桑名から波及した石取祭が、周辺地域でどのように民俗的な展開をみせたかを知る一例としても貴重な存在である。平成23年1月13日指定。		
記念物	史跡	98 志氏神社古墳	羽津地区・大宮町 志氏神社	古墳時代。北勢地方屈指の前方後円墳。前方部は破壊され、現在後円部のみが保存されている。昭和30年3月30日指定。
		99 大膳寺跡	羽津地区・南いかるが町 四日市市	平安時代。比叡山延暦寺中興の慈恵大師の直弟子である覚鎮がいかるが山の麓に建立した平地の寺院。昭和30年3月30日指定。
		100 浜田城跡	中部地区・鶴の森一丁目 四日市市	室町時代。文明2年(1470)に田原美作守忠秀が築城。指定地外の城跡の一部は鶴の森公園として活用。昭和30年3月30日指定。
		101 経塚公園	下野地区・北山町 安乗寺 (北山町自治会)	公園内には、経塚と樹齢数百年を数える桜の大樹と安政6年(1859)に安置された石地蔵などがある。昭和31年2月18日指定。
		102 万葉史跡と聖武天皇社	富洲原地区・松原町 聖武天皇社	安貞元年(1227)にここを朝明頓宮跡として神社が創建されたものと伝えられている。昭和31年2月18日指定。
		103 羽津城跡	羽津地区・羽津山町 四日市市	室町時代。応永年間(1394～1428)に田原美作守盛宗が築城。城跡は現在公園として活用。昭和31年2月18日指定。
		104 泗水の井戸	中部地区・北町 建福寺	四日市陣屋を中心にあつた水質・水流ともに豊かな4つの井戸のうちの一つ。井戸は石のくりぬき。昭和35年3月28日指定。
		105 茂福城跡	富田地区・茂福町 四日市市	室町時代。平維茂の子孫平貞冬が越前国朝倉より来て築城。近鉄名古屋線の東側の一部が保存されている。昭和49年10月23日指定。
		106 富田一本松	富田地区・東富田町 富田文化財保存会	樹齢700年。昔伊勢湾を航行する船がこの松を目印にした。伊勢湾台風以降衰弱枯死した。現在は2代目が育っている。昭和49年10月23日指定。
		107 冠山茶の木原	水沢地区・水沢町 四日市市 (冠山茶の木原保存会)	水沢地区の製茶の発祥地であり、延喜年間(901～922)に地元の僧が唐伝来の茶の木を植えて栽培したのが始まり。昭和56年3月26日指定。
天然記念物	108 大樟	小山田地区・堂ヶ山町 神明社氏子総代	樹齢800年。根まわり約21m、樹高約24m、樹冠は東西約37m、南北約25m。四日市最大の樟の木。昭和34年3月25日指定。	
	109 桜町シデコブシ群落	桜地区・桜町 個人	モクレン科の一種で、非常に分布範囲の限られた植物。幼木と、樹高4mの成木が20数株群生。昭和57年2月16日指定。	
	110 中山寺のモッコク	内部地区・南小松町 中山寺	暖地に分布する常緑の樹木で、根元周囲6.9m、胸高周囲3.8m、樹高13.2m。樹齢は300年を超える古木、大径木。平成26年8月5日指定。	

◆文化財保護法で指定・登録されている文化財(国登録文化財)

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
建造物 登録有形文化財	111	旧東洋紡績株式会社富田工場原綿倉庫	富洲原地区・富州原町 三菱UFJ信託銀行株式会社	大正6年に建築された東洋紡績富田工場原綿倉庫。国土の歴史的景観に寄与している近代建築。平成12年4月28日登録。

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日	
登録有形文化財	建造物	112	旧四日市市立図書館	中部地区・諏訪栄町 四日市市	昭和4年、昭和天皇御大典記念事業として四日市の事業家、熊沢一衛氏が寄付した。平成15年1月31日登録。
		113	宮崎本店事務所	楠地区・楠町南五味塚 株式会社宮崎本店	宮崎本店は古くから続く酒造業の老舗。木造2階建の事務所は、2階外壁の一部をタイル張りとする洋風建築で、正面妻壁上部のモチーフに特徴がある。平成8年12月20日登録。
		114	宮崎本店貯蔵庫A棟		切妻造の重厚な構えになる大型の倉庫。他の倉庫群と異なり、腰下羽目板張り、上部は下見板張りとなっている。平成8年12月20日登録。
		115	宮崎本店第4倉庫		3連の大型倉庫で元は酒蔵として造られたといわれる。整然とした外観は、酒造倉庫群の景観を引き立てている。平成8年12月20日登録。
		116	宮崎本店第8倉庫		外壁は土壁であるが、現在は亜鉛引き鉄板で覆われている。平成8年12月20日登録。
		117	宮崎本店貯蔵庫		並列する2棟の倉庫をH型に連結した形式になり、各面に庇が取り付く。茶色の煉瓦造の煙突が付属している。平成8年12月20日登録。
		118	旧伊藤伝七別邸玄関棟	中部地区・高砂町 株式会社日本伝統ビューロー	東洋紡績を創業した伊藤伝七の別邸を利用して、明治39年に開業した料亭。木造2階建、入母屋造及び寄棟造などとし、棧瓦を葺く。東面する大型の車寄を構えた玄関棟を南側に構え、2階は海に望む座敷を配する棟を置く。明治期の四日市港の繁栄を伝える建築。平成22年9月10日登録。
		119	旧伊藤伝七別邸さつき棟	中部地区・高砂町 株式会社日本伝統ビューロー	木造平屋建。切妻造棧瓦葺で琵琶棚付のトコヤト脇、付書院を設け、長押に半割丸太を用いるなど、瀟洒な意匠を持つ。開放的なつくりの離れ座敷である。平成22年9月10日登録。
		120	アミカン本社事務所	富田地区・富田浜元町 アミカン株式会社	寛政6年(1794)創業で、明治31年に我が国初の手動式製網機を開発し、漁網の工業生産と販売を行った。正門・煉瓦塀と共に昭和初めに建造された事務所は、木骨コンクリート造2階建塔屋付で、外壁はスクラッチタイル貼とモルタル洗出しとし、縦長窓を連続的に配置する。大小の矩形を取り混ぜた変化のある立面意匠をもつ。平成22年9月10日登録。
		121	アミカン本社正門	アミカン株式会社	敷地西辺の中央南寄り、やや後退して建ち、南北に煉瓦塀を延ばす。門柱はコンクリート造、洗出し仕上げで頂部をドーム状につくる。平成22年9月10日登録。
		122	アミカン本社煉瓦塀	アミカン株式会社	敷地西面に建ち、本館正面に構えた正門の両側に折れ曲がり延びる。煉瓦葺で柱型の各間を長手積煉瓦で充たし、頂部は柱と同幅の臥梁形に積んだ煉瓦で繋ぐ。重厚な外観で、近代産業による発展の面影を伝える。平成22年9月10日登録。
		123	誓元寺光雲殿(旧常磐尋常高等小学校奉安殿)	常磐地区・赤堀二丁目 誓元寺	切石積基壇上に乗る鉄筋コンクリート造平屋建。四隅に柱型を造り出し、正面に切妻破風を飾る持送り庇を突出する。外壁はモルタル洗出し。簡明な意匠でまとめられたRC造奉安殿として、造形の規範となっている。平成23年7月25日登録。
		124	誓元寺鐘楼		高い玉石の亀甲積基壇上に乗る。方一間吹放ちとする。入母屋造棧瓦葺。高度な石積技術や堅実な木工技能がみられ、造形の規範となっている。平成23年7月25日登録。
		125	誓元寺山門		四脚門で、両脇に袖塀を付け、潜りを設ける。切妻造本瓦葺。本格的な仕様で、風格ある伽藍正面をつくる。平成23年7月25日登録。
		126	森家住宅主屋	羽津地区・羽津町 個人	明治前期。入母屋造妻入、棧瓦葺で、間口16m。正面に大戸口を設けて通土間を通し、北側に二列居室を設け、さらに入母屋造の角屋を出して小座敷を造る妻入大型民家である。平成24年8月13日登録。
		127	森家住宅土蔵	個人	明治前期。桁行6m、梁間4.1m、切妻造棧瓦葺で、南面中央に出入口を設けた明治期の町家の面影を残した蔵である。平成24年8月13日登録。
		128	石川酒造主屋	桜地区・桜町 石川酒造株式会社	明治24年建築。木造平屋一部二階建、入母屋造棧瓦葺。造酒屋の表構えを構成する重厚な主屋。平成25年3月29日登録。
		129	石川酒造西の座敷	石川酒造株式会社	明治31年建築。木造平屋建、東面切妻造西面入母屋造棧瓦葺。透彫欄間を入れた接客用の良質な和風建築である。平成25年3月29日登録。
		130	石川酒造南文庫蔵	桜地区・桜町 個人	明治後期。土蔵造二階建、桁行7.2m梁間5.8m、切妻造棧瓦葺。東面に下屋を設け、出入口を2ヶ所開ける。平成25年3月29日登録。
		131	石川酒造北文庫蔵	個人	昭和前期。土蔵造二階建、桁行6.6m梁間4.7m、切妻造棧瓦葺。東面に出入口を開け、下屋を設ける。平成25年3月29日登録。
		132	石川酒造旧精米場	桜地区・桜町 石川酒造株式会社	明治中期。桁行14.6m梁間5.5m、切妻造棧瓦葺。西面に下屋を設け、戸口を人造石研出しと黒漆喰で縁取る。平成25年3月29日登録。
		133	石川酒造旧米庫	桜地区・桜町 個人	明治中期。土蔵造平屋建、桁行7.3m梁間5.5m、切妻造棧瓦葺。西面を吹放しとし、戸口を人造石研出しと黒漆喰で縁取る。平成25年3月29日登録。
		134	石川酒造納屋	個人	明治中期。木造二階建、桁行13.7m梁間4.6m、切妻造棧瓦葺。西面北寄りを吹放し、北面に小部屋を付設する。平成25年3月29日登録。
		135	石川酒造大蔵	桜地区・桜町 石川酒造株式会社	大正5年建築。土蔵造二階建、桁行32.8m梁間14.6m、切妻造棧瓦葺で南面を蔵前とする。雄大な規模を持つ土蔵である。平成25年3月29日登録。
		136	石川酒造釜場		明治後期。木造平屋一部二階建、桁行18.2m梁間9.1m、切妻造棧瓦葺。大棟北寄りに換気用の越屋根を設ける。洗米や蒸し米などの酒造行程を担う大型の醸造施設である。平成25年3月29日登録。
		137	石川酒造槽場		明治後期。土蔵造二階建、切妻造棧瓦葺。東面の下屋で釜場と接続する。外壁は軒下まで鯨子下見板張りで覆い、小屋は登り梁形式とする。平成25年3月29日登録。
		138	石川酒造塩詰場		明治後期。土蔵造二階建、桁行21.8m梁間10.9m、切妻造棧瓦葺。東面に下屋を設け、釜場などとなぐ。外壁は上下階に庇付きの小窓を等間隔に穿つ。平成25年3月29日登録。
		139	石川酒造貯蔵庫及び事務所		明治後期。土蔵造二階建、切妻造棧瓦葺。東面に下屋を設ける。事務所はもと検査場で、北側に貯蔵庫とし、各々に出入口を開ける。平成25年3月29日登録。
140	石川酒造井戸屋形	明治後期。木造、切妻造棧瓦葺。四本柱を1辺2.6mで内転びに立て、上部を貫と桁梁で固め、内部は吹放しとする。平成25年3月29日登録。			
141	石川酒造自噴井戸	大正5年建築。中央に切石組の井戸枠を据える。煉瓦造の貯水槽の北側に、角柱状のコンクリート造の高い貯水槽を建て、それをコの字形に囲うように低位の貯水槽を設ける。平成25年3月29日登録。			
142	石川酒造西土塀	明治後期。木造、高さ3.1m延長19m、切妻造棧瓦葺。外側の壁は漆喰塗で腰高に鯨子下見板を張り、内側は杉皮張りとし、各柱の腕木で桁を支持する。平成25年3月29日登録。			

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び指定年月日
登録有形文化財 建造物	143	旧平田家住宅主屋	八郷地区・千代田町 個人	明治3年頃。切妻造棧瓦屋根の周囲に下屋を廻らし、正面に入母屋造の式台を構える。旧家らしい雄大な佇まいを見せる大型の住宅。平成27年11月17日登録。
	144	旧平田家住宅書院		明治17年頃。屋根は入母屋造棧瓦葺で周囲に下屋を廻す。平面は15畳書院と10畳次の間を並べ縁を廻らす。随所に屋久杉や春日杉などの良材を用いる。平成27年11月17日登録。
	145	旧平田家住宅米蔵		明治20年頃。土蔵造で鉢巻を廻らし、屋根は切妻造棧瓦葺で西面と南面に下屋を付す。内部は南北に二分し、小屋は登梁形式をトラス組で補強する。平成27年11月17日登録。
	146	旧平田家住宅東蔵		大正期。桁行二間半、梁間二間、土蔵造二階建てで東西棟の屋根を切妻造棧瓦葺としね南面の出入口に庇を付す。平成27年11月17日登録。
	147	旧平田家住宅西蔵		大正期。土蔵造二階建てで、桁行八間半梁間三間半の長大な土蔵で、屋根は切妻造棧瓦葺である。花崗岩亀甲積の基礎の上に建ち、主屋側の腰壁を海鼠壁とする。平成27年11月17日登録。
	148	旧平田家住宅門柱		大正12年頃。花崗岩製の門柱。間口3.2m、左右脇門付で本柱2本と脇柱2本からなり、本柱は高さ4.0m、脇柱は高さ2.8mで、いずれも基礎と柱身、柱頭よりなる。平成27年11月17日登録。
	149	旧平田家住宅中門及び塀		明治18年頃。主屋の式台脇から女中部屋に伸び、中門は中央に位置する医薬門で、屋根は切妻造棧瓦葺。塀は総延長13mで、屋根は切妻造棧瓦葺で、壁は真壁漆喰塗である。平成27年11月17日登録。
	150	三重郷土資料館(旧三重村役場書庫)	三重地区・東坂部町 三重地区連合自治会	大正5年に建築された旧三重郡三重村役場書庫。木造土蔵造り2階建、日本瓦葺、鬼瓦には「三重」の文字を入れ、役場の歴史を今日に伝える。昭和51年現在地に移築。平成28年11月29日登録。

◆(旧)重要美術品等ノ保存ニ関スル法律で認定されている文化財(国認定文化財)

種別	No.	名称	所在地・所有者(管理者)	概要及び認定年月日
工芸品	1	陶製灯籠	中部地区・安島二丁目 四日市市(四日市市文化会館)	江戸時代。高さ174cm、上笠の径50cm。沼波弄山の萬古焼が塗絶えた後、竹川竹斎が再興した射和萬古で、薄緑色の釉薬が流れ、風雅な姿を保つ。竿の正面に「竹川彦三郎政徳」、裏面に「奉納 万延元年庚申年十月 射和萬古製」の彫銘。昭和10年12月18日認定。昭和57年4月27日三重県有形文化財(工芸品)指定。
書跡	2	金銀泥絵料紙墨書御陽成天皇宸翰	中部地区・中納屋町	縦93.2cm、横32.6cm。「光陰空莫亘」の文字が書かれている。昭和17年12月16日認定。
絵画	3	絹本着色山水図 岡田半江筆 天保辛丑秋月	中部地区 個人(四日市市立博物館)	昭和9年7月31日認定。

- 注1. 指定文化財の所有者(管理者)は、指定書にしたがったが、一部変更されているものもある。
2. 文化財保護法で指定を受けている文化財(国指定文化財)のうち、地域を定めず指定されている特別天然記念物カモシカ・天然記念物コクガンは表中には入れていない。
3. (旧)重要美術品等ノ保存ニ関スル法律(昭8年4月1日 法律第43号)は、文化財保護法(昭25年5月30日 法律第214号)の制定に伴い、同法附則第114条で廃止されている。ただ、同法附則第116条の規定により、同法施行の際現に(旧)重要美術品等ノ保存ニ関スル法律第2条第1項の規定により認定されている物件については「同法は当分の間、なお効力を存する。」とされている。
4. 指定文化財・登録文化財は、いずれも平成30年3月31日現在のものである。

博物館

1 基本理念

- ・市民の創造性を高めます。
- ・郷土を大切にすることを育みます。
- ・世代をつなぎます。
- ・歴史を未来に活かします。
- ・学校教育をより豊かなものにします。

2 施設の概要

- ・名称 四日市市立博物館
- ・所在地 四日市市安島一丁目3番16号
- ・設立年月日 平成5年4月1日
- ・開館年月日 平成5年11月1日
- ・丹羽文雄記念室オープン 平成18年12月9日
- ・リニューアルオープン 平成27年3月21日
- ・敷地面積 1,845.840 m²
- ・建設面積 1,590.397 m²
- ・延床面積 10,147.108 m²
- ・建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
地下2F、地上6F

・主な室名と面積

展示・教育部門		2,202.065 m ²
常設展示室	2 F	658.364 m ²
常設展示室	3 F	548.291 m ²
特別展示室	4 F	594.798 m ²
ラウンジ	4 F	93.674 m ²
図書スペース	1 F	86.350 m ²
講座室	1 F	142.218 m ²
研修・実習室	1 F	78.370 m ²
収蔵部門		1,256.230 m ²
収蔵庫①	B 2 F	243.290 m ²
収蔵庫①前室	B 2 F	38.880 m ²
収蔵庫②	B 1 F	282.170 m ²
収蔵庫③	B 1 F	384.496 m ²
収蔵庫②③前室	B 1 F	76.086 m ²
荷解室	1 F	231.308 m ²
研究部門		420.165 m ²
作業室	2 F	50.422 m ²
資料整理室	B 1 F	84.370 m ²
文献資料室	3 F	37.952 m ²
資料評価室	4 F	33.300 m ²
くん蒸室	B 1 F	43.070 m ²
スタジオ暗室	B 1 F	87.510 m ²
ビデオ編集室	B 1 F	16.882 m ²
第2会議室	4 F	37.952 m ²
第3会議室	3 F	28.707 m ²
プラネタリウム部門		1,714.282 m ²
客室（ドーム）	5 F～6 F	565.017 m ²
コズミックラウンジ	5 F	59.081 m ²
コズミックギャラリー	5 F	194.763 m ²
ブリーフィングルーム	5 F	59.326 m ²



空調機械室	5 F～6 F	836.095 m ²
管理・一般部門		4,554.366 m ²
事務室	3 F	105.059 m ²
事務室	2 F	60.464 m ²
第1会議室	2 F	37.001 m ²
ミュージアムショップ	1 F	28.723 m ²
警備室	1 F	20.812 m ²
中央監視室	B 2 F	44.064 m ²
設備機械室	B 2 F	486.190 m ²
電気室、発電機室		240.152 m ²
倉庫、展示備品室など		3,531.901 m ²

・プラネタリウム仕様

- ドーム径 18.5m 傾斜型（傾斜度 20 度）
- 座席 144 席（遮音室 8 席）
- 光学式投映機 ケイロン 401
- デジタル式投映システム バーチャリウム II
- 全天周映画 可能

3 そらんぼ四日市

博物館と併設の四日市公害と環境未来館は、「そらんぼ四日市」の総称のもと、市民に親しまれ、本市のイメージを発信する一体感のある事業展開を図っている。

常設展示については、原始・古代から近世までの各時代の特徴を象徴する建物を原寸大で再現し、時代を体感できる展示として四日市公害と環境未来館の近・現代の展示につなげ、歴史の流れを理解してこれからの四日市を考える場としている。

プラネタリウムについては、従来の「地球からみた宇宙」という視点から、「宇宙からみた地球、宇宙からみた四日市」という新たな視点で、地上目線では捉えることができない地球環境について投映し、四日市公害と環境未来館と連携した環境を考える場として特色あるプラネタリウムとして、市内外から多くの観覧者が訪れている。

博物館・プラネタリウムと四日市公害と環境未来館は、過去から現在そして未来へという時間軸と、四日市から日本、世界・地球そして宇宙へという空間軸を自在に交差させ、立ち位置や見方、考え方を考えることで、未来のまちづくりを市民一人一人が考えることができる場となることを目指している。

4 展示等事業

(1) 常設展示

・常設展「時空街道」

四日市のあゆみのうち、原始・古代から江戸時代までを博物館で展示し、明治以降は2階の四日市公害と環境未来館で展示するため、両館の展示が一体的な時代の流れにあることを理解できるように、展示テーマを「四日市のまちの発展と人々の暮らしの変化」とした。

時空街道では、各時代を特徴づける原寸大の建物を再現し、観覧者自身が時代の雰囲気や、社会の変化の流れを体感できるような構成としている。映像や照明による一日の時間や季節の移り変わりを感じられるほか、スマートフォンやタブレット端末を利用した展示解説や、解説シート、ボランティアとの対話の中から得られる説明など、資料の理解を促す方法も選べ、何度訪れても学べる工夫をおこなっている。

・丹羽文雄記念室

文化勲章受章作家で、四日市市名誉市民の丹羽文雄(平成17年4月逝去)の足跡と業績を紹介している。丹羽作品の初版本や豪華本を始め、芸術家のための健康保険組合の創設、「文学者之墓」の建立など、文学者の社会的地位の向上に尽力し、日本文藝家協会理事長をながく務めた功績などを展示している。

また、二十数年にわたって丹羽が私費を投じて刊行した雑誌「文学者」の同人たちが集った丹羽邸応接間も再現している。

(2) 特別展・企画展

① 「エドワード・ゴッリーの優雅な秘密」	
会 期	4月15日(土)から 6月4日(日)までの45日間
観 覧 料	一般700円 高・大生500円
観 覧 者 数	3,329人
関連行事	4月30日(日) 絵封筒をつくろう 伊藤義浩(当館指導主事)
	5月21日(日) 削って描こう 伊藤義浩(当館指導主事)

② 「メイド・イン・ヨッカイチ」	
会 期	8月1日(火)から 9月10日(日)までの37日間
観 覧 料	一般500円 高・大生300円
入館者数	1,826人

関連行事	8月20日(日)・27日(日)、9月3日(日)・10日(日)	ギャラリートーク 廣瀬毅(当館学芸員)
------	--------------------------------	------------------------

③ 「阿弥陀さまと極楽の世界」		
会 期	10月21日(土)から 12月3日(日)までの38日間	
観 覧 料	一般500円 高・大生300円	
観 覧 者 数	2,825人	
関連行事	10月29日(日)、 11月3日(金・祝)・19日(日)、 12月3日(日)	ギャラリートーク 田中伸一(当館学芸員)

④ 「なつかしいくらしと昭和の元気なこどもたち」		
会 期	平成30年1月2日(火)から 2月28日(水)までの49日間 (1月25日は大雪のため臨時休館)	
観 覧 料	一般400円 高・大生300円	
観 覧 者 数	5,755人	
関連行事	1月28日(日)	記念講演会 「八王子線物語」 四郷郷土研究会
	1月8日(月・祝)・21日(日)、 2月12日(月・祝)・25日(日)	昭和の名人に学ぼう 伊藤義浩(当館指導主事)、博物館ボランティア

⑤ 共催展「第59回北勢地区高等学校美術展」		
会 期	平成30年3月6日(火)から 3月11日(日)までの6日間	
観 覧 料	無料	
観 覧 者 数	544人	
関連行事	3月10日(土)	講演会・ワークショップ

(3) 学習支援展示・特別陳列

学習支援展示 観覧者数 26,438人 (29年度分のみ)

名称	会期	場所
①大昔の四日市 弥生時代と古墳時代	3月18日(土) ～5月7日(日)	白里亭、 3Fロビー
②四日市空襲と 戦時下の暮らし	6月13日(火) ～9月3日(日)	白里亭、 3Fロビー、 2F常設展一部
③大昔の四日市 弥生時代と古墳時代	平成30年 3月17日(土) ～5月6日(日)	白里亭、 3Fロビー

特別陳列

観覧者数 25,025人

名称	会期	場所
①館蔵品展Ⅰ 新収蔵品展	5月13日(土) ～6月4日(日)	白里亭
特別陳列 日本画名品展	9月9日(土) ～9月24日(日)	白里亭
②館蔵品展Ⅱ 四日市の近代を支えた人①	9月30日(土) ～10月29日(日)	白里亭
③館蔵品展Ⅲ 四日市の近代を支えた人②	11月3日(金・祝) ～12月3日(日)	白里亭
⑤館蔵品展Ⅳ お正月～戌年～	12月9日(土) ～平成30年 1月28日(日)	白里亭
⑥館蔵品展Ⅴ 四日市の風景	2月3日(土) ～3月11日(日)	白里亭

5 教育普及事業

(1) 子ども博物館教室

①ワークショップ(全9回)

参加者数 317人 [場所: 講座室ほか]

4月23日(日)	まが玉をつくろう	伊藤義浩 (当館指導主事)
6月25日(日)	たなばたかざり	
7月23日(日)	自然素材で立体アート	
10月29日(日)	からくりおもちゃをつくろう!	
12月3日(日)	お正月	
平成30年 1月14日(日)	むかしの道具を使ってみよう	
1月28日(日)	むかしのおやつをつくってみよう	
2月11日(日)	昭和っこのあそび	
2月18日(日)	ひなまつり	

②ジュニア学芸員養成講座(全5回)

参加者数 58人 [場所: 講座室ほか]

5月28日(日)	パネルのつくりかた	伊藤義浩 (当館指導主事)
6月18日(日)	四日市空襲を語り継ごう	
8月6日(日)	時空街道で郷土研究	
10月15日(日)	美術品に触れよう	
11月19日(日)	博物館バックヤード探検	

③親と子のプチわーくしょっぷ(全2回)

参加者数 145人 [場所: 講座室]

6月4日(日)	いろのふしぎ	伊藤義浩 (当館指導主事)
11月5日(日)	きのみでつくろう	

(2) 一般向け講座

①時空街道ツアー(全7回)

参加者数 34人 [場所: 時空街道]

5月14日(日)	体感型常設展を、人々の暮らしの変化という視点で読み解く、ボランティアや職員による約1時間のガイドツアー	博物館 ボランティア 伊藤義浩 (当館指導主事)
6月4日(日)		
8月14日(月)		
12月24日(日)		
平成30年 1月14日(日)		
2月4日(日)		
3月4日(日)		

②ミュージアムセミナー

「四日市の120年」(全6回)

聴講者数 108人 [場所: 講座室]

7月22日(土)	四日市公害と環境改善のあゆみ	大杉邦明(四日市公害と環境未来館学芸員)
8月19日(土)	港からみた近代 四日市のあけぼの	石原佳樹(三重県文化振興課県史編さん班)
9月2日(土)	小左衛門と伝七 近代産業の幕開け	吉村利男(三重県史編集委員)
10月14日(土)	四日市の鉄道	廣瀬毅(当館学芸員)
11月11日(土)	四日市の工業化のあゆみ	佐藤誠也(三重フィールド研究会会長)
12月2日(土)	近現代の萬古焼	田中伸一(当館学芸員)

③古文書で知る江戸時代（全12回）

参加者数 738 人 [場所：講座室]

4月8日(土)	古文書を読む前に①	廣瀬毅 (当館学芸員)
5月13日(土)	くずし字を読み解く①	
6月17日(土)	くずし字を読み解く②	
7月8日(土)	古文書を読む①	
8月5日(土)	古文書を読む前に②	
9月9日(土)	くずし字を読み解く③	
10月7日(土)	くずし字を読み解く④	
11月4日(土)	古文書を読む②	
12月16日(土)	古文書を読む前に③	
平成30年 1月20日(土)	くずし字を読み解く⑤	
2月10日(土)	くずし字を読み解く⑥	
3月3日(土)	古文書を読む③	

④大人の社会科（全6回）

参加者数 78 人 [場所：講座室ほか]

5月14日(日)	バックヤードツアー	田中伸一、丹野佑香、廣瀬毅(当館学芸員)、伊藤義浩(当館指導主事)
7月9日(日)	学芸員体験	
9月3日(日)	風呂敷 和のラッピング	
11月12日(日)	ヒンメリをつくるう！	
12月10日(日)	水引細工でお正月	
平成30年 3月11日(日)	和綴じ本をつくるう！	

⑤「丹羽文雄記念室」関連（全2回）

参加者数 20 人 [場所：講座室]

4月16日(日)	作品朗読会 「厭がらせの年齢」	田中伸一 (当館学芸員)
平成30年 3月18日(日)	原作映画上映会 「続 飢える魂」	

⑥いちにの散策よっかいち（全3回）

参加者数 17 人 [場所：現地]

5月20日(土)	富田の東海道	廣瀬毅、 田中伸一 (当館学芸員)
10月28日(土)	丹羽文雄 ゆかりの地を歩く	
平成30年 3月17日(土)	川島を歩く	

⑦出前講座

(市内各所)

演題	回数	参加人数	講師
東海道と四日市宿	1	40	廣瀬毅 (当館学芸員)
伊勢参宮と四日市	2	39	
泗水八景その後	1	26	
地獄と極楽の話	5	195	田中伸一 (当館学芸員)
因果応報の世界	1	11	
心を包む風呂敷	5	140	伊藤義浩 (当館指導主事)
映像で振り返る昭和の四日市	7	298	
その他	9	536	廣瀬毅、田中伸一(当館学芸員)
合計	31	1,285	

⑧実習・研修の受入

博物館実習

8月29日(火)～9月8日(金)の平日8日間
8大学10人

学校教員研修

月	内容	人数	担当
7月	スパイラル研修	2人	伊藤義浩 (当館指導主事)
8月	スパイラル研修	2人	
8月	体験的博物館講座	17人	
平成30年1月	スパイラル研修	1人	
計7日		22人	

中学生の職業体験

月	校数	人数	担当
5月	3校	6人	伊藤義浩 (当館指導主事)
6月	3校	6人	
9月	1校	2人	企画普及係、 天文係、 管理係職員
10月	1校	2人	
11月	3校	6人	
延32日	11校	22人	

⑧博物館ボランティア養成研修

10月7日(土)、11月4日(土)・18日(土)、12月9日(土)、平成30年1月20日(土)、2月5日(月)・19日(月)、3月5日(月) 全8回 参加 18人

(3) ボランティアとの協働

博物館ボランティア

登録者数 60 人（うち 29 年度登録者 17 人）

延べ活動者数 1,211 人

丹羽文雄記念室語り部の会

登録者数 8 人

延べ活動者数 84 人

古文書ボランティア

登録者数 7 人

延べ活動者数 85 人

6 資料収集保存事業

(単位：件) (平成 30 年 3 月末現在)

1	区 分	実 物・標 本	模 型	複 写
人 文 学 資 料	(1) 考古	1,414		25
	(2) 美術工芸	3,345		30
	(3) 民俗	5,375		18
	(4) 歴史	11,619		62
	(5) 文学	4,917		8
	計	26,670		143
2	区 分	実 物・標 本	模 型	複 写
自 然 科 学 資 料	(1) 動物資料	0		0
	(2) 植物資料	3,273		0
	(3) 地学資料	130		2
	(4) 理工学資料	0		0
	(5) 天文資料	7		0
	(6) その他の資料	0		0
	計	3,410		2

7 プラネタリウム投映事業

季節ごとに 3 種類（一般番組、ファミリー番組、星空番組）の番組を投映した。特に、一般番組（春・冬）と星空番組、夜間特別番組（春）は、季節の星空や天文現象、天体や宇宙に特化したテーマを設定し 45 分間のフルライブで解説する自主制作番組とした。

また、未就学児の家族を対象に「はじめてのプラネタリウム」を期間限定で投映し、子どもたちを交えた夜空の動物さがしをして多くの家族に楽しんでもらった。

さらに、毎週土曜日には夜間特別番組の投映や講演会、ライブコンサートなどを行った。

天文教育普及活動では、移動天文車「きらら号」の観望会や出前講座、移動式プラネタリウムを活用した中学校との連携による授業、四日市子ども科学セミナーなど各種の事業を実施し、幅広く天文の普及に努めた。

(1) 季節番組

<春番組>

①一般番組「太陽系最大の惑星 木星」	
②ファミリー番組「かいけつゾロリ ～うちゅうの勇者たち～」	
③星空番組「そらんぼ 星空への招待-春の句-」	
投映期間	3月18日（土）～ 6月4日（日）

観覧者数	①1,745 人 (2,354 人)
	②2,688 人 (4,051 人)
	③782 人 (992 人)
	※ () 内は前年度分を含む

<夏番組>

①一般番組「HAYABUSA2-RETURN TO THE UNIVERSE-」	
②ファミリー番組「ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検 3 ～地球のふしぎ～」	
③星空番組「そらんぼ 星空への招待-夏の句-」	
投映期間	6月13日（火）～ 9月10日（日）
観覧者数	①6,189 人
	②13,765 人
	③2,185 人

<秋番組>

①一般番組「宙ガール☆篠原ともえの レッツスターウォッチング」	
②ファミリー番組「忍たま乱太郎の宇宙大冒険 with コズミックフロント★NEXT ～太陽系のお友だちの段～」	
③星空番組「そらんぼ 星空への招待-秋の句-」	
投映期間	9月16日（土）～ 12月17日（日）
観覧者数	①1,621 人
	②3,331 人
	③1,122 人

<冬番組>

①一般番組「月のふしぎ」	
②ファミリー番組「ノーマン・ザ・スノーマン ～北の国のオーロラ～」	
③星空番組「そらんぼ 星空への招待-冬の句-」	
投映期間	平成30年1月2日（火）～ 3月11日（日）
観覧者数	①1,939 人
	②2,922 人
	③1,005 人

<春番組>

①一般番組「美しき地球 BELLA GAIA」	
②ファミリー番組「秘密結社鷹の爪 THE PLANETARIUM ～ジュラジュラ！ジュラシックトラベル～」	
③星空番組「そらんぼ 星空への招待 -春の句-」	
投映期間	平成30年3月17日（土）～ 6月3日（日）
観覧者数	①555 人 (2,376 人)
	②1,033 人 (3,691 人)
	③263 人 (988 人)
	※ () 内は後年度分を含む

※全ての季節番組に各 1 回字幕付き投映を実施

(2) 学習投映（団体利用投映）

- ・ 保育園、幼稚園、小・中学校、高校等の団体対象（事前申込みが必要）
- ・ 季節の星座を中心に、年齢・学年に応じた、生解説による体験型の学習用プラネタリウム
- ・ 四日市公害と環境未来館と連携して、小学校5年生を対象に環境学習プログラムとして「アース・メッセージ」を投映

天体学習プログラム	155 回	11,124 人
環境学習プログラム	34 回	2,439 人
合計	189 回	13,563 人

<季節番組・学習投映の投映時刻> ※投映は約 45 分間

平日	学習 9:50	学習 10:50	学習 13:15	一般 14:30	星空 15:45	
土日祝 学校長期 休暇期間	一般 10:15	ファミリー 11:30	ファミリー 13:15	一般 14:30	星空 15:45	土曜 夜間 18:30

(3) 特別番組

①宇宙塾

第1回 「はやぶさ2 ～いよいよ小惑星到着～」	7月22日（土） 18:30～20:00
	津田雄一（JAXA はやぶさ2 プロジェクトマネージャー）
	観覧者数 80人
第2回 「太陽の素顔 ～母なる太陽と 地球の気候～」	8月5日（土） 18:30～20:00
	政田洋平 （愛知教育大学講師）
	観覧者数 48人
第3回 「今年は月が おもしろい！」	平成30年1月27日（土） 18:30～20:00
	伊藤信成（三重大学教授）
	観覧者数 98人

※全ての回で字幕、手話を付けて実施

②ライブコンサート

ライブコンサート 「栗コーダーカルテット」	9月3日（日）18:30～20:00
	栗コーダーカルテット& ビューティフルハミング バード
	観覧者数 144人
ライブトーク 「篠原ともえ」	11月4日（土）18:30～20:00
	篠原ともえ（タレント）
	観覧者数 140人

③幼児向け特別番組

「くまのがっこう ～ジャッキーの おほしさま～」	4月7日（金）・14日（金）・ 21日（金）・4月28日（金）～ 5月7日（日）10:15～11:00
	観覧者数 1,286 人

④夜間特別番組

「12星座物語」	3月18日（土）～ 6月3日（土） の土曜日 18:30～19:15
	観覧者数 261人（292人）
「Feel the Earth」	6月17日（土）～ 9月9日（土） の土曜日 18:30～19:15
	観覧者数 574人
「Feel the Earth」	9月16日（土） ～ 12月16日（土）の土曜日 18:30～19:15
	観覧者数 387人
「Feel the Earth」	平成30年1月6日（土） ～ 3月10日（土）の土曜日 18:30～19:15
	観覧者数 321人
「12星座物語」	平成30年3月17日（土） ～6月2日（土）の土曜日 18:30～19:15
	観覧者数 73人（267人） ※（ ）内は後年度分を含む

※全ての夜間特別番組に各1回字幕付き投映を実施

⑤その他投映

- ・ 研修・視察等の団体向け特別投映 投映 14回（13団体）
- ・ 宇宙に咲くふたり 特別投映 投映 1回
- ・ クリスマス特別投映 投映 17回

⑥その他視察

視察団体向けのガイダンス投映 投映 7回（6団体）

8 天文教育普及事業

(1) 公開観望会（移動天文車きらら号出動なし）

ペルセウス座 流星群観望会	8月12日（土） 19:00～21:00	参加者数 150人
オリオン座流 星群観望会	10月21日（土） 19:00～21:00	天候不良の為 中止
しし座流星群 観望会	11月18日（土） 19:00～21:00	参加者数 37人

(2) 学校連携

市内の中学校3年生を対象に、移動式プラネタリウムを活用した出前授業を実施。(内容:星の日周運動や年周運動、北極・赤道での太陽の動き、金星の満ち欠けなどについて学習する。)

移動式プラネタリウム	11月1日～平成30年1月16日の原則火～金曜日	実施校数 6校
------------	--------------------------	---------

(3) コズミックスクール

①お星さまのペンダントをつくろう!	5月3日(水・祝)～5月7日(日) 11:00～12:00
②スマホで天体撮影	5月6日(土) 18:30～20:30
③空気砲を作ろう!	5月27日(土) 15:00～16:30(楠歴史民俗資料館)
④太陽の観察をしよう!	8月12日(土) 9:45～12:30
⑤プラネタリウムについて知ろう!	8月15日(火) 9:45～12:30
全9回 参加者数合計 482人	

(4) 教職員研修

研修テーマ「星座早見盤と立体月齢早見盤の作り方と観察」		
保幼小中教諭対象	7月31日(月) 13:30～16:30	参加者数 53人

(5) 四日市子ども科学セミナー (会場:博物館講座室)

JAXA コズミックカレッジ in 四日市 「宇宙ってどんなところ?～空気の無い世界を体験しよう!～」	7月29日(土)13:30～15:30 博物館職員 参加者数: 93人 (保護者含む)
--	--

(6) ガリレオ教室 (天文ボランティアとの協働)

4月9日(日)	惑星のひみつ
5月14日(日)	太陽メガネを作ろう!
7月9日(日)	流星のひみつ
8月13日(日)	流星のひみつ
9月10日(日)	月のひみつ
10月8日(日)	太陽のひみつ
11月12日(日)	流星のひみつ

12月10日(日)	流星のひみつ
平成30年1月14日(日)	皆既月食のひみつ
平成30年2月11日(日・祝)	3Dメガネで宇宙を見よう
平成30年3月11日(日)	3Dメガネで宇宙を見よう
1日2回(5月14日は1回) 全21回実施 参加者数合計 547人	

(7) 出前講座など

11月11日(土)	移動式プラネタリウム
	場所:三浜文化会館 主催者:文化振興課
	参加者数 109人

(8) 移動天文車「きらら号」事業

大型天体望遠鏡を載せた移動天文車「きらら号」による星空観望会を天文ボランティアの方々と協働で実施した。

① 派遣事業

要請により市内各地へ出動し、観望会を行った。

「きらら号」稼働状況(派遣事業のみ)	
稼働予定回数 26回 (実施回数:21回+中止時の天文教室回数:3回、天候不良のため中止:5回)	参加者数 2,409人 (中止時の天文教室参加者数 105人) ボランティア数 延べ75人

② 主催事業

「きらら号」稼働状況(主催事業のみ)	
稼働予定回数 16回 (実施回数:13回)	参加者数 1,403人 ボランティア数 延べ92人

<主催観望会>

会場:市民公園(博物館前)

①木星を見よう	4月22日(土) 19:30～21:00	実施
②木星と春の大曲線をさがそう	5月27日(土) 19:30～21:00	実施
③木星と土星を見よう	6月24日(土) 19:30～21:00	天候不良の為中止
④木星と土星を見よう	7月22日(土) 19:30～21:00	実施
⑤太陽を見よう	8月5日(土) 15:30～17:00	天候不良の為中止
⑥土星と夏の大三角をさがそう	8月26日(土) 19:00～20:30	実施

⑦月と月面Xを見よう	8月29日(火) 17:30~19:00	実施
⑧夏の大きな三角を探そう	9月23日(土・祝) 18:30~20:00	実施
⑨中秋の名月を見よう	10月4日(水) 18:00~19:30	実施
⑩半月を見よう	10月28日(土) 18:00~19:30	天候不良 の為中止
⑪栗名月(十三夜)を見よう	11月1日(水) 18:00~19:30	実施
⑫半月を見よう	11月25日(土) 17:00~18:30	実施
⑬三日月とすばるを見よう	12月23日(土・祝) 17:00~18:30	実施
⑭月とすばるを見よう	平成30年 1月27日(土) 18:00~19:30	実施
⑮月と冬の大きな三角をさがそう	2月24日(土) 18:30~20:00	実施
⑯太陽を見よう	3月24日(土) 10:30~12:00	実施

9 開館時間等

開館時間

午前9時30分から午後5時まで

(ただし展覧会への入場は午後4時30分まで)

※毎週土曜日は夜間特別開館として1階・5階のみ
午後7時30分まで開館。

休館日

月曜日(休日の場合は翌平日)及び年末年始(12/25~1/1)

6月5日(月)~12日(月)

9月11日(月)~15日(金)

12月18日(月)~21日(木)

平成30年3月12日(月)~16日(金)

観覧料金

区分	博物館 特別展示	プラネタ リウム	プラネタ リウム特 別番組
一般	その都度 定める額	540円	その都度 定める額
高・大生		380円	
小・中生	無料	210円	

※有料20名以上の団体は2割引

※博物館常設展示は無料

施設利用

	9時30分 ~12時	13~17時	9時30分 ~17時
特別展示室 595㎡	—	—	32,400円
講座室 142㎡	8,640円	12,960円	21,600円

※観覧料等を徴収する場合は、100分の50を乗じて得た額を加算する。

※博物館の設置目的に反しないもの、事業に支障のないものに限る。

※商業宣伝、営業行為には使用できない。

10 月別観覧者数

月	常設展		特別・企画展		プラネタリウム			月 計
	日	観覧者数	日	観覧者数	日	回数	観覧者数	
4月	26日	2,430	14日	691	26日	97回	2,930	6,051
5月	27日	4,032	27日	1,847	27日	113回	4,615	10,418
6月	20日	3,662	4日	791	20日	92回	4,874	9,323
7月	27日	5,729	0日	0	27日	132回	8,165	13,700
8月	28日	8,369	28日	1,367	28日	150回	12,725	22,314
9月	22日	3,097	9日	459	22日	86回	3,535	6,877
10月	26日	5,858	9日	334	26日	118回	5,051	11,225
11月	26日	4,563	26日	2,027	25日	111回	4,072	10,399
12月	18日	2,389	3日	464	18日	82回	3,720	6,559
29年1月	25日	2,932	25日	2,273	25日	101回	3,080	8,187
2月	24日	4,272	24日	3,482	24日	104回	3,578	11,317
3月	23日	3,262	0日	0	23日	99回	3,723	6,985
合計	292日	50,595	169日	13,735	293日	1,285回	60,068	124,398

※6月13日(火)～7月24日(月)の期間は、四日市公害と環境未来館主催の特別展「四日市公害写真展 四日市公害裁判判決45周年」開催のため、博物館の「特別・企画展」の観覧者数には含めていません。

[参考]

過去3年間の観覧者数

年度	常設展		特別・企画展		プラネタリウム		合計人数
	日	観覧者数	日	観覧者数	日	観覧者数	
28	288日	56,454人	144日	18,800人	288日	63,310人	138,564人
27	294日	71,143人	156日	15,181人	294日	59,195人	145,519人
26	45日	7,355人	32日	4,533人	42日	7,649人	19,537人

四日市市楠歴史民俗資料館

この資料館の主要施設である旧庄屋岡田邸は、代々庄屋の要職にあった名家であり、幾つかの古文書や神社棟札、また文政12年(1829年)の岡田家の古文書にも庄屋の記載がみられ、この頃に庄屋職を桑名藩より拝命したと推定されている。また、建物については、敷地内に祭っていた弁財天の社の中に、宝暦10年(1760年)の記載があることから建築年代は18世紀半ば、少なくとも江戸時代中期に、現在の主屋と土蔵が建築され、建築様式から推定すると約250年あまり経過していると考えられている。北勢地域においても、歴史的価値が高い建造物であることから、四日市市有形文化財(建造物)に指定されている。平成17年4月に開館し、平成21年度から指定管理者制度を導入し、財団法人四日市市まちづくり振興事業団(現在は公益財団法人四日市市文化まちづくり財団)が指定管理者となって管理運営を行っていたが、平成24年度から四日市市立博物館が直接管理運営を行っている。

●施設概要

所在地	四日市市楠町本郷1068番地		
開館年月日	平成17年4月29日		
敷地面積	1,229.23㎡		
建築面積	338.09㎡		
延床面積	448.24㎡		
構造	主屋・立会所	木造瓦葺平屋	209.75㎡ (四日市市指定有形文化財)
	蔵	木造瓦葺平屋	39.08㎡ (四日市市指定有形文化財)
	水屋	木造瓦葺平屋	2.76㎡
	展示棟兼収蔵庫	木造瓦葺2階建	196.65㎡
見学時間	午前9時から午後5時		
入館料	無料		
休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日又は振替休日にあたるときは、その翌平日) 年末年始(12/29～1/3)・臨時休館日		



●施設

旧庄屋岡田邸
主屋・立会所・蔵・水屋
展示棟兼収蔵庫
常設展示室・映像コーナー・企画展示コーナー
事務室・収蔵庫

●来館者数

平成29年度	7,536人
平成28年度	8,102人
平成27年度	10,365人
平成26年度	10,157人
平成25年度	8,927人

●事業概要

夜間特別開館
写生大会・小中学生自由研究作品展
おひなまつりコンサート
ミニ門松づくり
企画展示コーナー作品展(市内外の文化サークル)
つるし雛とちりめん遊び展
語り部事業

施設公開利用料金

利用時間	立会所	
	午前 (8時30分～12時)	午後 (13時～17時)
ざしき西	650円	650円
ざしき東	650円	650円
小ざしき及び水屋	650円	650円
全室利用	1,950円	1,950円

図書館

名称 四日市市立図書館
所在地 四日市市久保田一丁目2番42号
創立年月日 明治41年10月1日
開館年月日 昭和48年7月10日（現図書館）
建物構造 鉄筋コンクリート造3階建
(地下1階)

建物延面積 4,147.42 m²

敷地面積 4,738.01 m²

- 1階 一般成人室、児童室、点字・録音資料室
- 2階 地域資料室、一般閲覧コーナー
郷土作家コーナー、展示コーナー、インター
ネットコーナー
- 3階 学習室、個人学習コーナー



- 開館時間 火・水・木・金曜日
午前9時30分～午後7時
一般成人室、地域資料室、
一般閲覧コーナー以外は
午前9時30分～午後5時
土・日曜日、祝日
午前9時30分～午後5時
- 休館日 毎週月曜日、毎月第2・第4火曜日
年末年始、特別整理期間（平成30年度は行
わず）
- 館外貸出 四日市市または三重郡3町に在住・在勤・在
学者及び桑名市・いなべ市・東員町の住民を
対象として、1人10冊まで貸出。
期限は貸し出し日から起算して15日以内（点
字・録音資料は1ヶ月以内、自動車文庫は次
回巡回日まで）。
- 資料複写 図書館資料に限り、著作権法の範囲内で、白
黒1枚10円、カラー1枚50円で複写が可能
（複写不可の資料もあり）。
- 調査相談 照会は電話、文書、メール、FAX、来館の
いずれでも可。
- 自動車文庫 図書館から1km以遠の市内91箇所を対象に、
月に一度巡回（8月を除く）。

【事業方針】

幅広く豊富な蔵書があり、人と本をつなぐ司書がいる「市民みんなの図書館」として、市民ひとり一人のニーズに対応できる読書環境づくり、生涯学習の場づくりを推進します。

そして、新たな利用者の増加、また利用者一人あたりの利用回数や貸出冊数の増加を図る観点から、図書展示や読書講座の開催のほか、子どもの読書環境づくりに取り組むことを通して、より多くの市民が利用する図書館を目指します。

1 『生涯学習に役立つ幅広く豊富な蔵書』

子どもから高齢者までの多世代、また多様な興味や関心を持つ人たち、それぞれのニーズに対応できるように、点字資料や録音資料、地域資料及び人権啓発資料も含め、幅広く豊富な蔵書をそろえ、市民が求める図書を提供します。

2 『市民の役に立つレファレンス、図書展示や読書講座』

司書が市民の“読みたい”、“調べたい”の相談にレファレンスで応えること、また市民にとって興味や関心のある啓発テーマ型の図書展示や読書講座を開催することを通して、人と本をつなげ、市民に生涯学習の機会を提供します。

3 『生きる力につながる子どもの読書活動』

保育園・幼稚園や学校と連携し、読書を楽しむ基礎を育み、中高生や大人になっても生涯学習を続けるように取り組みます。

4 『郷土に魅力と誇りを感じる豊富な地域資料』

四日市市の歴史や文化、産業、環境などに関する地域資料を収集し、地元図書館として保存のうえ、魅力のある地域資料に関する情報発信に努めます。

5 『図書館ボランティアとの協働、育成や支援』

図書館ボランティアとの協働による図書館事業について、円滑かつ効果的に実施するように、図書館ボランティアの育成や支援などに取り組みます。

6 『館外とのつながりの広報と連携』

図書館事業の理解を広めたり、図書館の利便性を高めたりするなどして、図書館が利用しやすくなるように取り組みます。

平成 29 年度 資料増減冊数及び年度末蔵書数

		受入冊数	払出冊数	増減冊数	年度末蔵書数	
本 館	成人	総記	266	226	40	11,139
		哲学	413	183	230	11,117
		歴史	855	677	178	26,717
		社会科学	1,134	658	476	35,403
		自然科学	663	355	308	14,120
		技術	842	259	583	19,138
		産業	346	119	227	7,043
		芸術	768	73	695	24,564
		言語	98	18	80	3,836
		文学	3,049	1,109	1,940	91,764
		旧文庫本	0	80	-80	880
		地域資料	394	44	350	24,726
		参考	166	8	158	10,560
		製本雑誌	30	0	30	4,412
		人権啓発図書	127	110	17	7,781
	児童	児童図書	2,302	1,081	1,221	81,089
		紙芝居	36	15	21	1,308
		製本雑誌	0	0	0	90
		人権啓発図書	29	11	18	835
		なのはな文庫	238	0	238	6,844
	外国語図書・絵本		53	8	45	3,792
	雑 誌		2,454	1,885	569	23,564
	点字	タイトル数	21	0	21	1,616
録音	タイトル数	47	0	47	2,693	
自動車文庫	成人	成人図書	1,684	410	1,274	20,919
		人権啓発図書（成人）	5	0	5	208
	児童	児童図書	584	544	40	14,472
		紙芝居	1	9	-8	319
		人権啓発図書（児童）	6	0	6	169
	雑 誌		98	3	95	544
総計					451,662	

		受入数	払出数	増減数	年度末資料数
その他の資料	人権関係施設用図書	186	44	142	7,682
	地図	8	0	8	2,203

図書資料予算

(単位：千円)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
図 書	25,578	25,578	26,090
その他資料（新聞・雑誌等）	3,350	3,350	3,417

図書館利用状況

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
開館日数		277	277	218
入館者数	年間総数	342,517	318,100	218,124
	一日平均	1,237	1,148	1,001
登録者数 ※過去5年間に貸出がない利用者を除く	一般 (16歳以上)	46,460	45,891	44,965
	児童 (15歳以下)	10,879	10,790	10,556
	点字・録音	215	207	194
	団体	317	329	330
年間貸出冊数	本館	863,999	850,287	692,498
	自動車文庫	62,402	61,138	64,789
	点字資料	87	76	118
	録音資料	690	574	479
予約・リクエスト	本館窓口	16,297	15,494	17,572
	本館ネット	31,968	33,195	40,692
	自動車文庫	6,241	6,627	7,255
レファレンス(資料調査・相談)件数		7,682	8,127	7,582
複写件数		3,064	2,971	2,319

主要事業の実施状況

事業名及び開催日	講師等	参加者人数等
読み聞かせ・おはなし会(定例行事)		
絵本ライブラリー(読み聞かせ) 毎月第2土曜日	絵本ライブラリー	102人
おはなしぎんのかい 毎月第2日曜日	おはなし「銀の櫛」	90人
おはなし会 毎月第3水曜日	四日市おはなしの会 赤とんぼ	54人
絵本の読みきかせ 毎月第3土曜日	中部読み聞かせサークル	71人
おはなしびっくりBOX 毎月第4水曜日	C a n	71人
おはなし会 毎月第4土曜日	語りの会 どっこいしょ	70人
赤ちゃん絵本のよみきかせ 毎月第2・3・4木曜日	図書館職員 他	1,526人
4/1 絵本の読みきかせ「耳をすませて」	中井千保子さん	8人
4/15 子ども読書の日企画 絵本の読みきかせ	中部読み聞かせサークル	22人
4/16 子ども読書の日企画 新刊絵本の読みきかせ	職員	17人
4/22 子ども読書の日企画「はじめての人のためのおはなし会」	語りの会 どっこいしょ	4人
4/23 子ども読書の日企画 新刊絵本の読みきかせ	職員	17人
5/6 絵本の読みきかせ「耳をすませて」	中井千保子さん	1人
5/13 おとなのためのストーリーテリング	おはなし「銀の櫛」	20人
6/3 絵本の読みきかせ「耳をすませて」	中井千保子さん	6人
6/4 ザ・男の読みきかせ	公募市民6人、副館長	57人
7/1 絵本の読みきかせ「耳をすませて」	中井千保子さん	9人
7/15 夏休み絵本の読みきかせ	中部読み聞かせサークル	20人
7/26 夏休みおはなしびっくりBOX	C a n	33人
8/2 小学生版夏のおはなし ぎんのかい	おはなし「銀の櫛」	24人
8/5 絵本の読みきかせ「耳をすませて」	中井千保子さん	5人
8/16 夏休みおはなし会	四日市おはなしの会 赤とんぼ	15人
8/26 夏のおはなし会	語りの会 どっこいしょ	20人
9/2 絵本の読みきかせ「耳をすませて」	中井千保子さん	5人
10/21 秋の絵本の読みきかせ	中部読み聞かせサークル	20人
3/4 絵本の読みきかせ「耳をすませて」	中井千保子さん	3人

3/4	春のおはなしぎんのかい・小学生版	おはなし「銀の櫛」	9人
3/10	春の絵本ライブラリー	絵本ライブラリー	24人
3/21	赤とんぼ おはなし会（拡大版）	四日市おはなしの会 赤とんぼ	17人
3/24	どっこいしょ 春のおはなし会	語りの会 どっこいしょ	16人
講座など			
5/14	四日市こどもまつり（四日市ドーム）	職員	282人
7/6	おしゃべりえほんの会 「読みくらべ、昔話絵本」	職員等	12人 20人
7/20～8/31	児童室夏休み企画「おてがみください」		述べ177人参加
7/26	発掘見どころ説明	社会教育課職員	7人
7/27、28、8/3	手作り絵本講座	職員	20人
7/29	発掘展ワークショップ1 「木のしおりに文字を書こう！」	社会教育課職員	63人
8/4	子ども点字教室	点訳グループくすの木	低学年15人/高学年13人
8/19	発掘展ワークショップ2 「土器のまようを写しとろう！」	社会教育課職員	13人
8/23	発掘見どころ説明	社会教育課職員	2人
9/3、10/1、28	読書推進講座「となりの文豪」	河原徳子さん	延べ98人
9/8、19、22	出前講座（四日市農芸高等学校）	職員	54人
9/14	出前講座（下野地区市民センター）	職員	16人
9/14	鉄道弘済会表彰伝達式（四日市録音奉仕の会）		
9/29	自動車文庫派遣（中央小学校4年生を除く全学年）	職員	112人
10/7、14、21	点訳基礎講座	点訳グループくすの木	10人
10/7、14、21	音訳基礎講座	四日市録音奉仕の会	13人
10/11	自動車文庫派遣（塩浜小学校全学年）	職員	178人
10/11	自動車文庫派遣（常磐小学校1学年）	職員	138人
10/5	総合学習講座（常磐小学校4学年）	職員	
10/19	出前講座（子育て支援担当者研修会）	職員	50人
12/10	出前講座（あさけプラザ「はじめのいっぽ」）	職員	20人
12/15	出前講座（中部地区市民センター）	職員	9人
1/14	読書に関するエッセー表彰式		
2/9	おしゃべりえほんの会「新刊絵本を読む」	職員	12人
2/10	伊吹有喜講演会	講師：伊吹有喜（作家）、聞き手： 黒田加恵（高校非常勤講師）	120人
2/18	大人のための朗読	創芸	103人
3/16	出前講座（子育てサロン：富田地区市民センター）	職員	16人



伊吹有喜 講演会の様子



おしゃべり絵本の会の様子

企画展示（テーマに沿った資料を展示、関連図書の紹介）

- 第1回（3/29～5/21） 本×映画 観る・読む・楽しむ
- 第2回（5/24～7/23） 来★ぶらり 図書館ってどんなところ？
- 第3回（7/26～9/24） 発掘入門
- 第4回（9/27～10/29） 伊藤桂一文学作品「特別展」
- 第5回（1/30～3/25） 韓国文化

[同時開催]

- (3/29～5/21) サクラダリセット 映画パネル展
- (7/26～9/24) 第20回発掘展 ～夏休み！子どものための考古学～（社会教育課共催）
- (9/27～10/29) 北星高等学校POP作品展示
- (9/1～10/1) 知る、行く、つながる。東北と熊本・大分
- (2/14～3/14) 気づいていますか？こころのサイン（協力：保健予防課）

ミニ展示

- 第1回（4/12～4/30） 南方熊楠生誕150年
- 第2回（4/12～4/30） エドワード・ゴッリー
- 第3回（5/2～5/14） 日本国憲法施行70周年
- 第4回（5/16～5/31） 母と息子
- 第5回（6/1～6/18） 父と娘
- 第6回（6/20～7/2） 公害を考える
- 第7回（7/4～7/30） 海の日・山の日
- 第8回（7/13～10/29） 読書に関するエッセー作品を募集しています！
- 第9回（8/1～8/31） 非核平和を考える
- 第10回（10/3～10/31） 障害・ハンディキャップ
- 第11回（3/1～3/31） 3月生まれの人

その他の事業

10/13～10/15 図書リサイクル市・雑誌のリサイクル

上記以外に、市や県の施設で行われる催しにあわせて関連図書を紹介したり、時節にあわせて図書を紹介したりするなど、市民が読書に親しめるような工夫をこらした。

【吊天井崩落対策工事】

大規模な地震等への防災を図り、開館者の安全確保を図るため、図書館を平成29年11月1日～平成30年1月29日まで休館し吊天井の崩落対策工事を行った。休館中においても、臨時予約貸出窓口を設置して、図書の予約貸出や返却を行った。



蔵書の移動の様子



吊天井崩落対策工事の様子

自動車文庫

2台の自動車文庫により、市内91カ所の駐車場を巡回し、本館への来館が不便な市民に図書貸出サービスを実施している。

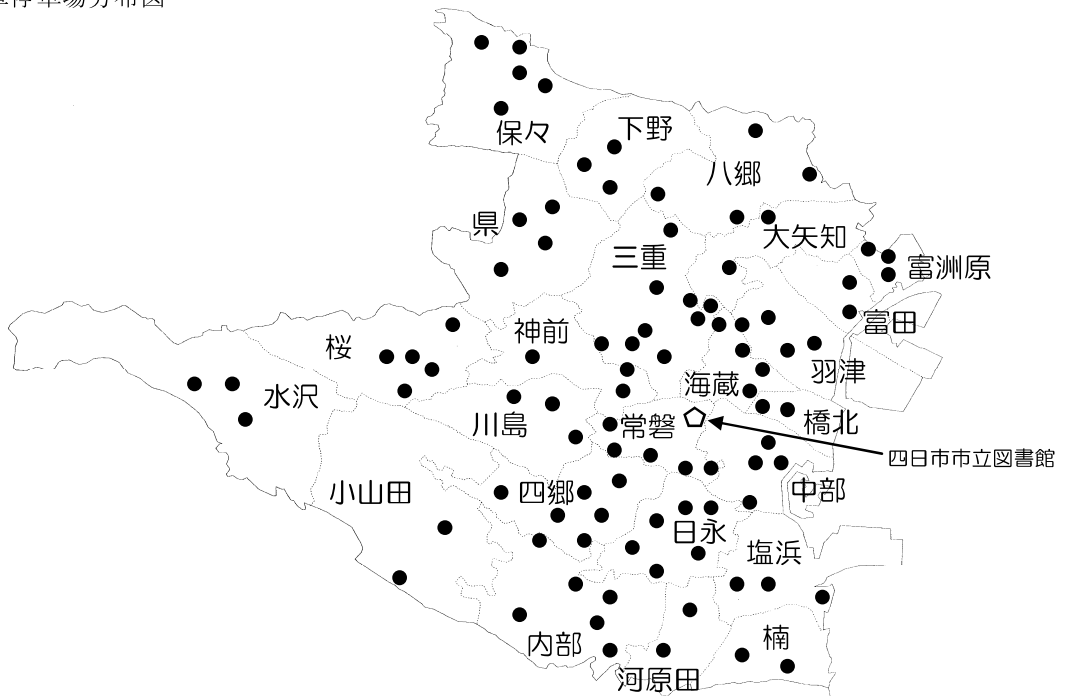
- ◆ 開設 昭和39年11月1日
- ◆ 「みなと」号
 - ・平成20年2月28日更新
 - ・最大積載3,200冊
- ◆ 「かもめ」号
 - ・平成17年2月22日更新
 - ・最大積載3,200冊

◆利用状況

年度	巡回回数	駐車場数	貸出冊数
27	264	91	62,116
28	260	91	60,837
29	262	91	64,562



◆自動車文庫駐車場分布図



「早ね 早おき 朝ごはん」市民運動



子どもたちの正しい生活リズムを
地域全体ではぐくめる社会をつくらう!



四日市市

平成29年度版

安全で安心なネット利用のために
～親子で考えよう ケータイ・スマートフォン の正しい使い方～
ケータイ・スマートフォン安全安心利用啓発リーフレット

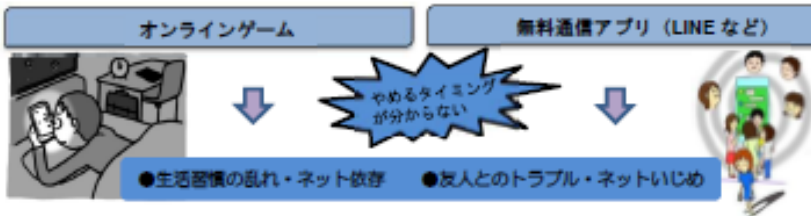
※「ケータイ」というカタカナ表記は、メールもインターネットもでき、カメラや音楽プレイヤーやテレビなどの機能も兼ね備えた、ハンディサイズの便利な道具（携帯電話・携帯ゲーム機・タブレット・デジタルカメラ等を含む）という意味で使用しています。

**★ 知らなかったでは、すまされない
ケータイ・スマートフォン(長時間)利用から心配されること**

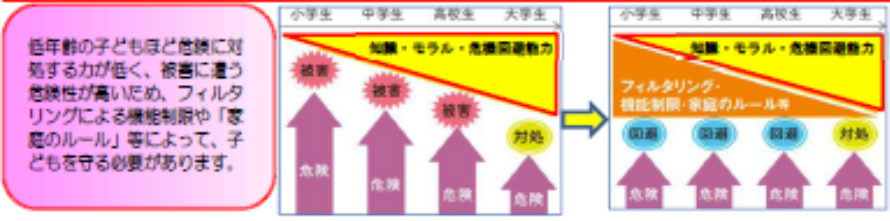
- ① ネット依存
ゲームやインターネット上のコンテンツの閲覧、SNS等でのやり取りに、やめられなくなるほど依存してしまい、日常生活に支障をきたしてしまうことがあります。
- ② ネット被害
悪質なウェブサイトやアプリによって個人情報取得され、迷惑メールが届いたり、不正請求をされたりすることがあります。
- ③ SNS等のトラブル
言葉の行き違いや冗談の書き込みから誤解が生じ、友人関係が悪化したり、いじめにつながる可能性があります。
- ④ 見知らぬ人との出会い
インターネット上には、性別や年齢を偽って近づいてくる人もいます。

これらの他にも、考えられる影響として・・・

- 学力、体力・運動能力への影響
- 生活リズムへの影響
- 犯罪の被害者・加害者になる可能性
- 親子の愛着関係形成への影響(乳幼児期)



★ 話し合いによるフィルタリング・ルール作りが大切！
★ 正しい使い方について知識を身につけることが大切！
*保護者自身もインターネットの知識を深め、適切な利用方法を考えましょう！



平成27年7月1日より、三重県青少年健全育成条例の一部改正に伴い、フィルタリングを設定することが義務化されました。

—こども未来部について—

四日市市では、急激な少子化、核家族化の進行など、子育て家庭を取り巻く環境の変化により、子育てに不安を抱いている保護者の悩みをワンストップで対応できる体制を構築するため、平成25年度に市の組織機構の見直しを行い、これまで福祉部・教育委員会・健康部の3部局で所管していた『子どもに関する業務』を集約・再編し、こども未来部を設置しました。こども未来部では、妊娠から青少年に至るまで途切れのない一貫した総合的な施策展開による子育て支援の充実に取り組んでいます。

基本目標

1. 心豊かでたくましい自立した青少年の育成

- (1) 子どもたちの学力・体力・気力の向上、望ましい基本的生活習慣の育成などをめざして、子どもの生活リズムの向上に取り組む。
- (2) 青少年がパソコンや携帯電話等を介した犯罪に巻き込まれないために、青少年自身が「自ら考え行動する」力をつけられるよう啓発を行う。また、インターネット等のトラブルから自他の安全を守るよう、保護者等への啓発を行う。
- (3) 社会的に自立した個人として成長していくよう、家庭教育への支援や地域の大人への意識啓発に取り組む。
- (4) 他者とのかかわりの中で、心豊かにたくましく成長する力を身につけられるように、地域、学校等において、自然体験・生活体験等の場や機会を提供し、支援する。
- (5) 地域活動の中で青少年が中心となって活躍できるようなリーダーの育成を図る。

2. 青少年が心豊かに暮らせる環境づくり

- (1) 市民全体に対して、大人が良い手本を示すよう理解と協力を求めるとともに、補導活動時の青少年への声かけなどを通して、青少年による非行の防止活動を推進する。
- (2) 警察や関係機関の協力を得ながら、出版物・DVD・インターネットなどにみられる有害環境の浄化等に努める。
- (3) 青少年の非行問題の多様化にともない、課題を持つ青少年及びその保護者の悩みに対応するため、相談活動を実施する。
- (4) 放課後の過ごし方等について、青少年がコミュニケーションを大切に、他者とのかかわりをもちながら安全で安心して豊かに成長していくことができる地域の環境づくりを推進する。

3. 地域ぐるみで取り組む青少年の社会的自立の促進

- (1) 企業やNPO団体などと連携、協働した育成活動の促進を図り、「早ね 早おき 朝ごはん」市民運動など、地域の教育力向上に向けた取り組みを進める。
- (2) 市民が互いに協働して、地域の子どもは地域で育てていこうという気運を高め、行動に移していけるような支援施策を展開する。

主要施策

1. 心豊かでたくましい自立した青少年の育成

(1) 親と子どもの豊かな育ち事業の推進

①生活リズムの向上（基本的生活習慣の改善）

- 「学ぶちからも、くらしのリズムから」をテーマに、子どもの生活リズム向上事業を推進
 - ・子どもの生活習慣全般の改善について、6校園の生活リズム推進委員会に事業委託を行い、幼稚園、

保育園、こども園、小学校、中学校と家庭、地域が連携した取り組みを推進する。

- ・市内の3歳児から5歳児に対して、生活状況調査を行い、調査結果をもとに、各園に情報を提供し、各園の実情に応じた取り組みを行う。
- ・生涯学習いきいき出前講座等における「今、家庭教育に必要なこと」をテーマに、子どもの生活リズム向上に關した講座を推進する。

【平成29年度実施数：6回】

- ・子どもたちが日々の学習と実社会のつながりを意識し目的を持って学ぶキャリア教育に関わる講座を行う。

【平成29年度実施数：2回】

②規範意識の向上（非行等防止対策）

○非行防止教室の開催

- ・万引きによる補導件数等が低年齢化の傾向にあることから、希望する幼稚園、保育園、こども園、小中学校を対象に万引き防止を中心とした非行防止教室を開催し、規範意識の向上を図る。

【平成29年度実施数：12回】

③安全安心（子どもの安全安心対策）

○有害情報等から子どもを守る啓発活動

- ・四日市市PTA連絡協議会と連携し、携帯電話やインターネットの適切な利用を図るため、関係機関の協力により啓発活動及び研修会・講座を実施する。

■青少年ネット被害防止研修会（教職員・保護者対象）

- ・平成29年8月開催：四日市市勤労者・市民交流センター

■実施希望の小中学校での出前講座

- ・「e-ネット安心講座」

（小中学生・保護者・地域住民対象）

【平成29年度実施数：38回】

■3歳半健診時ミニ啓発講座（保護者対象）

【平成29年度実施数：36回】

(2) 家庭教育講座委託事業

家庭教育に関する主体的な学習活動を支援するため事業の実施をPTAに委託する。

(3) 青少年団体活動の育成

各種青少年団体の自主的な活動に補助金を交付するとともに、指導者の資質の向上を図る。

(平成30年3月末現在)

団体名	団体数	会員数
子ども会	319	16,096
海洋少年団	1	40
ボーイスカウト 四日市第15団	1	6

(4) ジュニアリーダー・サブリーダーの養成

子ども会活動にかかわるリーダーの活動に必要な資質と能力の向上を図るため、各地区のジュニアリーダー、サブリーダーを対象に養成講習会等を開催する。

2. 青少年が心豊かに暮らせる環境づくり

(1) 街頭補導活動

青少年の非行等問題行動防止活動を推進するため、関係機関団体の代表により組織された中央補導員等により、補導活動を実施する。

【平成 29 年度実績：補導回数 322 回、補導少年人数 69 名】

(2) 補導員研修会

補導員の資質の向上と相互の連携・協調を図るため、専門講師による研修会を開催する。

(3) 地域及び広域補導活動

地域及び広域における非行等問題行動防止活動を推進するため、地区補導員組織や近隣 1 市 3 町からなる広域補導組織による補導活動を実施する。

(4) 社会環境の調査と浄化活動

青少年の健全育成・非行等問題行動防止のため、地域における有害環境の調査と浄化活動を実施する。

(5) 相談活動

非行等問題行動をかかえる青少年及びその保護者の悩みに対応するため、面接及び電話による相談活動を実施する。

【平成 29 年度実績：電話相談 26 回、面接相談 11 回】

(6) 青少年相談員活動

非行等問題行動防止活動を推進するため、学校・関係行政機関及び地域青少年育成団体と密接な連携を図り、継続して指導を行う必要がある青少年及びその家族の相談・指導・助言活動を実施する。

(7) 子どもと若者の居場所づくり

- ・人と人がふれあえる居場所を求める青少年に対して、気楽につどい、大人とも語り合える場を提供し青少年の自主的な活動を支援する。
- ・勤労者・市民交流センター北館及び四日市市総合会館を軽運動や音楽活動、学習、憩い、語らいの場として活用している。

(8) 放課後児童健全育成事業

放課後等に留守家庭となる児童を対象に、学童保育所の設置・運営を行う運営委員会等に対して、補助金交付等の支援を行う。

四日市市学童保育所一覧 (平成 30 年 5 月 1 日現在)

※印については、どちらの学童も対象

小学校区名	名称	連絡先
海蔵	海蔵第 1 学童保育所	333-5531
	海蔵第 2 学童保育所	
笹川東 笹川西	笹川学童保育会	340-6228
日永	日永第 1 学童保育園	346-7616
	日永第 2 学童保育園	
桜	桜地区学童保育所	326-9988
常磐西	常磐西第 1 学童保育所	322-8320

常磐西	常磐西第 2 学童保育所	322-8320
内部	内部第 1 学童保育所	347-4412
	内部第 2 学童保育所	
常磐	ときわ第 1 学童保育所	354-3665
	ときわ第 2 学童保育所	
高花平	高花平学童保育所	090-4196-5981
下野	下野学童保育所	338-8811
	下野第二学童保育所	
県	県学童保育所	327-1390
四郷	四郷学童保育所	322-5171
内部東	内部東第 1 学童保育所	348-1556
	内部東第 2 学童保育所	
川島	川島第 1 学童保育所	322-5412
	川島第 2 学童保育所	
	川島第 3 学童保育所	
富洲原	富洲原学童保育所	366-3321
浜田	浜田学童保育所	355-5383
大矢知	大矢知第 1 学童保育所	364-7232
	大矢知第 2 学童保育所	
	大矢知第 3 学童保育所	
泊山	泊山第 1 学童保育園	345-0171
	泊山第 2 学童保育園	347-1556
富田	富田地区第 1 学童保育所	364-3525
	富田地区第 2 学童保育所	
三重	三重学童保育所	332-0560
河原田	河原田学童保育所	345-8588
三重西	三重西学童保育所	333-6648
楠	楠町第 1 学童保育所	090-5636-6811
	楠町第 2 学童保育所	337-9699
中部西 橋北※	中部西第 1 学童保育所	080-5100-6670
	中部西第 2 学童保育所	080-5828-6671
塩浜	塩浜学童保育所	090-3967-1428
八郷西	八郷西学童保育所	090-4443-5747
保々	保々地区学童保育所	090-8074-4428
羽津	羽津学童保育所	332-0789
羽津北	羽津北学童保育所	090-3583-6083
八郷	八郷学童保育所	080-3283-6587
水沢	水沢学童保育所	090-4405-6354
神前	神前学童保育所	326-6221
大谷台	大谷台第 1 学童保育所	333-2260
	大谷台第 2 学童保育所	
中央 橋北※	中央第 1 学童保育所	329-6450
	中央第 2 学童保育所	
	中央第 3 学童保育所	
桜台	桜台第 1 学童保育所	327-0601
	桜台第 2 学童保育所	
三重北	三重北学童保育所	080-2666-2010
小山田	小山田学童保育所	090-4213-6157
橋北※	橋北学童保育所	080-3640-7978

(9) 子ども広場整備事業

遊びを通して心豊かでたくましい子どもの育成を図るため、自治会等、地域で管理する子ども広場の整備に対する補助を行い、その普及を図る。

子ども広場地区別設置状況 (平成30年4月1日現在)

	総数		総数
中部	1	桜	7
富洲原	1	三重	16
富田	8	県	12
羽津	9	八郷	12
常磐	7	下野	8
日永	7	大矢知	6
四郷	18	河原田	8
内部	9	水沢	9
塩浜	8	保々	11
小山田	9	海蔵	4
川島	1	橋北	1
神前	13	楠	3
		計	188

(10) 登下校時等の子どもの見守り活動

子どもの登下校時や放課後に痴漢・連れ去り・つきまといなどの、子どもの被害を未然に防ぐため、「こどもをまもるいえ」の増設を図る。「こどもをまもるいえ」のステッカーが貼ってある家や事業所には、緊急時に子どもを一時的に保護し、警察へ通報していただくなどの対応をお願いしている。この取組は、各地域のPTA等の設置推進団体が中心となっており、連絡調整会議を開催し、学校・地域・行政との連携を密にし、組織の育成と充実を図る。 【34団体 9,926軒】



(11) 「こども110番みまもりたい」活動

子どもが犯罪や事故に巻き込まれているのを発見したり、子どもから助けを求められたりしたとき、救助や保護、そして緊急110番通報などを行ってもらえる

よう市内の事業所に協力をお願いしている。この活動に賛同する事業所の車両に「こども110番みまもりたい」のステッカーを貼付し、市内各所を走行することで子どもに対する犯罪の抑止と市民啓発を図る。

「こども110番みまもりたい」活動状況(平成30年4月末現在)

協力事業所・団体	車両台数
郵便事業株式会社四日市支店ほか	199
㈱四日市市生活環境公社	25
四日市タクシー協会	244
四日市市	155
民間事業所(17社)	223
合計台数	846



3. 地域ぐるみで取り組む青少年の社会的自立の促進

(1) 青少年行政の推進

四日市市青少年問題協議会の開催

青少年の指導、育成に関する総合的施策について必要な重要事項を審議し、その施策の適切な実施を期するために、必要な関係行政機関等相互の連絡調整を図る。

(2) 四日市市青少年育成市民会議

青少年の健全育成のため、啓発事業を行うとともに、地域活動への支援・助成を行う。

(3) 各種運動との連携

○ 社会を明るくする運動

青少年の健全育成・非行等問題行動防止活動を推進するため、保護司会や更生保護女性の会等、各種関係機関と協力して啓発活動を実施する。

○ 青少年の非行・被害防止全国強調月間事業

青少年の非行等問題行動や被害を防止するため、強調月間中に社会を明るくする運動実施委員会と共催して、啓発運動を展開する。

○ 子ども・若者育成支援強調月間

青少年の健全育成について市民意識の高揚を図るため、各種機関や関係団体と連携して啓発活動を行う。

4. その他

○成人の日行事

新成人 3,156 人を対象に、記念事業を平成 31 年 1 月 14 日に四日市ドームにおいて、新成人代表者による企画、運営のもと実施する。

オープニング(テーマ披露) / 市長式辞 / 議長祝辞 / 新成人実行委員による企画・イベント

少年自然の家

1. 環境

四日市市少年自然の家は、鈴鹿国定公園に指定されている鈴鹿山脈の雲母峰（標高 888m）のふもとに位置しており、四日市市の中心部より西方に約 20km 離れている。眼下には、伊勢湾全域と伊勢平野、濃尾平野が一望でき、遠くは神島や知多半島等を望むことができる。

敷地面積約 40ha の大半は山林で、そのうちの約 26ha は「ふれあいの森」と呼ぶ保健休養林に指定され、水沢村有林であったところからの里山の景観を今に伝えている。

2. 目的

当施設は、この豊かな自然の中で集団宿泊活動、野外活動、自然・環境学習活動、芸術活動などの様々な体験を通して、問題解決能力、豊かな人間性、たくましさを身に付けた青少年を育成することを目的として、昭和 62 年に設置された社会教育施設である。

3. 教育目標

「自然の中で、自分を磨き、友達の輪を広げよう」

【自然の中で】

感動する心、共生する心を育てる。

感動する心

- ・自然の美しさ・雄大さを感じる。
- ・自然の厳しさを感じる。
- ・自然のこころよさを感じる。

共生する心

- ・自然の恵みを感じる。
- ・自然と調和していく大切さを感じる。

【自分を磨く】

自己判断力、自主性、自律性を育てる。

自己判断力

- ・自分で判断して行動する。
- ・安全に気を付けて行動する。

自主性

- ・自分から進んで行動する。
- ・新しいことに取り組む。
- ・最後まで頑張る。

自律性

- ・自分の役割分担を果たす。
- ・自分の行動に責任を持つ。

【友達の輪を広げる】

協調性、思いやりの心を育てる。

協調性

- ・友達と協力して取り組む。
- ・友達と仲良くする。
- ・新しい友達をつくる。

思いやりの心

- ・友達の気持ちを大切にする。
- ・友達のことを考えて行動する。
- ・集団生活のルール・マナーを守る。

4. 運営方針及び事業

(1) 青少年の主体的な体験活動の推進・支援

青少年に自己判断力、自律・協調性を身に付けさせるため、様々な体験活動を推進するとともに各種団体への支援に努める。

- ①主催事業
- ②自然教室受入れ事業
- ③各種団体の受入れ事業
- ④職員研修事業
- ⑤各種刊行物の発行

(2) 社会教育と学校教育の連携の推進

学校教育との連携を図るため、施設の特性を生かしたプログラムの開発や事業を実施するとともに教職員の専門性を高める事業の推進に努める。

- ①自然教室支援
- ②里山保全事業
- ③体験活動実技講習会
- ④関係機関との連携・協力
- ⑤職業体験支援

(3) 家庭教育支援の充実と促進

家庭の教育力を高めるため、家族向けのプログラムの開発や事業を充実させるとともに、支援の促進に努める。

(4) ボランティアの活用・養成

ボランティアの有効活用を図るため、組織の積極的な活用と、その養成に努める。

- ①主催事業
- ②自然教室支援
- ③受け入れ事業支援
- ④施設ヘルパー推進事業
- ⑤リーダー研修受入れ事業

(5) 施設・設備の充実

利用者が主体的に学び、だれもが安心して利用できるよう、施設内の整備に努める。

- ①ふれあいの森整備
- ②植物・里山保全活動
- ③写真資料・書籍の充実
- ④施設設備の改修
- ⑤館内装飾・掲示の工夫



5. 施設の概要

- (1) **所在地** 四日市市水沢町大谷 1423-2
 (2) **主な施設** 本館・分館・水沢市民広場(星の広場)
 (3) **その他の施設** キャンプ場(収容人数 160 人)、キャンプファイヤー場、ふれあいの森、野外炊事場

	本館 そよかぜ・こもれび	分館 せせらぎ	水沢市民広場(星の広場)
宿泊定員	177人	101人	
各施設	1階-事務室、医務室、会議室 浴室、総合研修館兼体育館等 2階-宿泊室、食堂、リーダー室等 3階-宿泊室、研修室、リーダー室等	1階-研修室、大広間、創作室 乾燥室、リーダー室等 2階-宿泊室、講義室 リーダー室等	芝生広場
建築面積	3,066 m ²	1,339 m ²	10,000 m ²
構造	鉄筋コンクリート3階建て	鉄筋コンクリート2階建て	芝生広場
建設年度	昭和62年	昭和48年	平成4年
建設費	9億7,010万円	1億7,650万円	2億940万円

6. 利用について

(1) 利用の約束

- ①自分のことは自分でします。 ②友達に迷惑をかけません。 ③次に使う友達のことを考えます。

(2) 利用できる人

- ①主催事業への参加者
 ②引率者及び活動計画を有する8名以上の団体
 ア 小・中学校 イ 高校・大学 ウ 青少年団体 エ その他の団体
 ③特に、教育委員会が認めた団体

(3) 休業日

年末年始(12月28日～1月4日)

(4) 使用申請

- ①使用日の10日前までに申請書により申請する。
 ②予約の受付は、使用日に属する月の6カ月前の1日からとする。
 ③31年度の7、8月分は、それぞれ本年度の12、1月に利用抽選会を行う。

(5) 自然教室協力者会議

自然教室への技術指導を行うボランティア組織で、次の技術内容を提供する。

- ア 自然観察 イ 登山・ハイキング ウ 野外活動 エ 里山保全活動

(6) 利用状況

施設 年度	本館・分館		キャンプ場・日帰り		市民広場		利用者内訳	
	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数	市内	市外
24	191	30,963	79	4,038	141	10,482	21,132	13,869
25	234	33,081	116	13,453	151	24,219	32,271	14,263
26	237	33,771	157	19,052	144	33,295	36,540	16,283
27	265	37,700	249	21,800	149	40,980	39,323	20,177
28	240	34,885	185	20,813	161	20,640	36,491	19,207
29	238	34,886	166	18,134	176	25,544	37,106	15,914

7 スポーツ・レクリエーション



霞ヶ浦テニスコート

スポーツ振興方針

■ 第3次四日市市スポーツ推進基本計画を基に各種施策を推進する。

1. 地域を基盤とした生涯スポーツ活動の日常化を図る。
 - ① 各種大会、講習会などを企画し、競技力の向上、健康維持、競技の普及を促し、地域スポーツの推進を図る。
 - ② スポーツへの関心が高まるなかで、トップアスリートを招いた教室やイベントを開催し、スポーツに親しむきっかけづくりの場を提供する。
 - ③ 既存総合型地域スポーツクラブの充実を支援し、会員数の増加を目指す。
 - ④ 地域住民に身近である学校施設の有効活用により、生涯スポーツ振興の普及を狙う。
2. スポーツ施設並びにスポーツ環境の整備を推進する。
 - ① 適時モニタリングや調整会議等を実施し、指定管理者への指導や連携により、よりよい運動施設の維持・管理・運営を実施していく。
 - ② 大半の運動施設が老朽化するなかで、運動施設の大規模改修を計画的に実施し、施設の安全性及び利便性の向上に努める。
 - ③ 平成30年のインターハイ、平成33年の「三重とこわか国体」の開催に向けて環境整備を行い、施設の利用促進を図る。

総合型地域スポーツクラブの設立状況

地域住民が、自らのスポーツ活動のための環境を地域で主体的に創り出し、自主・自立で運営する地域住民のためのスポーツクラブを育成及び支援する。

(平成29年度)

クラブ名	会員数(人)	教室数	イベント数	サークル数	設立年月日
四日市ウェルネスクラブ	522	42	31	0	平成15年6月10日
楠スポーツクラブ	1,260	36	23	38	平成16年4月22日
保々ふれあいスポーツクラブ	287	10	17	17	平成17年3月27日
スポーツクラブさんさん	1,077	18	36	36	平成18年7月2日
ビバ・橋北	359	10	15	29	平成19年3月25日
うつべ☆スター	539	17	17	32	平成22年6月25日

指導者の育成 スポーツの企画立案、スポーツ組織の育成等地域住民のスポーツ振興を職務としたスポーツ推進委員 76名を委嘱し、市民スポーツの振興を図っている。

各種講習会・研修会実施状況

(平成 29 年度)

種 目	場 所	対 象 者	参 加 人 数
市民盆踊り講習会	中央緑地第2体育館	一般市民	144人
バドミントン実技講習会	中央緑地第2体育館	一般市民	80人
家庭婦人バレーボール講習会	中央緑地第2体育館	成人女性	150人

スポーツ活動の状況

スポーツ大会実施状況

(平成 29 年度)

スポーツ教室実施状況

(平成 29 年度)

大会名	対象者	参加人数	
四日市ウォーキング大会	一般市民	936人	
四日市シティロードレース		中止	
四日市ロゲイニング大会		296人	
スポーツ推進委員関係			
市民スポーツフェスタ	一般市民	2,297人	
市民ソフトバレーボール大会		215人	
市民タスポニー大会		56人	
市民テニポン大会		104人	
市民ファミリーバドミントン大会		136人	
市民ウォーキング大会		20人	
レクリエーション協会関係			
レクリエーションバドミントン大会	一般市民	124人	
市民レクリエーション大会		1,100人	
市民ハイキング		81人	
新春フォークダンス民踊大会		87人	
家庭婦人バレーボール大会		181人	
レディーステニス大会	成人女性	74人	
ママさん卓球春季大会		87人	
スポーツ少年団関係			
学童野球大会	学 童	578人	
少年柔道大会		中止	
学童水泳記録会		173人	
少年サッカー大会		429人	
三泗ミニバスケット大会		339人	
小学生バレーボール大会		231人	
スポーツ少年団大会		334人	
少年剣道大会		336人	
体育協会関係			
市民バドミントン大会	一般市民	569人	
市民水泳大会		277人	
市民卓球大会		882人	
市民剣道大会		385人	
市民スキー大会		66人	
市民ソフトテニス大会		206人	
総合駅伝大会		中止	
市民テニス大会		204人	
市民空手道大会		168人	
市民レスリング大会		167人	
市民バスケットボール大会		117人	
水球大会		小学生以上	56人
小学生クロスカントリー大会		小学生	163人

教室名	参加人数	
トップアスリート事業		
カヌー教室	25人	
サッカー教室	52人	
テニス教室	57人	
ゴルフ教室	141人	
ボールゲームフェスタ	182人	
四日市市体育協会グループ関係		
合気道、アーチェリー、アトミックヨガ、ウエルネスヨガ、ウォーキング&ストレッチ、親と子のウエルネスミック、親と子の水泳、ヌー、器械体操、KIDSランタン、KIDSランタン(ナイト)、弓道(初心者)、弓道、(楠)マット運動、硬式テニス(午前)、硬式テニス(夜)、骨盤エクササイズ&ウェーブリング、シェイプアップエクササイズ、ジュニア&レディーズシンクロ、小学生陸上、小学生陸上(楠)、小学生陸上(ナイト)、水球(前期)、水球(後期)、スタイルアップヨガ、ステップアップスイミング、スロージョギング、ソフトテニス、太極拳、卓球、卓球体験会、なぎなた、夏休み水泳、始めてみよう水泳、バド①、バドミントン、ビュティレニング、(前)体育が得意になるレスリング、(後)マット運動が得意になるレスリング、ヨガ(入門)、ラージボール卓球、ラグビー、(桜) KIDSランタン、(桜)硬式テニス(初級)、桜ジョギング		
計 2,364人		
J N体協グループ関係		
フィットワ、ボクシングエアロ、フィットネスタイチ、ZUMBA①、親子で遊びフィット、脂肪燃焼エアロ、ENJOYランニング、ストレッチ&ヨガ①、ストレッチ&ヨガ②、ストレッチ&ヨガ(ステップ)、肩こり・腰痛・猫背改善ストレッチ、筋力UPトレーニング、ストレッチ&エアロ、ストレッチ&ヨガ③、パワーヨガ、陰ヨガ、ストレッチ&ヨガ④、ワウキッズ広場♪、ZUMBA②、バレット、親子で遊びフィット②、キッズダンス、YUUKI はじめて DANCE、テニス、人生を豊かにするかな文字ペン習字、触れてみよう津軽三味線、書道にチャレンジ、季節を感じながら俳画、銅板工芸、初めての中国語		
計 2,296人		
イベント名	対象者	参加人数
総合型地域スポーツクラブ関係		
総合型地域スポーツクラブ合同イベント	一般市民	291人
総合型地域スポーツクラブ委託イベント		
健康スポーツフェスタ(ウエルネス)	一般市民	311人
ペップトーク講演会(楠)		122人
スポーツフェスタ in 保々(保々)		43人
三重地区ロゲイニング大会(三重)		201人
玉入れ選手権大会(橋北)		135人
内部地区ロゲイニング大会(内部)		109人

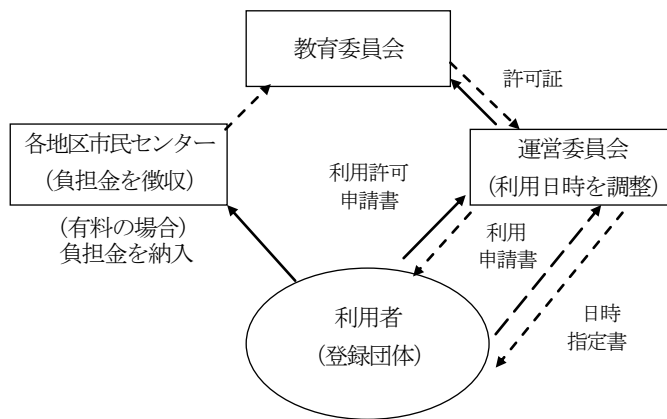
学校体育施設開放

生涯スポーツの一環として、市立小・中学校のスポーツ施設を学校教育に支障のない範囲で開放し、一般市民の体力づくり、レクリエーション活動等健全な余暇利用の場として活用している。

学校体育施設開放状況 (平成29年度)
(小学校)

小学校名	利用時間 (時間)	小学校名	利用時間 (時間)
1 中部西	2,020	24 保々	2,605
2 浜田	2,867	25 泊山	2,417
3 塩浜	2,172	26 常磐西	2,657
4 羽津	2,497	27 笹川東	1,753
5 海蔵	3,903	28 三重西	2,423
6 富洲原	3,302	29 大谷台	3,153
7 富田	4,121	30 笹川西	1,718
8 日永	2,328	31 桜台	3,305
9 四郷	2,614	32 八郷西	2,524
10 高花平	489	33 三重北	2,156
11 常磐	3,492	34 羽津北	2,629
12 内部	2,899	35 内部東	3,114
13 小山田	1,981	36 中央	1,181
14 河原田	2,097	37 橋北	251
15 川島	2,259	38 楠	1,986
16 神前	1,966	39 橋北交流会館	2,236
17 桜	2,646	小学校合計 96,187 時間	
18 県	3,248		
19 三重	2,082		
20 大矢知興譲	3,235		
21 八郷	2,903		
22 下野	2,811		
23 水沢	2,148		

■ 利用方法(平成28年6月～)



(中学校)

中学校名	利用時間 (時間)	中学校名	利用時間 (時間)
1 中部	664	12 大池	1,232
2 橋北	768	13 朝明	818
3 港	2,027	14 保々	2,253
4 塩浜	770	15 常磐	1,046
5 山手	783	16 西笹川	1,428
6 富洲原	1,241	17 三重平	1,138
7 富田	1,521	18 羽津	1,162
8 笹川	1,046	19 西朝明	1,291
9 南	1,236	20 桜	1,312
10 西陵	1,067	21 内部	1,081
11 三滝	1,139	22 楠	1,246

中学校合計 26,269 時間

小・中合計 122,456 時間

スポーツ関係団体

(平成 29 年度)

四日市市スポーツ推進委員協議会	委員 76 名 (男性 69 名・女性 7 名)				
四日市市体育協会 (45 団体)	陸上、軟式野球、ソフトテニス、卓球、バレーボール、バスケットボール、水泳、バドミントン、サッカー、ソフトボール、体操、スキー、相撲、柔道、ハンドボール、弓道、剣道、ライフル射撃、クレー射撃、テニス、ラグビーフットボール、ヨット、ボクシング、ウエイトリフティング、レスリング、アーチェリー、漕艇、空手、フェンシング、少林寺拳法、ゲートボール、なぎなた、綱引、グラウンドゴルフ、日本拳法、中学校体育連盟、スポーツ指導者連絡協議会、ゴルフ、スポーツ少年団、(特)楠スポーツクラブ、バトン、合気道、カヌー、スポーツダンス、ホッケー				
四日市市レクリエーション協会 (19 団体)	加盟団体	人員	男子	女子	団体数
	四日市日本民踊協会	240	20	220	5
	四日市フォークダンス協会	210	10	200	6
	四日市歩こう会	124	50	74	1
	四日市ランニングクラブ	55	41	14	1
	四日市家庭婦人バレーボール協会	300	0	300	34
	四日市レクリエーションバドミントン協会	170	90	80	11
	四日市家庭婦人テニス協会	117	0	117	9
	四日市ソフトボール協会女子部	150	0	150	10
	四日市家庭婦人卓球連盟	100	0	100	12
	四日市フライングディスク協会	20	13	7	1
	四日市市ラジオ体操連盟	630	380	250	40
	四日市インディアカ協会	55	30	25	4
	四日市シニアテニス連盟	225	164	61	1
	四日市タスポニー協会	103	35	68	10
	四日市パドルテニス協会	80	28	52	5
	四日市ユニカール協会	24	9	15	1
	四日市ソフトバレーボール連盟	451	168	283	30
	四日市レクリエーション研究会	9	2	7	1
	四日市ファミリーバドミントン協会	150	81	69	8
計	3,213	1,121	2,092	190	
四日市市スポーツ少年団 (65 団体)	種目	種別	団 数	団 員 数	指導者数
	野 球	小学生	28	482	198
	バレーボール	小・中	6	75	32
	剣 道	小・中・高	15	268	60
	空 手	小・中・高	10	94	30
	ハンドボール	小学生	1	17	2
	バドミントン	小・中・高	2	76	9
	合 気 道	小・中・高	1	9	4
	少 林 寺 拳 法	小・中・高	1	4	4
	その他(複合)	小・中・高	1	10	2
計		65	1,035	341	
三泗地区中学校体育連盟	15 種目(四日市市立 22 校・三重郡 4 校・私立 3 校)				

体育施設状況

施設名 (TEL)	所在地	設置 建設 年月日	構造	面積		概要	平成29年度利用状況	
				建築	競技		専用 () 前年	個人 () 前年
四日市ドーム (330-3131・ 3132)	大字羽津甲 5169	H9. 8.1	鉄筋コン クリート (RC)造 屋根鉄 骨(S)造 地下1 階・地上 3階建	21,072.00	9,707.00	サッカー1面、少年サッ カー2面、フットサル4 面、ハンドボール4面、 ソフトボール2面、少年 野球2面、テニス・ソフ トテニス12面、アメリカ ンフットボール1面、ホッ ケー1面、ドッジボール 4面、ゲートボール12面、 グラウンドゴルフ4面、 200mトラックなど イベント(式典・講演会・ 展示会・見本市・コンサ ート等) 観客席4,704席、フロア 一補助椅子使用で10,000 人収容	人 172,764 (178,366)	17,981 (19,203)
中央緑地 公園運動施設 (345-4111)	四日市市日永 東一丁目3-21	S43. 9.24	——	——	——	緑地面積 285,000㎡		
中央緑地 体育館	日永東一丁目 3-21	S43. 9.24	RC造 (一部 2・3F)	8,720.44	1,936.40	種目 バスケットボール2面、バドミ ントン10面、バレーボール3面、 バドミントン1面、テニス3面、 卓球21台、レスリング一式、 体操一般、ウエイトリフティング 観客席2、3階2,616人収 容、1階フロア移動椅子席 3,000人	75,267 (75,799)	12,152 (13,464)
中央緑地 第2 体育館		H6. 12.25	RC造 一部S造 (一部 2F)	2,435.64	1,044.00	種目 バスケットボール1面、バレーボ ール2面、テニス1面、バド ミントン6面、バドミントン1面、 卓球12台、観客席144 席(固定)	42,373 (49,221)	10,924 (11,539)
中央緑地 トレーニ ング場		S43. 9.24	(体育 館内)	——	171.00	一般的サーキット・トレ ーニング一式	——	19,550 (17,865)
中央緑地 野球場 (H28.11 解体)		S43. 9.24	(本部棟) RC造 平屋	59.25	11,909.40	両翼91m 中央115m 照明設備 鉄塔4基 (内野500LX、外野300LX) 観客席(土盛) 1,500人収容	0 (11,691)	——
中央緑地 陸上 競技場		S43. 9.24	(本部棟) RC造 3F	3,086.33	18,879.90	第2種公認陸上競技場 全天候トラック 400m フィールド、コート 固定スタンド2,000人収容 土盛スタンド8,000人収容 写真判定装置、夜間照明8 基100Lx、多目的便所	42,196 (61,114)	25,751 (18,907)
中央緑地 フットボ ール場		H30.5.1	(クラブハ ス)鉄筋コ ンクリート造	360		Aフィールド(サブトラッ ク付サッカー場)、Bフィ ールド(アメフト兼サッ カー場)、Cフィールド(ラ グビー兼サッカー場)	——	——

施設名 (TEL)	所在地	設置 建設 年月日	構造	面積		概要	平成28年度利用状況	
				建築	競技		専用 ()前年	個人 ()前年
霞ヶ浦緑地 公園運動施設 (333-1865)	大字羽津 甲 5169	S48. 4.1	——	m ² ——	m ² ——	緑地面積 275,000 m ²		
霞ヶ浦 体育館	大字羽津 甲 5169	S48. 4.1	S造 (一部 2F)	1,669.05	1,290.00	種目 バスケットボール2面、 バレーボール2面、テニス1 面、バドミントン6面、ハン ドボール1面、卓球10台	41,905 (43,985)	——
霞ヶ浦 弓道場		S48. 4.1	S造平屋	237.50		和弓 近的 5人立 距離28m	12,330 (12,333)	——
霞ヶ浦 第1 野球場		S48. 4.1	(本部棟) RC造 平屋	770.30	13,085.9 7	両翼97.6m 中央120m 設備 鉄塔6基 (内野975LX、外野520LX) 電光掲示板 観客席(メインスタンド) 1,993人収容 (内野スタンド)2,812人収容 (外野スタンド)5,376人収容	58,733 (59,555)	——
霞ヶ浦 第2 野球場		S48. 4.1	(本部棟) 軽量鉄骨 造平屋	142.56	11,250.00	両翼90m 中央115m	28,154 (33,425)	——
霞ヶ浦 プー ル		S48. 4.1	(管理棟) 鉄骨造 平屋	757.68		50mプール(50m×25m 12 コース最深1.4m) 25mプール(25m×15m 7 コース最深1.2m) 流水プール(715m ² 巾5.5m 深さ1m、1周125m) 幼児・子どもプール (277m ² 深さ25cm~65cm) 自動審判計時装置、選手用テ ント、観客用テント、本部用 テント	1,294 (1,339)	42,422 (49,188)
霞ヶ浦 サッカー場 (H30.7廃止)		S48. 4.1	(クラブハウス) 軽量鉄骨 造平屋	334.49	10,716.90	サッカー場 1面 照明設備4基 (平均照度150LX)	22,560 (15,320)	——
霞ヶ浦 運動用 舟艇場		S48. 4.1	S造平屋	156.00		艇庫内 18艇収容可能 係留施設 30艇	7,518 (7,905)	——
霞ヶ浦 テニスコート		H30. 5.25	RC造、一 部鉄骨 造、RC屋 根	599.50		ハードコート16面、照明設備 屋外コート8面(メインコート1面、 サブコート1面) 屋根付コート8面		
三滝武道館 (332-6336)	新浜町 17-23	S61. 3.25	鉄筋コン クリート 造平屋	1,900.84	1,179.02	柔道場 2面(272畳) 剣道場 2面 選手控室 26畳及び台	28,069 (27,851)	1,398 (1,600)
三滝相撲場	新浜町 17-23	H2. 3.31	上屋鉄骨 造平屋建	——	171.08	屋形付土俵1面 固定観客席288人	30 (100)	——
温水プール (351-5305)	昌栄町 21-21	S49. 3.17	RC造 平屋	1,172.56	——	25mプール(25m×15m 7コース 最深1.4m) ☆月曜日休館	7,807 (7,212)	23,455 (23,334)
三滝 テニスコート (331-6261)	新浜町 17-23	S47. 4.1	RC造 2F	226.53	11,226.53	夜間照明設備付砂入り人工 芝コート14面	70,805 (72,636)	——
松原 テニスコート (364-1049)	松原町 4-15	S29. 5.10	W造平屋	10.17	1,721.00	クレイコート2面	——	1,554 (1,469)

施設名 (TEL)	所在地	設置 建設 年月日	構造	面積		概要	平成28年度利用状況	
				建築	競技		専用 ()前年	個人 ()前年
北条野球場	北浜町 15-3	S25. 5.1	(本部棟) RC造 平屋	m ² 76.19	m ² 11,571.00	両翼90m 中央113m	10,084 (15,152)	—
松原野球場 (364-1049)	松原町 4-15	S54. 4.1	—	—	9,000.00	両翼85m 中央101m	7,901 (7,028)	—
鈴鹿川河原田 野球場	河原田町 地先	H2. 3.31	—	—	10,046.44	両翼86m 中央100m	3,200 (3,360)	—
垂坂ソフト ボール場	大矢知町 字 大沢 1981-25	S58. 3.31	—	—	11,900.00	ソフトボール場 2面	23,554 (15,152)	—
鈴鹿川 河原田ソフト ボール場	河原田町 地先	H2. 3.31	—	—	5,070.00	両翼65m 中央77m	1,169 (818)	—
鈴鹿川 ラグビー・サ ッカー場	内堀町地 先	H元. 10.1	—	—	7,344.70	ラグビー場兼サッカー場 1面(芝張り)	1,225 (1,451)	—
鈴鹿川 グラウンドゴ ルフ場	河原田町 地先	H2. 3.31	—	—	9,702.20	グラウンドゴルフ 多目的利用可	307 (0)	—
垂坂 サッカー場	大矢知町 字 大沢 1981-25	H7. 3.31	—	—	14,280.00	サッカー場2面 (グリーンサンド・クレー)	35,695 (29,972)	—
楠緑地公園 運動施設 (397-7117)	楠町北五 味塚 1215-1	H7. 3.31	—	—	—	敷地面積77,590.83 m ²		
体育館			木造 (一部 RC造)	2,604.00	テニ 1,152 武道場 240.25	バスケットボール1面、バド ミントン6面、バレーボール 2面、卓球9台 武道場、観客席	46,647 (61,314)	0 (9)
多目的 運動場			—	—	13,200.00	野球、ソフトボール、陸上競 技、照明設備	20,644 (22,821)	—
テニス コート			オムニ コート	—	—	2,640.00	砂入り人工芝コート4面 照明設備	23,704 (23,332)
本郷河川敷 グラウンド	楠町本郷 地先	H元年	—	—	18,348.00	サッカー場・ソフトボール場 2面	3,984 (4,945)	—
桜運動施設 テニスコート	桜町 6900番 地	H7年	—	—	3,748	砂入り人工芝コート2面 クリコート3面 ハートコート1面	12,003 (12,077)	—
桜運動施設 多目的広場	桜町 6900番 地	H7年	—	—	9,471	軟式野球、ソフトボール、サ ッカー、グラウンド・ゴルフ	4,168 (4,854)	—
橋北交流会館 体育館	東新町 26-32	H29.3.1	RC造 平屋	605.78	475	バレーボール1面、バドミントン2 面、卓球4台	—	—
橋北交流会館 運動場	東新町 26-32	H29.3.1	—	—	4329.00	少年サッカー 1面	—	—

地区運動広場

施設名 (TEL)	所在地	設置 建設 年月日	構造	面積		概要	運営管理委託 団体名
				建築	競技		
笹川西公園 運動広場	笹川5丁目	S46. 9.20	—	— ㎡	8,000 ㎡	少年野球 クレイコート 1面 2面	笹川連合自治会
小山田地区 テニスコート	山田町 1373-1	S58. 12.20	—	—	5,300	クレイコート 1面	小山田地区連合 自治会
県地区 テニスコート	赤水町1520	S58. 10.1	—	—	2,701	クレイコート 2面	県地区連合自治会
保々工業団地 総合広場	小牧町字高 山2800-6	S61. 4.1	—	—	18,945	多目的広場 1面	五町運動施設 運営委員会
三重団地 テニスコート	三重9丁目 11号公園内	S59. 8.1	—	—	1,368	クレイコート 2面	三重西連合自治会
富洲原地区 運動広場	天カ須賀新町 1-4	S62. 4.1	—	—	11,047	サッカー場 兼 ソフトボール場 1面	富洲原地区運動 広場運営委員会
桜ハイツ中央 公園運動広場	桜花台2丁目 5826-6	S63. 8.24	—	—	4,265 1,100	ソフトボール場 ハードコート 1面 1面	桜花台連合自治会
小山田地区ソ フトボール場	鹿間町 1200-5	H元. 3.31	—	—	7,600	ソフトボール場 1面	小山田地区 連合自治会
山之色 スポーツ公園	山之色町 777	H4. 5.12	—	—	8,118 733	ソフトボール場 ハードコート 1面 1面	山之色町自治会
県地区 運動広場	上海老町 2101-5	H6. 9.26	—	—	5,807 3,510	ソフトボール場 多目的広場 1面 1面	県地区連合自治会
采女が丘 運動広場	采女が丘 1丁目142-1	H6. 11.1	—	—	4,127 752	多目的広場 ハードコート 1面 1面	采女が丘町自治会
水沢地区 運動広場	水沢町 4279-1	S54. 8.30	—	—	36,385	サッカー場 クレイコート 2面 2面	水沢地区運動広場 運営委員会
垂坂地区 運動広場	南垂坂町810-2	H15. 4.1	—	—	6,748	多目的広場 1面	垂坂地区運動広場 管理委員会
大谷台 テニスコート	大谷台 2丁目1571-4	S50. 4.1	—	—	648	ハードコート 1面	大谷台2丁目 テニスコート 運営委員会

体育施設利用状況の推移

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
980,169	993,673	1,010,584	1,016,706	961,277

*スポーツ利用者以外の利用含む

指定管理者の導入状況

(1) 四日市市運動施設指定管理者(平成30年4月1日現在)

指定管理者名等	施設名
運動施設契約期間：平成26年4月1日～平成31年3月31日 桜運動施設契約期間：平成28年4月1日～平成31年3月31日 名称：四日市市体育協会グループ 構成団体：特定非営利活動法人四日市市体育協会 公益社団法人四日市市シルバー人材センター 株式会社スポーツ・インフォメーション 特定非営利活動法人霞ヶ浦スポーツクラブ	中央緑地公園運動施設(3施設)・霞ヶ浦緑地公園運動施設(7施設)・三滝武道館・三滝相撲場・三滝テニスコート・松原テニスコート・北条野球場・松原野球場・鈴鹿川河原田野球場・垂坂ソフトボール場・鈴鹿川河原田ソフトボール場・鈴鹿川ラグビー・サッカー場・鈴鹿川グラウンドゴルフ場・垂坂サッカー場・楠中央緑地運動施設(3施設)・温水プール・本郷河川敷グラウンド・桜運動施設 計28施設

(2) 四日市ドーム指定管理者(平成30年4月1日現在)

指定管理者名等	施設名
契約期間：平成27年4月1日～平成32年3月31日 名称：JN体協グループ 構成団体：株式会社JTBコミュニケーションデザイン 特定非営利活動法人四日市市体育協会 株式会社NTTファシリティーズ東海支店	四日市ドーム

市営体育施設使用料一覧

四日市ドーム専用利用料金の上限額

種類		基本使用料(円)					
		午前 AM 9:00 ～ AM 12:00	午後 PM 1:00 ～ PM 4:30	夜間 PM 5:30 ～ PM 9:00	全日 AM 9:00 ～ PM 9:00		
アリーナ	アマチュア	入場料等を徴収しない場合	10,800円	16,200円	21,600円	43,200円	
		入場料等を徴収する場合	43,200	64,800	86,400	172,800	
	その他 の物の	式典、講演会等	54,000	81,000	108,000	216,000	
		展示会、見本市等	108,000	162,000	216,000	432,000	
		プロ興行	216,000	324,000	432,000	864,000	
会議室等	大会議室	2,380	3,130	4,750	7,880		
	小会議室	1,300	1,730	2,590	4,320		
	練習室	3,350	4,430	6,700	11,120		
	準備室	2,700	3,560	5,400	8,960		
	控室	1,300	1,730	2,590	4,320		
	控室	1,300	1,730	2,590	4,320		
備考	①土・日曜日、休日のアリーナ使用料は、基本使用料の2割増です。 ②準備・撤去のみのアリーナ使用料は、規定の2割減です。 ③アリーナは半面使用が可能です。使用料は規定の5割です。この場合において10円未満の端数が生じたときは、四捨五入とする						

運動施設専用利用料金の上限額

施設名	使用時間		使用区分		アマチュア・スポーツ		アマチュア・スポーツ以外	
			入場料金の類を徴しない場合	入場料金の類を徴する場合	入場料金の類を徴しない場合	入場料金の類を徴する場合		
中央緑地 体育館	午前	午前9時～正午	5,830円	12,960円	29,160円	540,000円		
	午後	午後1時～午後4時30分	8,750	19,440	43,740			
	夜間	午後5時30分～午後9時	11,660	25,920	58,320			
	全日	午前9時～午後9時	23,540	52,490	118,040			
中央緑地 第2体育館	午前	午前9時～正午	4,430	9,720	21,920	405,000		
	午後	午後1時～午後4時30分	6,590	14,580	32,830			
	夜間	午後5時30分～午後9時	8,750	19,440	43,740			
	全日	午前9時～午後9時	17,710	39,420	88,560			
霞ヶ浦 体育館	午前	午前9時～正午	2,270	5,050	11,360	208,120		
	午後	午後1時～午後4時30分	3,350	7,450	16,760			
	夜間	午後5時30分～午後9時	4,540	10,070	22,680			
	全日	午前9時～午後9時	9,070	20,140	45,360			
霞ヶ浦 弓道場	午前	午前9時～正午	1,510					
	午後	午後1時～午後4時30分	2,270					
	夜間	午後5時30分～午後9時	3,020					
	全日	午前9時～午後9時	6,050					
楠緑地多目的 運動場	午前9時～午後9時(4月1日～10月31日は午前6時～午後9時) 1時間につき		430	960	2,160	9,900		
楠緑地体育館 アリーナ	午前9時～午後9時 全面1時間につき		930	2,050	4,630	21,240		
楠緑地体育館 武道場	午前9時～午後9時 1時間につき		460	1,030	2,310	10,620		
三滝武道館 柔道場・剣道場	午前	午前9時～正午	1,940	4,320	9,720	108,000		
	午後	午後1時～午後5時	2,920	6,480	14,580			
	夜間	午後5時～午後9時	1時間につき1,080	8,640	19,440			
	全日	午前9時～午後9時	8,210	17,500	39,310			
三滝相撲場	午前	午前9時～正午	970					
	午後	午後1時～午後5時	1,460					
中央緑地 陸上競技場	午前	午前9時～正午	5,830	12,960	29,160	422,510		
	午後	午後1時～午後5時	8,750	19,440	43,740			
	夜間	午後6時～午後9時	5,830	12,960	29,160			
	全日	午前9時～午後9時	18,370	40,820	91,850			
霞ヶ浦第1 野球場	午前9時～午後5時(4月1日～10月31日は午前6時～午後9時) 2時間につき		3,240			162,000		
	午前	午前9時～正午						
	午後	午後1時～午後5時						
	夜間	午後5時～午後9時						
全日	午前9時～午後9時	52,490		118,040				
室内練習場(1面)		午前9時～午後5時(4月1日～10月31日は午前6時～午後9時) 1時間につき	220					
霞ヶ浦第2野球場 松原野球場 北条野球場	午前9時～午後5時(4月1日～10月31日は午前6時～午後7時、中央緑地野球場は午後9時まで) 2時間につき		1,940					
霞ヶ浦 サッカー場	午前	午前9時～正午	1,620円					
	午後	午後1時～午後5時	2,380					
	夜間	午後6時～午後9時	1,620					
	午前6時～午前8時(4月1日～10月31日に限る) 1時間につき		540					

施設名	使用時間	使用区分		アマチュア・スポーツ		アマチュア・スポーツ以外	
		入場料金の類を徴しない場合	入場料金の類を徴する場合	入場料金の類を徴しない場合	入場料金の類を徴する場合		
三滝テニスコート	午前6時～午後9時(12月1日～翌年2月末日は午前7時～午後9時) 1面1時間につき	520					
松原テニスコート	午前 午前9時～正午 午後 午後1時～午後5時 全日 午前9時～午後5時	1面につき 1,510 1面につき 2,270 1面につき 3,350					
楠 緑 地 テニスコート	午前6時～午後9時(12月1日～翌年2月末日は午前7時～午後9時) 1面1時間につき	520					
霞ヶ浦プール	午前9時～午後7時 1時間につき	50m プール 3,240 その他のプール 1,940					
温 水 プ ー ル	午前9時～正午 1時間につき	7,780					
霞ヶ浦 運動用舟艇場 (艇庫及び係留施設)	1ヶ月1艇につき (歴月をもって計算し、端数のある場合は、1ヶ月とする。)	艇庫内 3,890 屋 外 1,620 係留施設 艇長 9m 未満 8,100 艇長 9m 以上 10,800					
鈴鹿川ラグビー ・サッカー場 鈴鹿川グラウンド ゴルフ場	午前 午前9時～正午 午後 午後1時～午後5時 午前6時～午前8時及び午後5時～午後7時(4月1日～10月31日に限る) 1時間につき	1,080 1,620 320					
鈴鹿川河原田 野 球 場 ソフトボール場 垂坂ソフトボール場	午前9時～午後5時(4月1日～10月31日は午前6時～午後7時) 2時間につき	860					
垂 サ ッ カ ー 場	午前 午前9時～正午 午後 午後1時～午後5時 午前6時～午前8時及び午後5時～午後7時(4月1日～10月31日に限る) 1面1時間につき	1面につき 1,300 1面につき 1,730 430					
本 郷 河 川 敷 グ ラ ウ ン ド	午前9時～午後5時(4月1日～10月31日は午前6時～午後7時) 1面1時間につき	320					
霞ヶ浦 テニスコート	午前6時から午後9時まで(ただし、12月1日から翌年2月末日までは午前7時から午後9時まで) 1面1時間につき	屋外コート 690 屋根付コート 940 サブコート 1,040 メインコート 1,380	1,380	3,450	13,800	18,800	20,800
中 央 緑 地 フ ッ ト ボ ー ル 場	午前9時から午後9時まで(ただし、4月1日から10月31日まで) 1面1時間につき	3,000		15,000			

※ 市内の小学校、中学校、幼稚園、保育所、認定こども園及び身体障害者団体が使用する場合の利用料金は、規定料金の100分の50の額とする。

※ 中央緑地フットボール場を市内の高校生以下の団体が使用する場合の利用料金は、規定料金の100分の50の額とする。

個人利用料金の上限額

(イ) 個人使用券・普通使用券

施設名 / 使用時間		使用区分	
		一 般	中学生以下
四日市ドーム アリーナ	午前9時～午後9時	(2時間以内) 430 円	(2時間以内) 220 円
中央緑地体育館 中央緑地第2体育館 中央緑地トレーニング場 中央緑地陸上競技場 (中央緑地フットボール場 Aフィールド)	午前9時～午後9時	(2時間以内) 220	(2時間以内) 100
松原テニスコート	午前9時～午後5時		
霞ヶ浦プール	午前10時～午後7時		
温水プール	午後1時～午後8時	430	120
三滝武道館	午前9時～午後9時	(2時間以内) 220	(2時間以内) 100
楠緑地体育館			

※ いずれも指定管理者が定める一般公開日の利用に限る。

※中央緑地フットボール場Aフィールドは、工事等による中央緑地陸上競技場の閉鎖時における代替施設としての利用に限るものとする。

(ロ) 回数使用券

種別	使用区分	
	一 般	中学生以下
温水プール回数使用券 (6枚綴り、有効期間6ヶ月)	2,150 円	600 円
共通回数使用券 (12枚綴り、有効期間6ヶ月) 中央緑地体育館、中央緑地第2体育館、中央緑地トレーニング場、中央緑地陸上競技場 (中央緑地フットボール場Aフィールド)、松原テニスコート、霞ヶ浦プール、三滝武道館及び楠緑地体育館 ※ 1回の使用は、2時間以内とする。	2,200	1,000

※ (イ)(ロ)とも、市内の身体障害者で、受付において身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又はこれらに代わるものを提示した者の利用料金は、規定料金の100分の50の額とする。

桜運動施設専用使用料の額

施設名	使用可能時間	使用料
桜運動施設多目的広場	午前9時～午後5時 1時間につき	430 円
桜運動施設テニスコート	午前9時～午後5時 1面1時間につき	520

※市内の小学校、中学校、幼稚園、保育園、認定こども園及び心身障害者団体が使用する場合は、規程料金の100分の50の額とする。

S27.11. 1~31. 9.30

委員 長

龍池 清真 (27.11. 1~28.10.31)
 坂倉 タマ (28.11. 1~29.10.31)
 九鬼喜久男 (29.11. 1~30.10.31)
 笹岡 鉄男 (30.11. 1~31. 9.30)

副委員 長

九鬼喜久男 (27.11. 1~28.10.31)
 笹岡 鉄男 (28.11. 1~29.10.31)
 龍池 清真 (29.11. 1~30.10.31)
 坂倉 タマ (30.11. 1~31. 9.30)

委 員

笹岡 鉄男 (27.11. 1~28.10.31)
 坂倉 タマ (27.11. 1~28.10.31)
 龍池 清真 (28.11. 1~29.10.31)
 九鬼喜久男 (28.11. 1~29.10.31)
 坂倉 タマ (29.11. 1~30.10.31)
 笹岡 鉄男 (29.11. 1~30.10.31)
 九鬼喜久男 (30.11. 1~31. 9.30)
 龍池 清真 (30.11. 1~31. 9.30)

議会選出委員

伊藤吉兵衛 (27.11. 1~29. 5.31)
 渡辺紋左衛門 (29. 6. 1~30. 5.17)
 北村 与市 (30. 5.18~31. 5.14)
 田村 末松 (31. 5.15~31. 9.30)

教育 長

染川清一郎 (27.11. 1~31. 9.30)

S31.10. 1以降

委員 長

坂倉 タマ (31.10. 1~32. 9.30)
 金子 真二 (32.10. 1~33. 9.30)
 三井 啓策 (33.10. 1~34. 7.15)
 杉浦西太郎 (34. 7.16~43. 9.30)
 龍池 清真 (43.10. 1~45. 9.30)
 森 幸雄 (45.10. 1~46. 9.30)
 龍池 清真 (46.10. 1~52.10. 3)
 栗原 弘 (52.10.13~53.10.12)
 清水 富生 (53.10.13~54.11.19)
 服部 昌弘 (54.12. 5~59.12. 4)
 小柳 越郎 (59.12. 5~60.12. 4)
 三輪喜代司 (60.12. 5~63.12. 4)
 佐藤 榮二 (63.12. 5~ 5. 9.24)
 日比 義也 (5. 9.29~13. 9.28)
 館 清 (13.10.11~19.12.24)
 相可 友規 (19.12.25~25.10. 5)
 渡邊 悌爾 (25.10. 9~27. 7.31)

委員長職務代理者

(43.10. 1から2人制)

伊藤吉兵衛 (31.10. 1~32. 9.30)
 坂倉 タマ (32.10. 1~33. 9.30)
 伊藤吉兵衛 (33.10. 1~34. 4.30)
 三宅省三郎 (34. 7.16~40. 9.30)
 森 幸雄 (40.10. 1~42. 9.30)
 森 幸雄 (42.10. 1~45. 9.30)
 笹岡 つね (43.10. 1~48. 8.31)
 龍池 清真 (45.10. 1~46. 9.30)
 杉浦西太郎 (46.10. 1~47. 9.30)
 清水 富生 (47.10. 1~50.11.19)
 村木 三雄 (48.10. 1~51. 9.30)
 清水 富生 (50.11.22~53.10.12)
 服部 昌弘 (52.10.13~54.12. 4)
 槌谷 定子 (51.10. 1~52.10.12)
 槌谷 定子 (53.10.13~57.12. 4)
 栗原 弘 (54.12. 5~60.10. 5)
 小柳 越郎 (57.12. 5~59.12. 4)
 岡田 久江 (59.12. 5~60. 6.24)
 小柳 越郎 (60.12. 5~62.11.19)
 佐藤 榮二 (60.12. 5~63.12. 4)
 小菅 弘正 (62.12. 5~ 4. 7.28)
 三輪喜代司 (63.12. 5~63.12.22)
 丹羽 武 (63.12.23~ 2.12.25)
 松尾 光一 (2.12.26~ 8. 9.28)
 石崎那津子 (5. 9.29~10. 9.28)
 本田 耕一 (8. 9.29~11. 7.31)
 館 清 (10. 9.29~13. 9.28)
 吉峰 順子 (11. 9.29~19. 3.22)
 相可 友規 (19. 4.12~19.12.24)
 館 清 (19.12.25~20.12.24)
 福井 倫子 (13.10.11~21.10. 5)
 中村 智恵 (20.12.25~23. 3.23)
 渡邊 悌爾 (21.10.15~25.10. 8)
 鶴岡紀代江 (23. 4.28~25.10. 5)
 加藤 和則 (25.10. 9~27. 7.31)
 杉浦 礼子 (25.10. 9~27. 7.31)

委 員

厚田 杉雄 (31.10. 1~33. 5. 9)
 金子 真二 (31.10. 1~32. 9.30)
 伊藤吉兵衛 (32.10. 1~33. 9.30)
 三井 啓策 (33. 5.10~33. 9.30)
 金子 真二 (33.10. 1~34. 9.30)
 高安 典子 (33.12.26~40. 3.31)
 森 幸雄 (34.10. 1~40. 9.30)

笹岡 つね (40. 5.14~43. 9.30)
 岡田 卓也 (40.10. 4~43. 9.30)
 杉浦西太郎 (43.10. 1~47. 9.30)
 森 幸雄 (46.10. 1~46.10.10)
 清水 富生 (46.11.20~47. 9.30)
 村木 三雄 (47.11.17~48. 9.30)
 河合 正子 (48. 9.25~49. 3.15)
 槌谷 定子 (49. 4. 1~51. 9.30)
 村木 三雄 (51.10. 1~51.11.16)
 服部 昌弘 (51.12.23~52.10.12)
 栗原 弘 (53.10.13~54.12. 4)
 小柳 越郎 (54.11.20~57.12. 4)
 槌谷 定子 (57.12. 5~57.12.25)
 岡田 久江 (57.12.26~59.12. 4)
 服部 昌弘 (59.12. 5~59.12.22)
 三輪喜代司 (59.12.23~60.12. 4)
 佐藤 榮二 (60. 9.25~60.12. 4)
 小菅 弘正 (60.10. 6~62.12. 4)
 丹羽 武 (62.11.20~63.12.22)
 松尾 光一 (63.12.23~ 2.12.25)
 石崎那津子 (2.12.26~ 5. 9.28)
 日比 義也 (4. 9.17~ 5. 9.28)
 本田 耕一 (5. 9.29~ 8. 9.28)
 松尾 光一 (8. 9.29~ 8.12.22)
 館 清 (8.12.23~10. 9.28)
 石崎那津子 (10. 9.29~10.12.25)
 吉峰 順子 (11. 3.23~11. 9.28)
 大廣 佳二 (11. 9.27~13. 9.28)
 福井 倫子 (13. 9.29~13.10.10)
 星野 忠生 (13.10. 6~16. 7.26)
 相可 友規 (16.10. 8~19. 4.11)
 中村 智恵 (19. 3.23~20.12.24)
 渡邊 悌爾 (20.12.25~21.10.14)
 鶴岡紀代江 (21.10. 6~23. 4.27)
 北谷 博美 (23. 3.23~27. 3.22)
 加藤 和則 (25.10. 6~25.10. 8)
 杉浦 礼子 (25.10. 6~25.10. 8)
 松崎 稚弓 (27. 3.23~)
 渡邊 悌爾 (27. 8. 1~27. 8. 4)
 加藤 和則 (27. 8. 1~27. 8. 4)
 杉浦 礼子 (27. 8. 1~29.10. 5)
 豊田 妙子 (29.10. 6~)

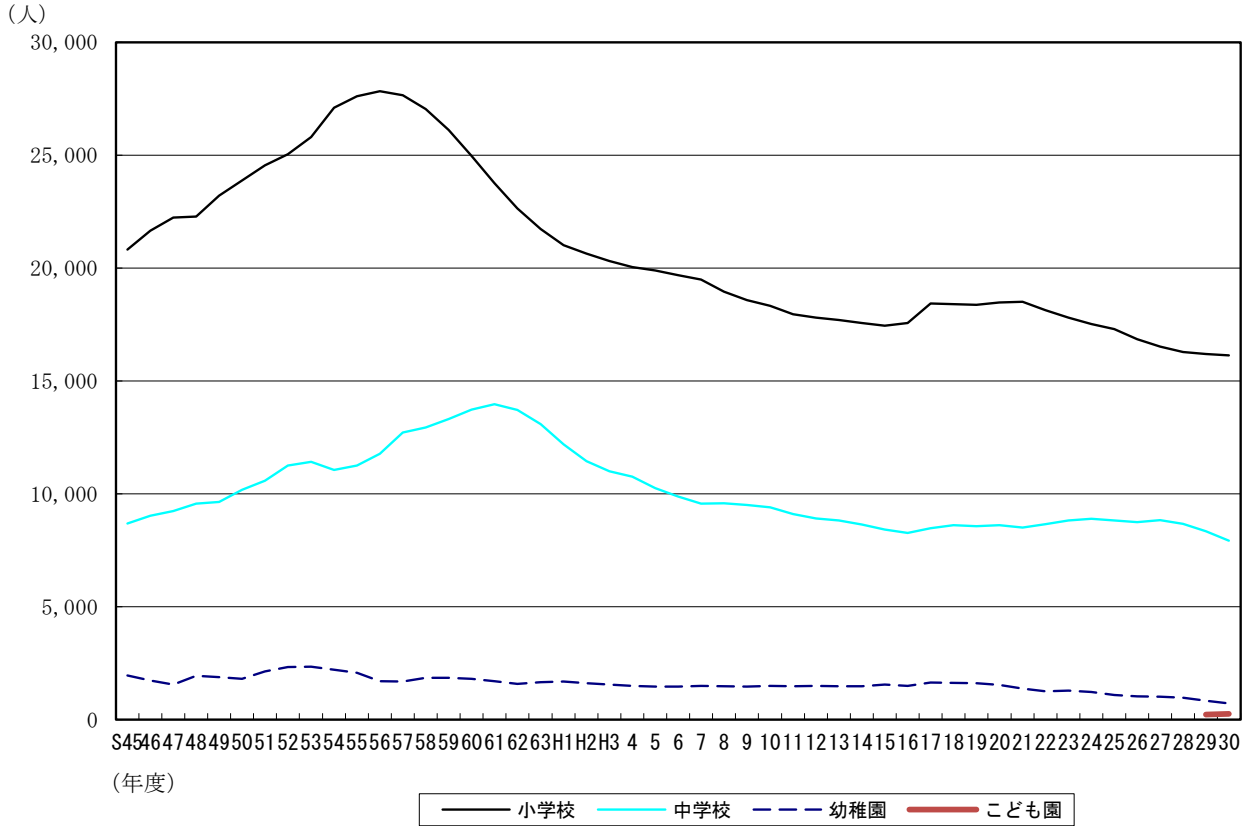
教育 長

染川精一郎 (31.10. 1~33. 7. 5)
 山本 軍一 (33. 8.15~39. 9.30)
 栗林 武男 (40. 3.16~44. 3.15)
 西川 棟伍 (44. 5.19~46. 7.31)
 市川 一郎 (44. 5.16から委員)
 (46. 8.30~52. 5.15)
 (46. 8.26から委員)
 山鹿 静夫 (52. 5.26~56. 5.17)
 (52. 5.18から委員)
 館 増男 (56. 6.25~60. 6.24)
 岡田 久江 (60. 6.25~ 2.12.25)
 丹羽 武 (2.12.26~ 7.11.19)
 小竹 章 (7.11.20~ 9. 3.31)
 佐々木龍夫 (9. 4. 1~15.11.19)
 川北 欣哉 (15.11.20~19.11.19)
 水越 利幸 (19.11.20~23.11.19)
 田代 和典 (23.11.20~27. 7.31)
 葛西 文雄 (27. 8. 1~)

教育長職務代理者

渡邊 悌爾 (27. 8. 5~)
 加藤 和則 (27. 8. 5~)

児童・生徒・園児数の推移（市立小・中・幼）



		(人)												
年 度		45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57
小学校	人数	20,819	21,659	22,237	22,280	23,198	23,874	24,546	25,044	25,803	27,098	27,610	27,837	27,651
	(特別支援学級)	(58)	(42)	(44)	(86)	(94)	(82)	(108)	(124)	(127)	(117)	(120)	(139)	(136)
中学校	人数	8,688	9,030	9,234	9,566	9,643	10,168	10,581	11,250	11,415	11,050	11,247	11,769	12,716
	(特別支援学級)	(32)	(48)	(40)	(44)	(35)	(46)	(45)	(46)	(58)	(46)	(51)	(51)	(52)
幼稚園	人数	1,946	1,732	1,545	1,929	1,882	1,801	2,134	2,318	2,331	2,206	2,068	1,698	1,682
こども園	人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		(人)												
年 度		58	59	60	61	62	63	H1	2	3	4	5	6	7
小学校	人数	27,033	26,115	24,973	23,759	22,637	21,727	21,009	20,642	20,314	20,034	19,891	19,685	19,488
	(特別支援学級)	(135)	(129)	(118)	(104)	(103)	(99)	(73)	(79)	(71)	(73)	(79)	(91)	(98)
中学校	人数	12,940	13,310	13,731	13,967	13,711	13,090	12,194	11,447	10,998	10,750	10,252	9,872	9,566
	(特別支援学級)	(53)	(56)	(70)	(76)	(68)	(49)	(41)	(50)	(56)	(38)	(35)	(33)	(32)
幼稚園	人数	1,844	1,852	1,794	1,694	1,578	1,649	1,687	1,604	1,540	1,483	1,453	1,461	1,487
こども園	人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		(人)												
年 度		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
小学校	人数	18,948	18,570	18,322	17,949	17,807	17,698	17,559	17,439	17,562	18,432	18,396	18,363	18,469
	(特別支援学級)	(108)	(122)	(124)	(128)	(132)	(144)	(160)	(174)	(190)	(216)	(230)	(248)	(266)
中学校	人数	9,578	9,509	9,398	9,106	8,908	8,815	8,632	8,406	8,266	8,470	8,610	8,565	8,613
	(特別支援学級)	(38)	(37)	(45)	(44)	(50)	(61)	(75)	(74)	(75)	(72)	(81)	(92)	(100)
幼稚園	人数	1,469	1,452	1,494	1,467	1,485	1,479	1,477	1,551	1,481	1,631	1,619	1,603	1,527
こども園	人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

		(人)									
年 度		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
小学校	人数	18,496	18,136	17,795	17,523	17,299	16,843	16,513	16,285	16,185	16,133
	(特別支援学級)	(276)	(279)	(286)	(325)	(342)	(351)	(345)	(369)	(388)	(408)
中学校	人数	8,501	8,659	8,811	8,886	8,822	8,748	8,828	8,667	8,345	7,920
	(特別支援学級)	(117)	(116)	(134)	(120)	(121)	(133)	(175)	(168)	(173)	(165)
幼稚園	人数	1,372	1,253	1,279	1,224	1,085	1,029	1,007	966	836	711
こども園	人数	-	-	-	-	-	-	-	-	221	247

※ () は特別支援学級児童・生徒数：内数
 ※H16年度以前の学級数及び、児童、生徒、園児数の合計には、楠小、楠中、楠北幼、楠南幼は含まず

(各年5月1日)

Table with 31 columns (years 10-30) and multiple rows for various schools including 中部中学校, 橋北中学校, 港中学校, etc. The bottom row shows a total of 41 classes and 161 students.

※上段：学級数，下段：園児数 (各年5月1日)

幼稚園4歳児学級の推移

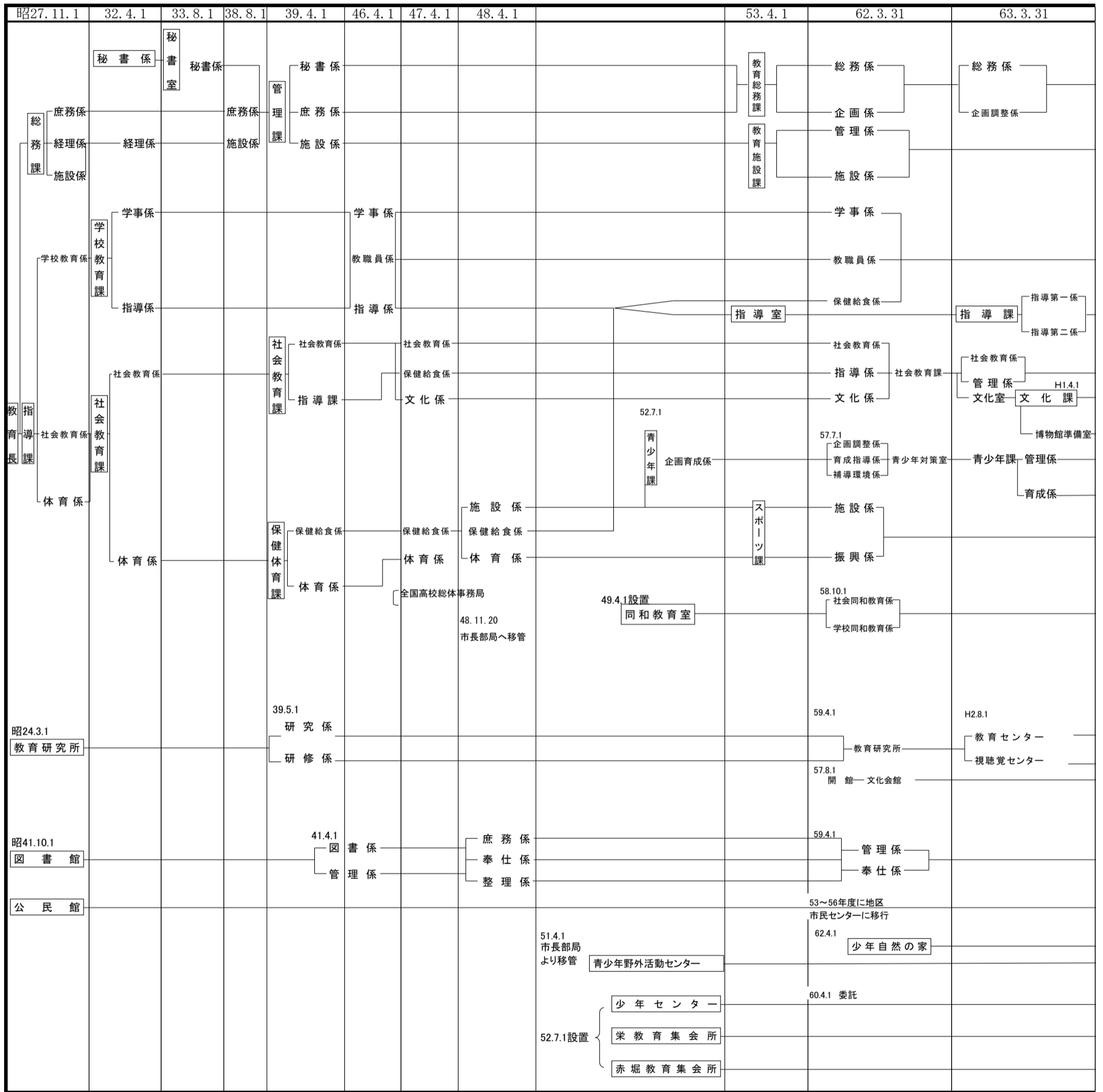
Table showing the transition of 4-year-old children in kindergartens from year 10 to 30. It lists various kindergartens like 四日市幼稚園, 橋北幼稚園, etc., and includes a total row at the bottom.

認定こども園4歳児学級の推移

Table showing the transition of 4-year-old children in designated kindergartens from year 10 to 30. It lists 橋北こども園 and 塩浜こども園, with a total row at the bottom.

※ 斜体字は5歳児との混合学級
※ H16年度以前の学級数及び児童、生徒、園児数の合計には、楠小、楠中、楠北幼、楠南幼は含まず

教育委員会事務局の変遷



H8. 4. 1	H10. 4. 1	H17. 4. 1	H20. 4. 1～	H24. 4. 1～	H25. 4. 1～	H27. 4. 1～	H28. 4. 1～	H29. 4. 1～	H30. 4. 1～
	教育総務課 H11.4.1係制廃止	教育総務課 総務グループ 政策グループ	教育総務課						
			教育施設課						
		学校教育課 H17.2.7～楠学校給食共同調理場	学校教育課						
			指導課						
	社会教育課	※特別支援教育業務 教育支援課に異動							
文化係 埋蔵文化財係	文化課								
	振興係 社会教育係 青少年係	管理 文化財 青少年育成指導室 ※社会教育課 の中間組織 ※生涯学習、文化振興業務 市長部局へ(一部補助執行)	社会教育課	社会教育課 係制廃止 青少年育成室 市長部局へ					
H9.4.1 管理係 施設係 振興係	青少年課 施設係 振興係		スポーツ課	スポーツ課					
	H14.4.1 人権・同和教育課	人権・同和教育課 係制廃止 ※社会人権同和教育 市長部局へ	人権・同和教育課						
	社会教育係 学校教育係		教育支援課 特別支援教育・相談グループ 研修・研究グループ						
		教育センター 視聴覚センター							
	文化会館								
博物館 H5.11.1 開館	管理係 企画普及 天文係		博物館						
			図書館						
	地区市民センター23館	※公民館業務 市長部局へ(補助執行)						地区市民センター24館	
青少年野外活動センター		少年自然の家 ※社会教育課 の中間組織	少年自然の家 (指定管理者制度H21.4.1～)	少年自然の家 (社会教育課にて直営 H24.4.1～)	少年自然の家 市長部局へ (指定管理者制度 H25.4.1～)				
	少年センター H17.3.31廃止		小中学校・幼稚園						
	天白教育集会所	人権プラザ天白							
	赤堀教育集会所	人権プラザ赤堀							

教育長
（副教育長）
（教育監）
（理事）

◎ 学校の沿革

	沿 革			沿 革	
中部西 小学校	明 5. 3. 15	四日市学校を創立（上新町、光運寺）	西橋北 小学校	大 5. 5. 20	第7尋常小学校創立
	〃 18. 7. 12	堅町の現在地に校舎新築移転		〃 10. 4. 1	高等科を併置、第7尋常高等小学校と改称
	〃 20. 4	三重郡四日市尋常小学校と改称		昭16. 4. 1	第7国民学校と改称
	〃 30. 8	市立		〃 20. 6. 18	戦災により全校舎焼失
	〃 41. 4. 1	第1尋常小学校と改称		〃 22. 4. 1	第7小学校と改称
	〃 20. 4. 1	四日市町他5ヶ所連合による高等小学校を創立	〃 23. 5. 25	西橋北小学校と改称	
	〃 30. 8. 21	市立四日市高等小学校と改称	平25. 3. 31	東橋北小学校との統合のため廃校	
	〃 41. 4. 1	第4尋常高等小学校と改称	東橋北 小学校	昭11. 8. 21	第8尋常小学校として開校
	大 7. 4. 1	前記2校を合併して第1尋常高等小学校と改称		〃 15. 3. 30	高等科を併置、第8尋常高等小学校と改称
	昭16. 4. 1	第1国民学校と改称		〃 16. 4. 1	第8国民学校と改称
〃 20. 6. 18	戦災により全校舎焼失	〃 20. 6. 18		戦災により全校舎焼失	
〃 22. 4. 1	第1小学校と改称	〃 22. 4. 1		第8小学校と改称	
〃 23. 5. 13	学校舎再配置により第2小学校を合併して中部小学校と改称	〃 23. 5. 20	東橋北小学校と改称		
〃 24. 1. 21	元第2小学校を分離	平25. 3. 31	西橋北小学校との統合のため廃校		
〃 29. 2. 1	中部第2小学校を併置	海蔵小学校	明 8. 7. 1	海蔵学校創立	
〃 30. 4. 1	中部第2小学校を分離し中部西小学校と改称		〃 32. 5. 2	海蔵尋常小学校と改称	
中部東 小学校	昭30. 4. 1		中部小学校から分離して中部東小学校を設立	〃 40. 4. 1	高等科を併置、海蔵尋常高等小学校と改称
	平 7. 3. 31		納屋小学校との統合のため廃校	昭 5. 1. 1	市立
浜田小学校	明 8. 9. 20		四日市学校から浜田学校を分離創設	〃 16. 4. 1	海蔵国民学校と改称
	〃 20. 4. 1	三重郡浜田尋常小学校と改称	〃 20. 6. 18	戦災により全校舎焼失	
	〃 30. 8	市立	〃 22. 4. 1	海蔵小学校と改称	
	〃 41. 8. 1	第2尋常小学校と改称	〃 23. 6. 1	学校舎再配置により羽津小学校と海蔵小学校を統合し山手小学校と改称	
	大14. 4. 1	高等科を併置、第2尋常高等小学校と改称	〃 24. 7. 25	海蔵小学校と改称	
	昭16. 4. 1	第2国民学校と改称	塩浜小学校	明 8. 11. 2	塩浜に本校を馳出に分校（明21廃校）を創立
	〃 20. 6. 18	戦災により南校舎を残し焼失		〃 23. 10	三重郡塩浜尋常高等小学校と改称
	〃 22. 4. 1	第2小学校と改称		昭 5. 1. 1	市立
〃 23. 5. 13	学校舎再配置により中部小学校浜田分校と改称	〃 16. 4. 1		塩浜国民学校と改称	
〃 24. 3. 31	浜田小学校と改称	〃 20. 6. 18	戦災により全校舎焼失		
納屋小学校	明10. 12. 17	四日市学校から納屋学校を分離創設	三浜小学校	昭31. 4. 1	塩浜第2小学校創立
				〃 31. 6. 1	三浜小学校と改称
	〃 20. 4. 1	三重郡納屋尋常小学校と改称	平26. 3. 31	塩浜小学校との統合のため廃校	
	〃 30. 8	市立	富田小学校	明 7. 1. 10	富田学校を創立
	〃 41. 4. 1	第3小学校と改称		〃 20. 4. 1	富田尋常小学校と改称
	大13. 4. 1	高等科を併置、第3尋常高等小学校と改称		〃 34. 4. 1	高等科を併置、富田尋常高等小学校と改称
	昭16. 4. 1	第3国民学校と改称		昭16. 2. 11	市立
	〃 20. 6. 18	戦災により全校舎焼失		〃 16. 4. 1	富田国民学校と改称
	〃 22. 4. 1	第3小学校と改称		〃 22. 4. 1	富田小学校と改称
	〃 23. 5. 13	学校舎配置により東小学校と改称		〃 22. 5. 13	三重県師範学校代用付属校となる学校舎再配置のため富洲原小学校の一部と合併し県立富田中学校（四日市高等学校）校舎へ移転
〃 24. 3	納屋小学校と改称	〃 23. 5. 11		学校舎再配置のため富洲原小学校の一部と合併し県立富田中学校（四日市高等学校）校舎へ移転	
平 7. 3. 31	中部東小学校との統合のため廃校	〃 23. 8. 27	元富田小学校へ復帰		

		沿 革		沿 革	
富洲原 小学校	明 9 " 10 " 20 " 26 昭16. 2.11 " 16. 4. 1 " 22. 4. 1	一色学校創立 天カ須賀学校創立 一色学校を一色尋常小学校と改称 一色・天カ須賀両校併合、富洲原尋常小学校と改称 市立 富洲原国民学校と改称 富洲原小学校と改称	内部小学校	明 7. 2. 3 " 20. 4 " 22 " 42. 4 昭16. 4. 1 " 18. 9.15 " 22. 4. 1 " 32. 4. 4	三重郡采女村大日に人民共立小学校を設立（杖衝坂付近） 内部簡易授業所と改称 内部尋常小学校と改称 高等科を併置、内部尋常高等小学校と改称 内部村国民学校と改称 市立 内部小学校と改称 南小松町を通学区域に編入
羽津小学校	明 7. 5.10 " 12. 5 " 20. 8 " 38. 4 昭16. 2. 1 " 16. 4. 1 " 22. 4. 1 " 23. 5.13 " 24. 7	羽津学校創立（羽津、垂坂、茂福各村） 額田学校と改称 羽津尋常小学校と改称 羽津尋常小学校と改称 市立 羽津国民学校と改称 羽津小学校と改称 学校舎再配置により羽津小学校と海蔵小学校を合併、山手小学校と改称 再び分離、羽津地区児童を収容羽津小学校と改称	小山田 小学校	明 6. 9 " 8.12 " 8.12 " 21. 4 " 24 " 34. 2.27 " 34. 3. 9 昭16. 4. 1 " 22. 4. 1 " 29. 3.31	堂ヶ山小学校を設立 山田村本郷（西山・内山を除く）および六名村組合にて山田に山田学校設立 西山および内山組合にて小山学校設立 小学校令により前記三校とも小学校簡易授業所と改称 前記山田および小山小学簡易所は尋常小学校と改称 小山尋常小学校廃止、小山田尋常小学校を創立 小山田尋常小学校に高等科設置 小山田尋常高等小学校と改称 小山田村国民学校と改称 小山田村立小山田小学校と改称 市立小山田小学校と改称
常磐小学校	明 8.12. 5 昭16. 2.11 " 16. 4. 1 " 22. 4. 1 " 23. 5 " 24. 3	赤堀学校創立 市立 常磐国民学校と改称 常磐小学校と改称 学校舎再配置により四郷小学校と合併西小学校と改称 再び分離して常磐小学校と改称	河原田 小学校	明 8.11. 9 " 18. 2.12 " 25. 4.11 " 42. 4. 1 昭16. 4. 1 " 22. 4. 1 " 29. 7. 1	川原田学校を創立 河原田学校と改称 河原田尋常小学校と改称 河原田尋常高等小学校と改称 河原田村国民学校と改称 河原田村立河原田小学校と改称 市立河原田小学校と改称
日永小学校	明 8.11.10 " 20. 1 " 42. 4. 1 昭16. 2.11 " 16. 4.11 " 22. 4	元村役場を仮用して日永学校を創立 日永尋常小学校と改称 高等科併置、日永尋常高等小学校と改称 市立 日永国民学校と改称 日永小学校と改称	川島小学校	明 8.11. 9 " 20.11.18 " 40. 4. 昭16. 4. 1 " 22. 4. 1 " 29. 4. 1	川島学校創立 川島尋常小学校と改称 川島尋常高等小学校と改称 川島村国民学校と改称 川島村立川島小学校と改称 市立川島小学校と改称
四郷小学校	明 9. 2. 4 " 20. 1 " 35.12. 4 " 37. 4 昭16. 4. 1 " 18. 8.15 " 22. 4. 1	笹川学校を創立 笹川尋常小学校と改称 四郷尋常小学校と改称 四郷尋常高等小学校と改称 四郷村国民学校と改称 市立 四郷小学校と改称	神前小学校	明 8.12.25 " 25 " 40 昭16. 4. 1 " 22. 4. 1 " 29. 7. 1	曾井学校創立 神前尋常小学校と改称 神前尋常高等小学校と改称 神前村国民学校と改称 神前村立神前小学校と改称 市立神前小学校と改称

	沿 革			沿 革	
桜小学校	明 8	智積村連合小学校を創立	高花平 小学校	昭38. 5. 7	四郷小学校より分離し 高花平小学校を創立
	〃 20. 4	桜尋常小学校と改称			
	〃 41. 4	桜尋常高等小学校と改称	泊山小学校	昭46. 4. 1	日永小学校より分離し 泊山小学校を創立
	昭16. 4. 1	桜村国民学校と改称			
	〃 22. 4.	桜村立桜小学校と改称			
〃 29. 7	市立桜小学校と改称				
県小学校	明 7. 5. 4	赤水学校を創立	笹川東 小学校	昭48. 4. 1	四郷小学校より分離し 笹川東小学校を創立
	〃 26	県尋常小学校と改称			
	〃 41	県尋常高等小学校と改称	常磐西 小学校	昭48. 4. 1	常磐小学校より分離し 常磐西小学校を創立
	昭16. 4. 1	県村国民学校と改称			
	〃 22. 4. 1	県村立県小学校と改称			
	〃 29. 7. 1	市立県小学校と改称			
三重小学校	明 8.11. 1	坂部小学校を創立	笹川西 小学校	昭50. 4. 1	笹川東小学校より分離し 笹川西小学校を創立
	〃 19.11	坂部尋常小学校と改称			
	〃 22. 4	三重尋常小学校と改称	三重西 小学校	昭50. 4. 1	三重小学校より分離し 三重西小学校を創立
	〃 39. 4	三重尋常高等小学校と改称			
	昭16. 4. 1	三重村国民学校と改称			
	〃 22. 4. 1	三重村立三重小学校と改称			
〃 29. 7. 1	市立三重小学校と改称				
大矢知興讓 小学校	明 7. 3.16	興讓学校創立	桜台小学校	昭52. 4. 1	桜小学校より分離し 桜台小学校を創立
	〃 19	大矢知興讓尋常小学校と改称			
	〃 43	立坂尋常高等小学校と併合し、 大矢知興讓尋常高等小学校と改称	三重北 小学校	昭53. 4. 1	三重小学校より分離し 三重北小学校を創立
	昭16. 4. 1	大矢知村国民学校と改称			
	〃 22. 4. 1	大矢知村立大矢知興讓小学校と改称			
	〃 29. 7. 1	市立大矢知興讓小学校と改称			
八郷小学校	明 9. 3. 1	開明学校を創立	羽津北 小学校	昭57. 4. 1	羽津小学校より分離し 羽津北小学校を創立
	〃 22. 4	八郷尋常小学校と改称			
	〃 44. 4	八郷尋常高等小学校と改称	内部東 小学校	昭59. 4. 1	内部小学校より分離し 内部東小学校を創立
	昭16. 4	八郷村国民学校と改称			
	〃 22. 4	八郷村立八郷小学校と改称			
〃 29. 7. 1	市立八郷小学校と改称				
下野小学校	明 9. 3. 1	開明学校を創立	中央小学校	平 7. 4. 1	中部東小学校、納屋小学校が 統合中央小学校を創立
	〃 13. 4. 1	下野学校と改称			
	〃 41. 4. 1	下野尋常小学校と改称	楠 小 学 校	明 8.11.20 明10. 2 明10. 4 明15. 8 明20. 6 昭22. 4. 1 平17. 2. 7	北五味塚学校創立 本郷学校と改称 南五味塚学校と改称 久寿学校と改称 楠尋常小学校と改称 楠町立楠小学校と改称 四日市市との合併により市立 楠小学校と改称
	〃 43. 4. 1	下野尋常高等小学校と改称			
	昭16. 4. 1	下野国民学校と改称			
	〃 22. 4. 1	下野村立下野小学校と改称			
〃 29. 7. 1	市立下野小学校と改称				
保々小学校	明 7. 4	中野学校を創立	橋北小学校	平25. 4. 1	西橋北小学校、東橋北小学校が 統合橋北小学校を創立
	〃 13. 2.14	保々学校と改称			
	〃 20. 6	保々尋常小学校と改称	塩浜小学校	平26. 4. 1	三浜小学校、塩浜小学校が 統合塩浜小学校を創立
	〃 34. 4. 1	保々尋常高等小学校と改称			
	昭16. 4. 1	保々村国民学校と改称			
〃 22. 4	保々村立保々小学校と改称				
〃 32. 4.15	市立保々小学校と改称				
水沢小学校	明 8.12. 4	水沢学校を創立	塩浜小学校	平26. 4. 1	三浜小学校、塩浜小学校が 統合塩浜小学校を創立
	〃 19	水沢尋常小学校と改称			
	〃 39. 4	水沢尋常高等小学校と改称			
	昭16. 4. 1	水沢村国民学校と改称			
	〃 22. 4. 1	水沢村立水沢小学校と改称			
〃 32. 4.15	市立水沢小学校と改称				

	沿 革			沿 革	
中部中学校	昭22. 4. 15	市立第1小学校の一部校舎を仮用して創立	朝明中学校	昭22. 4. 1	大矢知、八郷、下野の各中学校創立、大矢知、八郷、下野の各小学校に併置
	// 23. 5. 13	元第5小学校（元中部東小学校）校舎に移転		// 23. 7. 2	学校舎再配置により、大矢知、下野、八郷の各中学校を統合、朝明中学校を設立、八郷小学校に併置
	// 31. 3. 13	現在地に改築移転		// 25. 5. 6	現在校地に校舎新築移転
港中学校	昭22. 4. 15	市立東中学校創立	保々中学校	// 29. 7. 1	市立朝明中学校と改称
	// 23. 2. 20	港中学校と改称		昭22. 4. 15	創立、保々小学校に併置
	// 23. 4. 30	学校舎再配置により塩浜中学校と合併、三浜中学校と改称（元海軍燃料廠庁舎へ移転）	// 23. 7. 1	学校舎再配置により朝上、竹永保々の各中学校は学校組合を組織、八風中学校を設立	
	// 24. 11. 30	三浜中学校より分離、港中学校と改称（昌栄町）	// 27. 10. 1	八風中学校より分離、保々中学校を現在地に設立	
橋北中学校	昭22. 4. 15	元県立四日市商業高校の敷地（現在地）に創立	// 32. 4. 15	市立保々中学校と改称	
	昭22. 4. 15	創立	山手中学校	昭22. 4. 15	北中学校創立
塩浜中学校	// 23. 4. 30	学校舎再配置により港中学校と合併、三浜中学校と改称	// 23. 2. 20	山手中学校と改称	
	// 24. 11. 30	塩浜中学校と改称	笹川中学校	昭22. 4. 15	西中学校創立
富田中学校	昭22. 4. 15	創立、市立富田小学校に併置	// 29. 7. 1	笹川中学校と改称	
	// 23. 5. 13	学校舎再配置により富洲原中学校と合併、北部中学校と改称（市立富田小学校舎を使用）	常磐中学校	昭48. 4. 1	笹川中学校より分離
	// 24. 1. 21	富洲原分校を設置し、富洲原地区生徒を分離	西笹川中学校	昭51. 4. 1	笹川中学校より分離
	// 24. 4. 10	北部中学校廃校、富田中学校分離独立、富田小学校に併設	西陵中学校	昭51. 4. 1	水沢・三鈴中学校と統合
// 24. 5. 30	現在地に校舎新築移転			水沢中…	
富洲原中学校	昭22. 4. 15	創立、市立富洲原小学校に併設			昭22. 5. 5創立、水沢小学校に併置
	// 23. 5. 13	富田中学校と合併、北部中学校となるにつき廃校			昭24. 5. 20旧水沢中学校地に校舎新築移転
	// 24. 1. 21	北部中学校富洲原分校設置		昭32. 4. 15市立水沢中学校と改称	
	// 24. 4. 10	北部中学校廃校、富洲原中学校独立		三鈴中…	
	// 31. 4	現在地に新校舎の一部完成（木造2階1棟）、1年生のみ分離授業		昭22. 4. 15小山田、久間田両中学校創立、小山田、久間田小学校に併置	
南中学校	// 32. 9. 20	現在地に新校舎完成移転		昭23. 7. 26両中学校が合併、三鈴中学校を設立	
	昭22. 4. 15	創立、日永、内部の各小学校に併設		昭25. 1. 8旧三鈴中学校他に校舎新築移転	
三滝中学校	// 23. 10. 20	現在地に校舎新築移転		昭30. 3. 31四日市市・鈴鹿郡久間田村組合立三鈴中学校と改称	
	昭22. 4. 1	桜中学校・神前中学校創立	三重平中学校	昭52. 4. 1	大池中、三滝中学校より分離
	// 23. 7. 15	学校舎再配置により統合して平和中学校を創立（桜中学校他）	羽津中学校	昭54. 4. 1	山手中学校より分離
大池中学校	// 29. 7. 1	市立三滝中学校と改称	西朝明中学校	昭54. 4. 1	朝明中学校より分離
	// 35. 8	高角町に校舎新築移転	桜中学校	昭57. 4. 1	三滝中学校より分離
	昭23. 4. 1	県・三重両中学校創立、県・三重両小学校に併置	内部中学校	昭60. 4. 1	南中学校より分離
	// 23. 7. 1	学校舎再配置により、県・三重両中学校を統合 中央中学校を設立	楠中学校	昭22. 4. 15	楠町立楠中学校創立
	// 24. 7	現在校地に校舎新築移転		昭22. 5. 13	楠小学校講堂及び新校舎にて授業開始
	// 29. 7. 1	市立大池中学校と改称		昭25. 12. 16	現在地に木造2階建新築移転
		平17. 2. 7	四日市市との合併により市立楠中学校と改称		

◎公立学校・幼稚園一覧

小 学 校

校番	校 名	所 在 地	電 話	F A X	校 長 名	創 立 年 月 日
1	中 部 西	北町2-23	359-0290・352-6484	359-0291	小 倉 秀 樹	明 5. 3. 15
2	浜 田	北浜田町 13-6	359-0105・352-4549	359-0106	倉 田 文 美	明 8. 11. 25
3	橋 北	川原町 25-22	330-0026・331-2197	330-0027	志々田 絹 子	平 25. 4. 1
4	海 蔵	大字東阿倉川 578-1	330-0032・331-3329	330-0033	松 月 雄 一	明 8. 7. 1
5	塩 浜	塩浜町 1	349-0052・345-2505	349-0053	大 原 喜 教	平 26. 4. 1
6	富 田	富田一丁目 24-49	365-5321・361-0110	361-0111	上 浦 健 治	明 20. 7. 1
7	富 洲 原	富州原町 31-14	361-0050・365-4309	361-0051	石 川 義 常	明 9. 9. 30
8	羽 津	大宮町 16-35	330-0034・331-4474	330-0035	前 田 典 昭	明 7. 5. 10
9	常 磐	城西町 9-14	359-0112・351-3109	359-0113	上 村 由 美	明 8. 12. 5
10	日 永	日永四丁目 5-13	345-3431・349-0270	349-0271	中 村 隆 志	明 8. 11. 10
11	四 郷	西日野町 3207-1	320-2070・321-2075	320-2071	福 島 孝 直	明 9. 2. 4
12	内 部	采女町 888-1	349-2010・346-8544	349-2011	松 岡 佳 代	明 7. 2. 3
13	小 山 田	山田町 1373-1	328-1093・328-8090	328-8091	三 谷 耕 介	明 8. 12. 1
14	河 原 田	河原田町 70	349-0056・345-5019	349-0057	山 舗 清 尚	明 8. 11. 9
15	川 島	川島町 2046	320-2072・321-3041	320-2073	加 藤 剛	明 8. 11. 28
16	神 前	曾井町 493-1	325-2080・326-4572	325-2081	上 野 裕 久	明 8. 2. 4
17	桜	桜町 1257	326-2120・325-2082	325-2083	森 本 裕 也	明 8. 7. 1
18	県	赤水町 1002	325-2084・326-0003	325-2085	出 口 孝 貴	明 7. 5. 4
19	三 重	東坂部町 222-2	330-0036・331-0447	330-0037	田 中 重 行	明 8. 11. 1
20	大 矢 知 興 讓	大矢知町 1212	361-0136・364-4622	361-0137	上 野 浩 二	明 7. 3. 16
21	八 郷	平津町 99-1	361-0040・365-6137	361-0041	加 藤 誠 治	明 25. 6. 1
22	下 野	朝明町 475-1	336-2000・337-2621	336-2001	坂 本 豊 治	明 9. 3. 1
23	保 々	西村町 2741	339-0006・339-8002	339-8003	小 林 一 也	明 7. 4. 25
24	水 沢	水沢町 2491	329-8000・329-2334	329-8001	片 岡 博	明 8. 12. 4
25	高 花 平	高花平二丁目 1	320-2074・321-3040	320-2075	森 田 一 哉	昭 38. 5. 7
26	泊 山	大字日永 5530-19	346-1015・349-0058	349-0059	門 脇 秀 源	昭 46. 4. 1
27	笹 川 東	笹川六丁目 25	320-2076・321-3649	320-2077	中 村 純 司	昭 48. 4. 1
28	常 磐 西	大字松本 764	320-2078・322-1180	320-2079	市 川 清 博	昭 48. 4. 1
29	笹 川 西	笹川五丁目 62	320-2080・321-3646	320-2081	西 村 園 子	昭 50. 4. 1
30	三 重 西	三重三丁目 129	333-0269・330-2002	330-2003	植 松 佳 子	昭 50. 4. 1
31	大 谷 台	大谷台一丁目 204	330-0038・333-0134	330-0039	藤 井 巧	昭 50. 4. 1
32	桜 台	桜台一丁目 32	325-2086・326-1200	325-2087	矢 田 昌 也	昭 52. 4. 1
33	三 重 北	山之一色町 90	330-0044・331-7703	330-0045	岡 本 雅 代	昭 53. 4. 1
34	八 郷 西	萱生町 1086	336-2004・364-9453	336-2005	近 藤 ま り	昭 53. 4. 1
35	羽 津 北	大字羽津 500	330-2004・364-9886	330-2005	野 口 裕	昭 57. 4. 1
36	内 部 東	采女町 423-4	349-0036・346-9122	349-0037	山 田 喜 久	昭 59. 4. 1
37	中 央	元新町 2-36	353-9279・359-0107	359-0108	門 脇 寿 美	平 7. 4. 1
38	楠	楠町北五味塚 2060-9	398-3131・398-3134	398-0052	鈴 木 敏 夫	明 8. 11. 20

(平成 30 年 5 月 1 日現在)

中 学 校

校番	校 名	所 在 地	電 話	F A X	校 長 名	創立年月日
1	中 部	西浦二丁目 5-36	359-0114・353-8568	359-0115	吉 田 隆	昭 22. 4. 15
2	橋 北	高浜町 1-4	331-3128・330-0040	330-0041	川 村 隆 夫	昭 22. 4. 15
3	港	十七軒町 10-41	359-0116・353-8759	359-0117	加 藤 公 章	昭 22. 4. 15
4	塩 浜	大字塩浜 4096	349-0050・345-1779	349-0051	寺 脇 法 夫	昭 22. 4. 15
5	山 手	大字東阿倉川 70	330-0046・331-8769	330-0047	岡 山 泰 三	昭 22. 4. 15
6	富 田	東茂福町 4-19	365-4118・361-0100	361-0101	丹 羽 伸 也	昭 22. 4. 15
7	富 洲 原	天カ須賀五丁目 3-10	365-4158・361-0134	361-0135	新 田 英 生	昭 22. 4. 15
8	笹 川	西日野町 268-2	320-2082・321-3180	320-2083	内 村 信 彦	昭 22. 4. 15
9	南	前田町 18-17	345-0017・349-0038	349-0039	中 条 明 広	昭 22. 4. 15
10	三 滝	高角町 2068-2	325-2088・326-5620	325-2089	山 下 博	昭 22. 4. 1
11	大 池	下海老町 2662-1	326-0005・325-2090	325-2091	田 中 久 登	昭 22. 4. 15
12	朝 明	平津町 409-2	365-1969・361-0138	361-0139	大立目 佳 久	昭 22. 4. 1
13	保 々	西村町 2787-2	339-0034・339-8000	339-8001	諸 岡 克 博	昭 22. 4. 15
14	常 磐	大字松本 810	321-5611・320-2084	320-2085	平 山 章	昭 48. 4. 1
15	西 陵	西山町 7229	328-1013・328-8092	328-8093	西 浦 昌 宏	昭 51. 4. 1
16	西 笹 川	笹川四丁目 104	320-2086・322-0712	320-2087	小 林 誠	昭 51. 4. 1
17	三 重 平	三重八丁目 1 番地	330-0030・332-8977	330-0031	淺 川 由 子	昭 52. 4. 1
18	羽 津	大字羽津甲 26	330-0048・333-0267	330-0049	渡 部 克 博	昭 54. 4. 1
19	西 朝 明	北山町 1169	337-2518・336-2002	336-2003	三 谷 雅 人	昭 54. 4. 1
20	桜	桜町 1604	325-2092・326-6182	325-2093	森 田 定	昭 57. 4. 1
21	内 部	波木町 697	320-2088・321-2370	320-2089	阿 部 明 由	昭 60. 4. 1
22	楠	楠町北五味塚 2092	398-3132・397-5586	397-5581	田 中 繁	昭 22. 4. 15

幼 稚 園

園番	園 名	所 在 地	電 話	F A X	園 長 名	創立年月日
1	四 日 市	元町 10-4	352-3789	352-3899	廣 瀬 裕 美	明 28. 10. 1
2	富 田	富田一丁目 24-26	365-0942	365-0932	岩 井 美 順	大 15. 7. 3
3	海 蔵	大字東阿倉川 580	331-6986	331-6996	山 内 祥 代	昭 22. 6. 18
4	泊 山	前田町 1-19	345-0509	345-0539	水 谷 有 子	昭 21. 11. 4
5	内 部	采女町 911	345-4709	345-4710	川 森 佳 代	昭 29. 5. 1
6	川 島	川島町 1725	321-5311	321-5318	佐 藤 敦 子	昭 29. 4. 10
7	神 前	高角町 338-1	326-4408	326-4418	田 中 裕 子	昭 28. 4. 10
8	三 重	東坂部町 110-1	331-0489	331-0502	松 尾 睦 美	昭 29. 5. 5
9	保 々	西村町 2738	339-0168	339-0169	東 出 なるみ	昭 31. 4. 10
10	下 野	朝明町 464	337-2070	337-2113	山 本 直 子	昭 37. 4. 1
11	羽 津	大宮西町 19-22	331-4712	331-4747	高 原 栄 美	昭 40. 4. 1
12	富 洲 原	富州原町 31-14	365-0653	365-0720	曾 我 千 智	昭 41. 4. 1
13	高 花 平	高花平二丁目 1-56	321-2527	321-2532	加 藤 由 美子	昭 44. 4. 1
14	大 矢 知	大矢知町 3255	364-1772	364-1881	佐久間 節 子	昭 46. 4. 1
15	八 郷 中 央	千代田町 265-1	364-5710	364-5764	新 田 友 香	昭 47. 4. 1
16	桜	桜町 1420	326-1533	326-1509	岩 田 知 子	昭 48. 4. 1
17	常 磐 中 央	ときわ五丁目 4-53	352-2352	352-2363	吉 崎 美 穂	昭 49. 4. 1
18	笹 川 中 央	笹川三丁目 157	322-1781	322-1959	藤 原 良 美	昭 52. 4. 1
19	三 重 西	三重三丁目 130	332-8976	332-8971	水 谷 小 百 合	昭 53. 4. 1
20	楠 北	楠町北五味塚 2060-63	398-3133	397-2278	岡 村 優 子	昭 39. 4. 1
21	楠 南	楠町南五味塚 275-1	397-3653	397-3653	岡 村 優 子	昭 45. 11. 5

認定こども園

園番	園 名	所 在 地	電 話	F A X	園 長 名	創立年月日
1	橋 北	東新町 26-32	331-4049	331-7243	鈴 木 美 可	平 29. 4. 1
2	塩 浜	柳町 33	345-1629	346-2720	新 田 友 多子	平 29. 4. 1

(平成 30 年 5 月 1 日現在)

◎県・私立学校一覧

教員数は兼務も含む

校名		所在地	電話	学長名	創立年	教員数	学生(学級)数
私立	四日市大学	萱生町1200	365-6588	岩崎 恭典	昭63	45	経済学部 87 環境情報学部 256 総合政策学部 481 計 824
	四日市看護医療大学	萱生町1200	340-0700	丸山 康人	平19	41	看護学部 454 大学院(看護学研究科) 11 計 465
合計						86	1,289

校名		所在地	電話	校長名	創立年	教員数	生徒(学級)数	
県立	四日市高校	富田四丁目1-43	365-8221	松岡 泰之	明32	67	普通科 (21) 837 普通科国際科学コース (6) 238 計 (27) 1,075	
	四日市南高校	大字日永字岡山4917	345-3177	加藤 幸弘	昭34	57	普通科 (18) 715 普通科数理科学コース (6) 240 計 (24) 955	
	四日市西高校	桜町6100	326-2010	矢田 覚	昭50	54	普通科 (16) 635 普通科比較文化歴史コース (3) 121 普通科数理情報コース (3) 118 計 (22) 874	
	朝明高校	中野町2216	339-0212	諸岡 伸	昭53	52	普通科 (15) 589 ふくし科 (3) 117 計 (18) 706	
	四日市郷高校	八王子町字高花1654	322-1145	松田 光司	昭58	47	普通科 (15) 588 普通科スポーツ科学コース (3) 120 計 (18) 708	
	四日市農芸高校	河原田町2847	345-5021	田牧 明浩	昭4	67	生産科学科・食品科学科 (6) 238 環境造園科・園芸科学科 (6) 240 生活文化科 (6) 239 計 (18) 717	
	四日市工業高校	日永東三丁目4-63	346-2331	竹内 均	大11	93	<全日制> 物質工学科 (3) 119 機械科 (6) 240 電子機械科 (3) 119 電気科 (3) 119 電子工学科 (3) 120 建築科 (3) 121 自動車科 (3) 118 計 (24) 956	
						23	<専攻科> ものづくり創造専攻科 (1) 11 <定時制> 機械交通工学科 (4) 118 住システム工学科 (4) 71 計 (8) 189	
	四日市商業高校	尾平町字永代寺2745	331-8324	鈴木 達哉	明29	59	商業科 (15) 597 情報マネジメント科 (6) 238 計 (21) 835	
	四日市中央工業高校	菅原町678	326-3100	岡村 芳成	昭37	69	機械科 (6) 239 電気科 (3) 119 化学工学科 (3) 119 都市工学科 (3) 120 設備システム科 (3) 119 計 (18) 716	
	北星高校	大字茂福字横座668-1	363-8110	伊藤 徳也	昭42	63	<定時制> 普通科 (14) 430 情報ビジネス科 (8) 129 計 (22) 559 <通信制> 普通科 (17) 921	
	計						651	(238) 9,222
	私立	暁高校	萱生町238	337-2347	谷 敏夫	昭24	78	普通科 (42) 1,380
		海星高校	追分一丁目9-34	345-0036	下村 和之	昭30	71	普通科 (21) 569
四日市メリノール学院高校		平尾町2800	326-0067	高木 義成	昭38	46	普通科 (9) 296 (英語科)現在募集停止中 (0) 0 計 (9) 296	
大橋学園高校		大字塩浜149-8	348-4800	藤田 泰樹	平7	42	<通信制課程>普通科 (19) 676	
計						237	(91) 2,921	
合計						888	(329) 12,143	

教員数は兼務も含む

校名		所在地	電話	校長名	創立年	教員数	生徒(学級)数	
私立	暁中学校	萱生町 238	337-1213	武藤 和成	昭 23	22	(12)	421
	海星中学校	追分一丁目 9-34	345-0036	下村 和之	昭 31	34	(4)	95
	四日市メリノール学院中学校	平尾町 2800	326-0067	高木 義成	昭 39	13	(6)	155
	計					69	(22)	671

校名		所在地	電話	校長名	創立年	教員数	児童(学級)数	
私立	暁小学校	蒔田三丁目 3-37	365-3664	水谷 浩三	昭 23	26	(16)	395

園名		所在地	電話	園長名	創立年	園児(学級)数					
						満3歳	3歳	4歳	5歳	計	
私立	暁幼稚園	天カ須賀五丁目 2-5	365-5674	松永 高弘	昭 21	7	60	69	68	(11)	204
	エンゼル幼稚園	千代田町 459	365-2933	山川 佳保里	昭 31	0	168	166	169	(16)	503
	富田文化幼稚園	大字茂福 905-4	365-2635	中村 和生	昭 35	3	56	56	63	(8)	178
	羽津文化幼稚園	別名五丁目 4-31	331-3615	〃	昭 46	6	70	86	102	(11)	264
	ひかり幼稚園	伊倉二丁目 8-23	353-1332	山本 房子	昭 36	0	86	95	103	(10)	284
	まきば幼稚園	松本三丁目 1-37	351-0612	山田 昭和	昭 46	-	32	34	43	(6)	109
	海の星カトリック幼稚園	十七軒町 2-4	354-1726	神馬 久美	昭 39	-	19	15	19	(3)	53
	あおい幼稚園	大矢知町 2700	364-6781	田中 眞美	昭 42	10	163	153	158	(18)	484
	桜あおい幼稚園	智積町 6104	326-5010	田中 眞美	昭 53	0	65	84	84	(10)	233
	ときわ幼稚園	西松本町 15-10	353-4840	山中 淳子	昭 44	2	91	84	91	(9)	268
	津田第一幼稚園	笹川一丁目 106-2	321-6221	原田 千代子	昭 47	5	101	91	88	(11)	285
	津田第二幼稚園	笹川七丁目 52	321-8011	花井 貞明	昭 49	3	39	64	58	(7)	164
	津田三滝幼稚園	川島町 6513	321-8311	森田 志津代	昭 53	2	60	53	48	(7)	163
	めぐみの園幼稚園	室山町 475-1	321-0305	九鬼 朋子	平 7	3	27	41	35	(5)	106
計						41	1,037	1,091	1,129	(132)	3,298

校名		所在地	電話	校長名	創立年	教員数	生徒(学級)数		
県立	特別支援学校西日野にじ学園	西日野町 4070-35	322-2558	井川 佳久	昭 54	115	小学部	(17)	66
							中学部	(11)	51
							高等部	(22)	144
							計	(50)	261
私立	特別支援学校北勢きらら学園	下海老町字高松 161	327-0541	渡辺 宏泰	平 9	93	小学部	(20)	48
							中学部	(11)	28
							高等部	(11)	28
							計	(42)	104
私立	特別支援学校聖母の家学園	波木町 330-5	321-4502	大橋 里栄	昭 46	32	小学部	(3)	15
							中学部	(3)	18
							高等部	(9)	67
							計	(15)	100
合計						240	107 465		

◎ その他学校一覧

専修学校

校名	所在地	電話	校長名	認可年
中部ライテックビジネス専門学校	浜田町4-15	352-2214	古川 隆	昭51
中部調理製菓専門学校 (休校中)	〃	〃	〃	昭51
中部水耕栽培福祉専門学校	〃	〃	〃	昭62
専門学校ミエ・ヘア・アーチストアカデミー	羽津中二丁目5-19	330-2525	片山 正勝	昭51
ユマニテクライフデザイン専門学校	浜田町12-17	353-4311	大橋 正行	昭51
ユマニテク調理製菓専門学校	浜田町13-29	353-4318	宇佐見 靖夫	平8
ユマニテク看護助産専門学校	浜田町13-4	353-1438	大橋 正行	平5
専門学校ユマニテク医療福祉大学校	塩浜本町二丁目36	349-6033	大橋 正行	平11
四日市情報外語専門学校	安島一丁目2-5	353-8118	伊達 公則	昭62
四日市福祉専門学校	山田町5491	328-2906	白澤 政和	平3
四日市医師会看護専門学校	西新地14-20	355-2221	二宮 俊之	平9

各種学校 (公認)

	校名	所在地	電話	校長名	備考
和裁	中野和裁服装学院	小古曾一丁目13-18	345-5551	中野 志寿子	
珠算	舘珠算学園	新浜町11-7	331-1674	舘 秋太郎	
	共興高等商業学校	東日野町1677	321-2723	井上 敏博	
	日野珠算学校	中部20-5	351-6728	〃	
	富田珠算学園	東富田町28-33	365-2465	黒田 聡政	
	伊藤珠算学園	小杉町1683-1	332-7918	伊藤 文一	
	四日市速算学校	楠町南川80-4	397-2983	坂 弥孝	
文化	四日市朝鮮初・中級学校	阿倉川町 8-30	331-6429	鄭 俊宣	
	ニッケン学園	富士町 8-66	333-3000	シノダ カルロス ススム	

◎ 公・私立保育園一覧

平成30年4月1日 現在

園名	所在地	電話	認可年	園児数							合計	定員
				0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳			
富洲原保育園	富洲原町31-35	365-0994	昭和26	5	15	24	27	30	27	128	140	
四郷保育園	室山町233	321-0148	昭和28	1	12	17	18	26	30	104	140	
羽津保育園	羽津中二丁目3-2	331-6987	昭和29	1	12	20	27	41	30	131	150	
あがた保育園	赤水町966-1	326-0004	昭和27	0	12	15	14	19	24	84	100	
大矢知保育園	松寺一丁目11-12	365-0282	昭和28	0	14	20	25	30	27	116	130	
中央保育園	元新町2-17	352-6870	昭和30	0	16	16	24	24	29	109	130	
ときわ保育園	ときわ五丁目1-12	352-8363	昭和33	4	14	27	36	41	49	171	200	
富田保育園	富田二丁目12-9	365-1503	昭和39	1	12	16	23	24	20	96	110	
海蔵保育園	大字西阿倉川883-1	331-2710	昭和42	4	16	18	27	28	30	123	140	
下野保育園	あさけが丘二丁目1-156	337-0582	昭和44	0	8	14	16	15	11	64	80	
内部保育園	采女町1576-1	345-5053	昭和45	1	7	18	35	31	43	135	150	
磯津保育園	大字塩浜3050-2	346-1001	昭和46	0	4	6	5	16	14	45	50	
坂部保育園	坂部が丘五丁目1-3	332-0739	昭和47	0	13	15	16	15	16	75	90	
保々保育園	西村町2725-1	339-0919	昭和48	2	12	16	22	23	27	102	110	
笹川保育園	笹川六丁目29-1	321-5410	昭和48	2	13	17	19	18	22	91	120	
神前保育園	高角町2985-1	326-1177	昭和51	5	8	15	21	22	22	93	100	
日永中央保育園	日永西四丁目1-29	346-8416	昭和51	5	15	16	20	29	30	115	140	
笹川西保育園	笹川九丁目16-3	322-1782	昭和52	5	7	12	17	17	17	75	100	
桜台保育園	桜台一丁目35-28	326-4681	昭和52	0	13	10	21	26	21	91	100	
下野中央保育園	朝明町498-1	337-0007	昭和54	0	7	14	22	25	22	90	100	
八郷西保育園	あかつき台一丁目2-89	338-4374	昭和55	0	5	11	12	22	19	69	80	
くす南保育園	楠町南五味塚752	397-2152	昭和31	5	16	15	24	26	28	114	120	
くす北保育園	楠町北五味塚43	398-3135	昭和31	5	12	16	14	0	0	47	60	
計				46	263	368	485	548	558	2,268	2,640	
日永保育園	日永二丁目13-23	345-1064	平成15	0	13	17	20	27	27	104	100	
にじのはな保育園	前田町14-20	345-5915	昭和23	1	11	17	16	19	18	82	90	
浜田保育園	浜田町10-15	353-3452	昭和23	0	7	10	17	18	12	64	90	
ローズ幼児園	桜町534	326-2579	昭和23	5	15	21	20	28	32	121	130	
海山道保育園	海山道町一丁目57	346-8911	昭和26	3	14	20	21	22	23	103	120	
愛華保育園	平津町844-1	364-8778	昭和41	5	16	18	22	21	22	104	100	
三重愛育保育園	生桑町14-3	331-6401	昭和43	6	19	24	27	40	39	155	160	
みのり保育所	大宮町26-5	332-2392	昭和46	6	16	17	18	20	22	99	100	
かわしま保育園	三滝台四丁目4-4	321-8100	昭和53	5	14	16	18	28	20	101	110	
大谷台保育園	大谷台一丁目82	332-5150	昭和53	5	11	16	20	21	30	103	110	
フジ保育園	東坂部町150-4	331-4128	昭和54	2	17	17	20	26	26	108	110	
いずみ保育園	三重六丁目129	332-6123	昭和55	4	18	20	22	27	24	115	110	
あがたが丘保育園	あがたが丘一丁目18-4	326-3923	昭和56	3	10	17	16	16	20	82	90	
ひよこ保育園	東日野町1611	322-1829	平成元	5	15	18	19	21	21	99	100	
陽光台保育園	浮橋二丁目7-5	322-7068	平成4	2	8	12	13	18	16	69	80	
たいすい保育園	西日野町字今郷1871-7	320-1117	平成18	6	20	28	30	30	29	143	130	
こっこ保育園	東日野町字道之上986-1	320-2055	平成19	7	16	19	18	22	21	103	100	
西浦保育園	久保田二丁目5-3	351-5130	平成19	9	22	18	0	0	0	49	60	
河原田保育園	河原田町387	345-5067	平成19	3	11	19	25	27	28	113	100	
水沢保育園	水沢町2103-5	329-2166	平成19	0	8	3	12	16	19	58	70	
たいすい中央保育園	鶴の森一丁目10-18	352-7650	平成19	3	15	21	22	16	19	96	90	
高花平保育園	高花平二丁目1-53	321-0526	平成20	4	7	12	16	16	18	73	70	
三重保育園	三重一丁目7	332-3361	平成20	2	15	14	18	17	19	85	70	
日の本保育園	松原町3-2	365-0840	平成24	5	12	21	20	17	22	97	100	
どんぐり保育園	野田二丁目275-3	333-0707	平成25	5	15	21	24	24	23	112	110	
ことり保育園	西日野町1551	340-0500	平成29	3	12	16	13	13	2	59	90	
内部ハートピア保育園	采女町916-1	381-1555	平成30	17	31	13	21	6	0	88	150	
たいよう保育園	赤堀一丁目6-25	356-8790	平成30	5	9	10	6	1	3	34	60	
計				121	397	475	514	557	555	2,619	2,800	
合計				167	660	843	999	1,105	1,113	4,887	5,440	

※市外の在住者を除く

◎ 小・中学校通学区域一覧

小学校	中学校	校 区
中 部 西	中 部	堀木一・二丁目、西浦一・二丁目、西町、元町、西新地、諏訪栄町、諏訪町、中部、北町
中 央		八幡町、北条町、中町、北浜町、元新町、新町、新々町、沖の島町、栄町、本町、浜町、蔵町、相生町、北納屋町、中納屋町、南納屋町、稲葉町、高砂町、西末広町、千歳町、尾上町、大協町一丁目
浜 田	港	安島一・二丁目、鶴の森一・二丁目、三栄町、幸町、朝日町、浜田町、北浜田町、中浜田町、南浜田町、十七軒町、新正一～五丁目、末広町、昌栄町、九の城町、西浜田町、曙町、曙一・二丁目、南起町、寿町
塩 浜	塩 浜	海山道一～三丁目、大井の川町一～三丁目、雨池町、大字日永の一部、大字馳出、馳出町一～三丁目、宮東町一～三丁目、七つ屋町、高旭町、東邦町、大池町、松泉町、宝町、大浜町、大字六呂見の一部、塩浜本町一～三丁目、石原町、三田町、塩浜町、浜旭町、浜旭住宅、川合町、御菌町一・二丁目、中里町、小浜町、柳町、大里町、塩浜栄町、大里中電社宅、磯津東町、磯津西町、磯津南町、磯津北町
橋 北	橋 北	浜一色町、京町、川原町、陶栄町、滝川町、高浜町、東新町、新浜町、午起一～三丁目、高浜新町、大協町二丁目、三郎町
海 蔵	山 手	阿倉川町、万古町、三ツ谷町、三ツ谷東町、本郷町、末永町、清水町、大字野田、野田一・二丁目、東阿倉川町一・二区、西阿倉川町一～五区、阿倉川新町、松ヶ丘、末永清水町
大 谷 台		小杉町、小杉新町、東ヶ谷、垂坂町、南垂坂町、東垂坂町、垂坂新町、みゆきヶ丘一・二丁目、大谷台一・二丁目
羽 津	羽 津	富士町、金場町、大宮町、大宮西町、羽津山町、羽津町、城山町、別名一・二丁目、羽津中一丁目、緑丘町、山手町、別名町の一部、霞ヶ浦町の一部
羽 津 北		白須賀一～三丁目、八田一～三丁目、別名三～六丁目、羽津中二・三丁目、南いかるが町、鶴町、霞一丁目、別名町の一部、霞ヶ浦町の一部
富 田	富 田	富田一～四丁目、富田浜元町、富田浜町、東富田町、南富田町、茂福町、東茂福町、富双一丁目、霞二丁目、大字茂福、丸の内町一～三区、鶴町第一～四、四五六町、浜園町、富田栄町
富 洲 原	富 洲 原	天ヶ須賀一～五丁目、住吉町、富田一色町、平町、富州原町、松原町、富双二丁目、天ヶ須賀新町
常 磐	常 磐	赤堀南町、赤堀一～三丁目、城東町、城西町、石塚町、中川原一～四丁目、芝田一・二丁目、伊倉一～三丁目、西伊倉町、久保田一・二丁目、ときわ一・二丁目、ときわ五丁目、赤堀新町、城北町
常 磐 西		大井手一～三丁目、松本一～六丁目、ときわ三・四丁目、大井手町、松本町、青葉町、西日野町の一部、東日野町の一部、西松本町、南松本町
日 永	南	日永一～五丁目、日永東一～三丁目、日永西一～五丁目、中之瀬古町、南日永町、六呂見町の一部
泊 山		泊山崎町、泊町、追分一～三丁目、前田町、大字大治田、泊小柳町、泊塚原町、梅ヶ丘町、山崎町、泊ヶ丘町、六呂見町(一部の地域を除く)
河 原 田		貝塚町、内堀町、川尻町、大治田一～三丁目、南河原田、北河原田、大治田町、小古曾町の一部

小学校	中学校	校 区
内 部	内 部	波木町(一部の地域を除く)、波木が丘町、貝家町(一部の地域を除く)、北小松町、南小松町、采女町の一部、采女が丘一～五丁目
内 部 東		小古曾一～六丁目、小古曾東一～三丁目、森カ山町、小古曾町(一部の地域を除く)、波木南台一～四丁目、采女町の一部、波木町の一部、貝家町の一部
四 郷	笹 川	八王子町、室山町、西日野町(一部の地域を除く)、東日野町(一部の地域を除く)、東日野一・二丁目
高 花 平		小林町、高花平一～五丁目
川 島	三 滝	川島町東部、川島町南部、川島町北部、川島町西部、小生町、三滝台一～四丁目、浮橋一・二丁目、川島新町、別山一～四丁目、狭間町
神 前		菅原町、高角町、寺方町、智積町の一部(中学校のみ)
三 重 西	三 重 平	曾井町、尾平町(一部の地域を除く)、尾平町上名ヶ丘
三 重 東		三重一～九丁目、南坂部町、尾平町の一部、生桑町の一部、西坂部町川向の一部
県	大 池	赤水町、上海老町、上海老町大沢、下海老町、あがたが丘一～三丁目、平尾町、平尾町栄、江村町、北野町、黒田町
三 重		西坂部町御館、西坂部町川向(一部の地域を除く)、西坂部町山之平、生桑町(一部の地域を除く)、生桑町大谷、生桑台、生桑神田町、東坂部町(一部の地域を除く)
三 重 北		山之一色町、大沢台、坂部が丘一～五丁目、東坂部町の一部、坂部台一・二丁目
桜	桜	智積町(中学校は一部の地域を除く)、桜台本町、桜町西、桜町南(一部の地域を除く)、桜町北、桜花台一・二丁目
桜 台		桜台一～三丁目、桜町南の一部、桜新町一・二丁目
笹 川 東	西 笹 川	笹川一・二丁目、笹川六～八丁目、西日野町の一部
笹 川 西		笹川三～五丁目、笹川九丁目
大 矢 知 興 譲	朝 明	大矢知町齊宮、大矢知町東谷、大矢知町青木谷、大矢知町古家、大矢知町礪井、大矢知町出来山、大矢知町西陣屋、大矢知町東陣屋、大矢知新町、下さざらい町、川北町、川北一～三丁目、西富田二・三丁目、蒔田一～四丁目、松寺一～三丁目、下之宮町、十志町、西富田町
八 郷		中村町、平津町、伊坂町、山村町、山分町、平津新町、千代田町、広永町、黄金町、北永台、伊坂台一～三丁目
八 郷 西	西 朝 明	萱生町、あかつき台一～六丁目
下 野		朝明町、山城町、札場町、北山町、西大鐘町、大鐘町、あさけが丘一～三丁目、八千代台一～三丁目
保 々	保 々	中野町山条、中野町中瀬古、中野町一色、中野町高原、小牧町南、小牧町北、小牧町西、市場町、西村町西村、西村町上条、西村町新田、高見台一・二丁目、まきの木台一～三丁目
小 山 田	西 陵	山田町、西山町、小山町、内山町、六名町、堂ヶ山町、美里町、鹿間町、和無田町
水 沢		水沢町、水沢野田町
楠	楠	楠町小倉、楠町吉崎、楠町北五味塚、楠町南五味塚、楠町南川、楠町本郷、楠町北一色

◎各種審議会・委員会等一覧（平成30年度）

○教育委員会

条例付属機関

名 称	代表者名	現委員数	主管課
四日市市社会教育委員会議	川崎 久子	11人	社会教育課
四日市市文化財保護審議会	石田 昇三	14人	
四日市市立図書館協議会	松井 真理子	9人	図書館
四日市市スポーツ推進審議会	水谷 敏男	14人	スポーツ課
四日市市立博物館協議会	伊藤 信成 (H29.9.24~)	14人	博物館
四日市市就学支援委員会	上浦 健治	25人	教育支援課

各種団体等

名 称	代表者名	備 考	主管課
四日市市奨学会	葛西 文雄	役員10人、選考委員11人	教育総務課
四日市市立小学校長会	藤井 巧		
四日市市立小学校教頭会	奥井 工		
四日市市立中学校長会	小林 誠		
四日市市立中学校教頭会	小林 正英		
四日市市学校保健会	前田 典昭		学校教育課
四日市市学校給食協会	廣瀬 琢也		
三泗教育研修運営委員会	川村 隆夫	委員18人	教育支援課
四日市市PTA連絡協議会	鈴木 俊史	82団体	社会教育課
四日市市体育協会	水谷 敏男	45団体	スポーツ課
四日市市スポーツ推進委員協議会	馬場 宏	委員76人	
四日市市レクリエーション協会	堀木 敏男	19団体	
四日市市スポーツ少年団	田中 憲治	65団体	
三重県中学校体育連盟三泗支部	中条 明広	15種目(市立中22校、三重郡4校、私立3校)	
四日市市人権・同和教育研究会	寺脇 法夫		人権・同和教育課

○こども未来部

条例付属機関

名 称	代表者名	現委員数	主管課
四日市市青少年問題協議会	南 学	18人	こども未来課
四日市市少年自然の家運営協議会	堤 武	9人	こども未来課

各種団体等

名 称	代表者名	備 考	主管課
四日市市公立幼稚園・こども園園長会	岩田 知子		保育幼稚園課
四日市市青少年相談員協議会	中村 文子	相談員46人	こども未来課
四日市市中央補導員協議会	中村 實	補導員156人	
三泗地区広域補導協議会	野呂 郁夫	補導員30人	
四日市市地区補導代表者会	古市 晴久	33地区、補導員約1,600人	
四日市市青少年育成市民会議	竹内 稔	役員・運営委員23人、代議員39人	
四日市市子ども会育成者連絡協議会	藤澤 和実	32地区、319単位子ども会	
四日市市海洋少年団	林 正次	1団	
ボーイスカウト四日市第15団	樋口 晃嗣	BS1団	